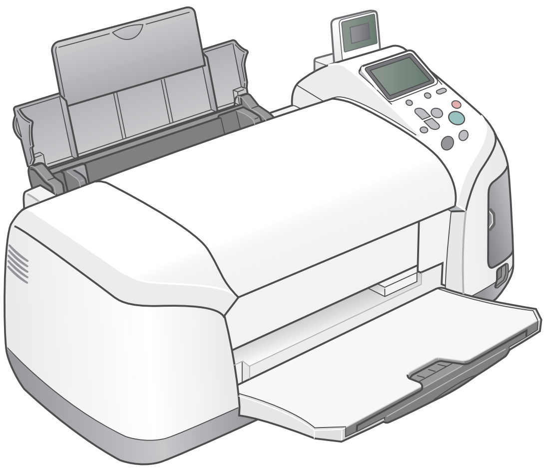
EPSON

Colorio

PM-D770

操作ガイド

PM-D770 だけで写真プリントする方法、およびパソコンとつないで使う場合の基本手順を説明しています。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。本書はリサイクルに配慮して作成しています。不要になった場合は、資源物としてお取り扱いください。

405059300

Printed in Japan XX.XX-XX XXX

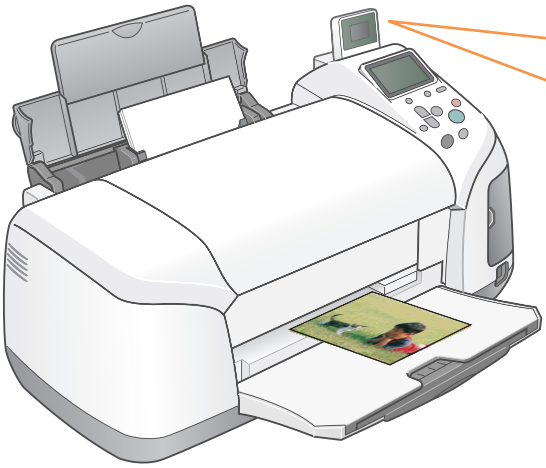
本書の内容

こんなことができます

メモリカードをセットして、パソコンなしでカンタン写真印刷（☞11 ページ）

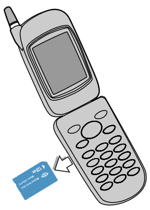
☞11 ページ

写真を選んで 印刷開始 ボタンを押すだけの簡単操作。
写真印刷が手軽に楽しめます。



プレビューモニタを標準搭載！
写真や印刷レイアウトを確認しながら、
簡単確実に操作できます。

メモリカード内蔵のカメラ付き携帯電話なら、印刷も手軽に楽しめます。



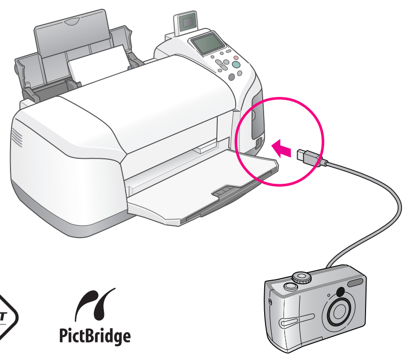
パソコンを使わなくても、CD や DVD のレーベル面に写真を直接印刷（☞32 ページ）

レイアウトは3種類。お気に入りの1枚を全面に印刷したり、インデックスのかわりに 12 枚並べたり、お好みに合わせて楽しめます。



対応デジタルカメラを USB 接続して直接印刷（☞40 ページ）

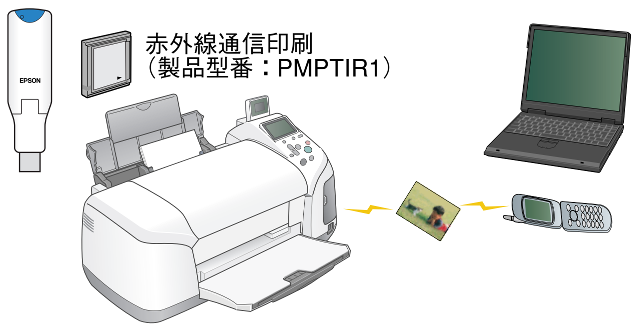
PictBridgeまたはUSB DIRECT-PRINTに対応したデジタルカメラを USB 接続することで、デジタルカメラからの直接印刷ができます。



オプションを使えばもっと楽しく（☞36 ページ）

別売の赤外線通信カードや Bluetooth ユニットを使えば、携帯電話※やデジタルカメラ※などからワイヤレスで印刷することができます。

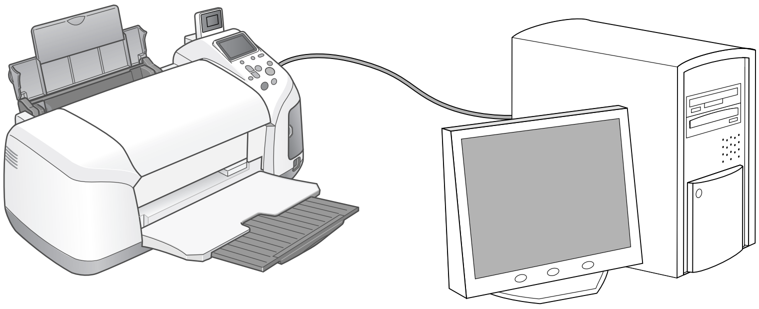
Bluetooth 印刷
（製品型番：PMDBU2）



※ 対応している携帯電話、デジタルカメラ、パソコンなどの機種については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）などでご確認ください。

パソコンとつなげるとさらに便利に
（☞ 本書 51 ページ）

- 本製品とパソコンを接続すると、高性能プリンタとして、より活用の幅が広がります。



- 添付のソフトウェアを使えば、写真の印刷はもちろん、レーベル印刷や名刺印刷も手軽に楽しめます。



- プリンタとしてだけでなく、メモリカードドライブとしても活用できます。
  メモリカードの写真をパソコンに保存するときなどに便利です。

注意

- パソコンと接続して使用するときは、プリンタドライバをパソコンにインストールしておく必要があります。そのほかにも、活用の幅を広げる専用アプリケーションソフトがたくさん用意されています（「ソフトウェア CD-ROM」に収録されています）ので、すべてインストールすることをお勧めします。インストール方法については、「PM-D770 準備ガイド～はじめにお読みください～」の裏面をご覧ください。使い方については、『PM-D770 電子マニュアル』や各アプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。
- パソコンからメモリカードにデータを書き込んだり、削除した後に印刷する場合は、一度メモリカードを抜いて、セットし直してください。

もくじ

まずは印刷してみよう

いろいろな設定をして印刷してみよう

便利な印刷機能

パソコンとつないで印刷する

メンテナンス

トラブル対処方法

付 録

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

注意	こんなときは	補足情報	☞
ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。	操作を間違った場合や説明通りにならない場合などの対処方法、また知っておくと便利な情報を記載しています。	補足情報や制限事項を記載しています。	関連した内容の参照ページを示しています。

各部の名称と働き

1 用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

2 オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に連続して給紙します。

3 エッジガイド

セットした用紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

4 プリンタカバー

インクカートリッジの取り付けや交換時に開きます。通常は閉めて使います。

5 排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。

6 プレビューモニタ

選択中の写真やレイアウトを表示します。

7 操作パネル

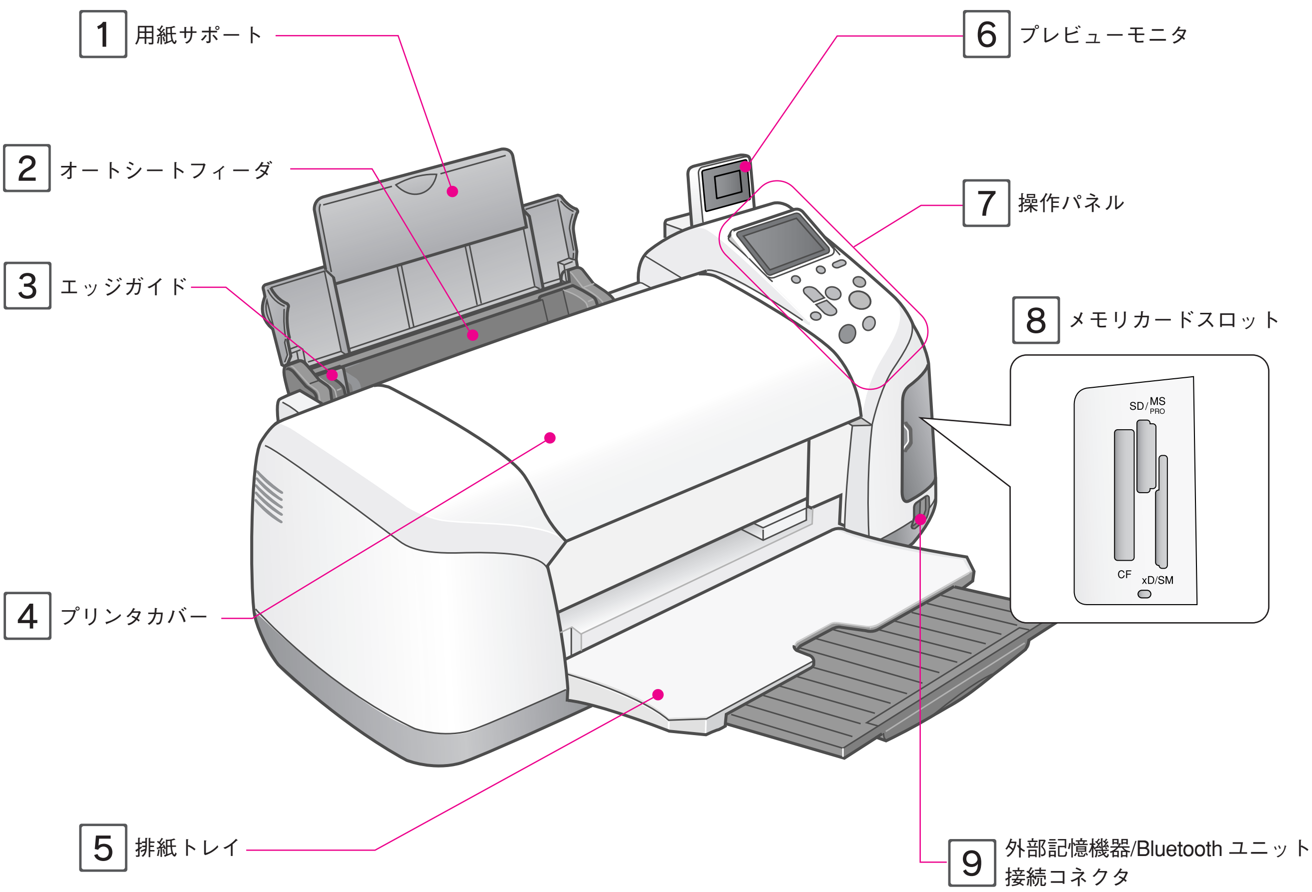
写真印刷を行うための各種設定を実行するパネルです。
本書 6 ページ「操作パネルの各部の名称と働き」

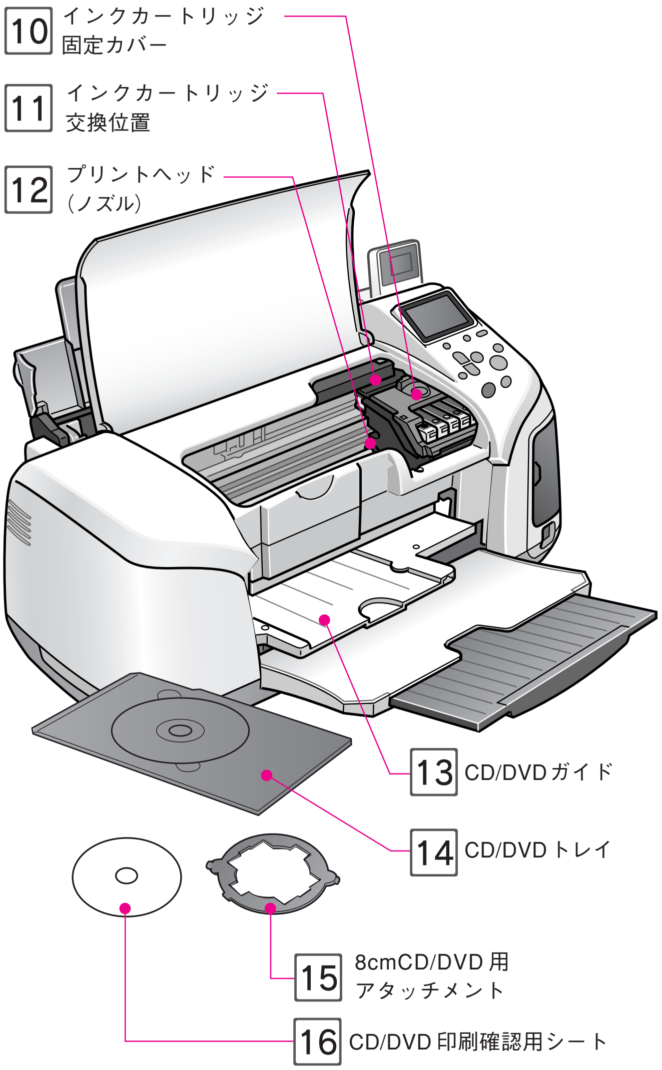
8 メモリカードスロット

メモリカードを差し込むスロットです。セット可能なメモリカードについては、以下をご覧ください。
本書 12 ページ「メモリカード内の写真をすべて印刷する」

9 外部記憶機器 /Bluetooth ユニット接続コネクタ

外部記憶機器（CD-R ドライブ /MO ドライブなど）や、デジタルカメラからの USB ケーブル、Bluetooth ユニットなどを接続するコネクタです。





10 インクカートリッジ固定カバー

インクカートリッジの取り付け時や交換時に開きます。取り付け後、カバーを閉じることでカートリッジが固定されます。

11 インクカートリッジ交換位置

インクカートリッジの取り付け時や交換時には、プリントヘッドがこの位置に移動します。

12 プリントヘッド（ノズル）

インクを用紙に吐出する部分です。外からは見えません。

13 CD/DVD ガイド

CD/DVD トレイをセットします。手前に開くと CD/DVD 印刷モードに切り替わります。

本書 32 ページ「CD/DVD に写真を印刷する」

14 CD/DVD トレイ

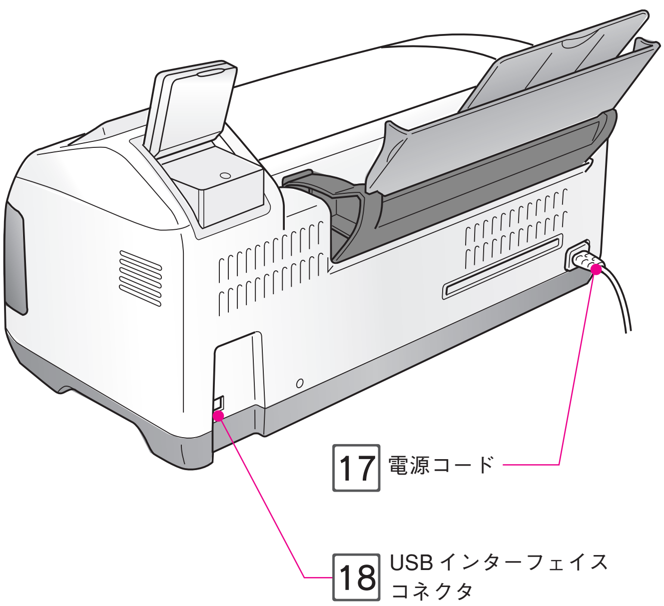
印刷する CD/DVD をセットして CD/DVD ガイドに差し込みます。

15 8cmCD/DVD 用アタッチメント

パソコンから 8cm CD/DVD に印刷する際に、CD/DVD トレイに取り付けます。

16 CD/DVD 印刷確認用シート

パソコンから CD/DVD に印刷する際に、このシートを使って印刷位置の調整をします。



17 電源コード

AC100V の電源に接続します。

18 USB インターフェイスコネクタ

パソコンからの USB ケーブルを接続するコネクタです。

操作パネルの各部の名称と働き

1 設定モニタ

設定項目や設定値を表示します。

2 モード切り替え ボタン

L判印刷モード（L判写真印刷専用）とこだわり印刷モード（詳細な印刷設定やメンテナンスの実行などが可能）を切り替えるボタンです。

本書21ページ「いろいろな設定をして印刷してみよう」

3 モードランプ

L判印刷モード/こだわり印刷モードのどちらかが設定されているかをランプの点灯で示します。

4 選択 ボタン

設定項目を選択する場合に押します。ボタンを押し続けると選択されている項目が早く切り替わります。

5 設定記憶 ボタン

ボタンを2秒以上押すことで操作パネルで設定した内容を記憶することができます。1秒程度押すと設定を呼び出します。

本書41ページ「よく使う印刷設定を保存しておく（設定記憶）」

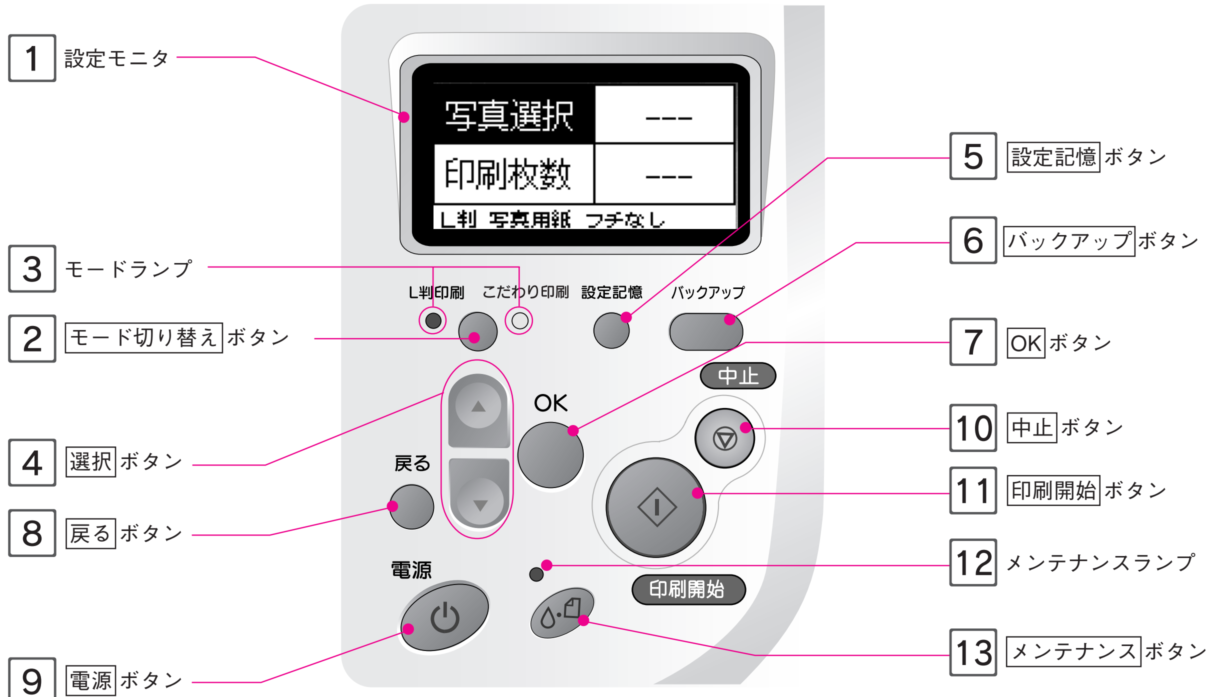
6 バックアップ ボタン

メモリカードのデータを外部記憶装置（CD-Rドライブなど）に保存する際に押します。

本書47ページ「外部記憶装置へのデータの保存（バックアップ）と印刷」

7 OK ボタン

設定項目を決定する場合に押します。



画面は、L判印刷モードの場合です。

8 戻る ボタン

1つ前の画面に戻る場合に押します。

9 電源 ボタン

本製品の電源をオン/オフする際に2秒間長押しします。電源をオンにすると操作パネルの設定モニタが表示されます。

10 中止 ボタン

印刷を中止する場合や、設定をキャンセルする場合に押します。設定中に中止ボタンを押すと、すべての設定項目が電源オン時に戻ります。

11 印刷開始 ボタン

印刷を実行する時に押します。ボタンを押す前に印刷方法や用紙種類など各項目を設定してください。

12 メンテナンスランプ

何らかのエラーが発生した場合に点灯/点滅します。エラーの内容については、設定モニタをご確認ください。

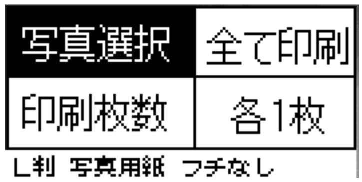
本書66ページ「操作パネルのエラー表示」

13 メンテナンス ボタン

- 以下のエラーが発生している場合に押すと、エラーの解除、または設定モニタにエラー解除のためのメッセージが表示されます。
  - ・インク切れ
  - ・インクカートリッジなし/異常
  - ・用紙切れ
  - ・用紙詰まり
- エラーが発生していない状態で押すと、設定モニタに［詳細設定］の項目が表示されます（こだわり印刷モード時のみ）。

操作パネルの設定項目一覧

L 判印刷モードの設定項目

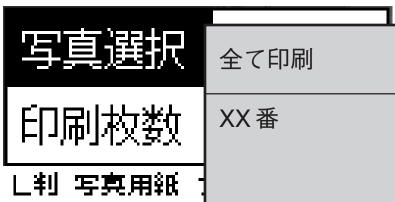


L 判印刷モードは、L 判のフチなし写真を簡単に印刷するための専用モードです。

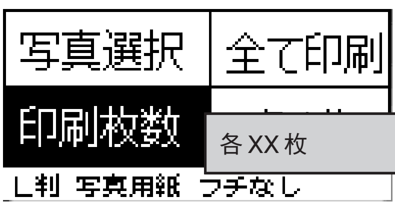
印刷する写真と印刷枚数を設定し、[印刷開始] ボタンを押すだけで、写真を印刷することができます。

※ 用紙種類、用紙サイズ、レイアウトなどの設定変更はできません。

※ メモリカードがセットされていない場合は［写真選択］、［印刷枚数］共に［---］と表示されます。



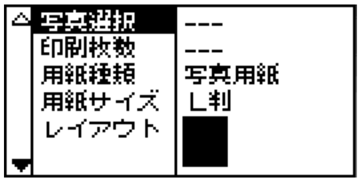
全て印刷	メモリカード内のすべての写真を印刷します。
XX 番	メモリカードに保存されている写真の枚数分の数字が表示されます。 「2 番の写真だけ印刷したい」というように、特定の写真だけを印刷したい場合に、その写真の番号を選択します。
選んで印刷	印刷したい写真だけを選んで印刷することができます。 「1 番の写真を 2 枚、2 番の写真を 1 枚」というように、複数種の写真の印刷を同時に設定することができます。
インデックス	インデックス（写真の一覧表）を印刷します。 メモリカード内にどのような写真が保存されているのか印刷して確認したい場合などに便利です。 ※ インデックス印刷時は「コマ番号」と「撮影日時」が必ず印刷されます。印刷しない設定にすることはできません。 
範囲指定印刷	「1 番から 5 番まで」というように、写真番号の範囲を指定して印刷できます。 ※ コマ番号を指定する際には、小さい数のコマ番号を指定してから大きな数のコマ番号を指定してください。「5 番から 1 番まで」というような指定はできません。
DPOF	メモリカード内に DPOF 指定された写真データがある場合にのみ表示されます。 ☞ 本書 46 ページ「デジタルカメラで指定した写真を印刷する（DPOF 印刷）」
P.I.F. 一覧	メモリカード内にフレームデータ（P.I.F.）がある場合にのみ表示されます。 ☞ 本書 42 ページ「写真とフレームを合成して印刷する（P.I.F.）」



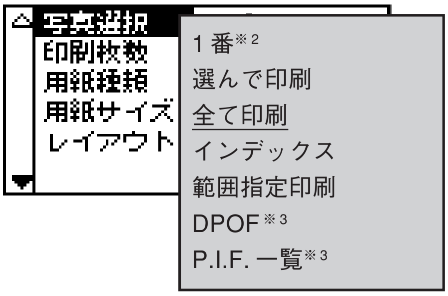
各 XX 枚	印刷枚数を設定します。

こだわり印刷モードの設定項目

こだわり印刷モードでは用紙種類や用紙サイズ、レイアウトなどを設定して印刷することができます。
［詳細設定］項目では、写真を補正して印刷したり、日付を入れて印刷するなど、さらに細かな設定をすることができます。
※下線は工場出荷時の設定です。
工場出荷時の設定に戻したい場合には［詳細設定］メニューから［工場出荷設定］を実行します。

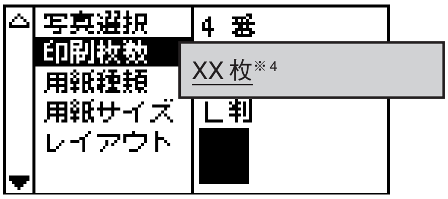


写真選択※1



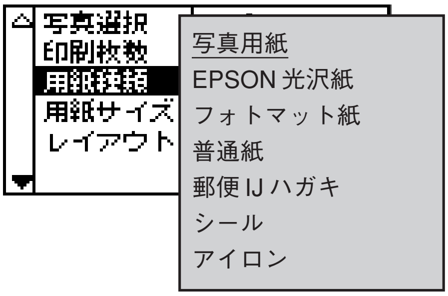
※1 メモリカードがセットされていない場合は[---]と表示されます。
※2 メモリカードに保存されている写真の枚数分の数字が表示されます。
※3 メモリカード内にDPOFまたはP.I.F.フレームがある場合にのみ表示されます。

印刷枚数

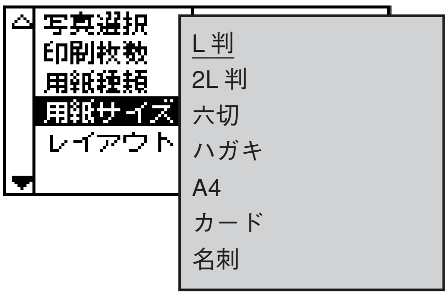


※4 表示される内容は[写真選択]の設定によって異なります(メモリカードがセットされていない場合は[---]と表示されます)。［写真選択］で［選んで印刷］を選んだ場合は、［OKボタンで確認］が表示され、OKボタンを押すと選択した写真の番号と印刷枚数の設定が表示されます。

用紙種類

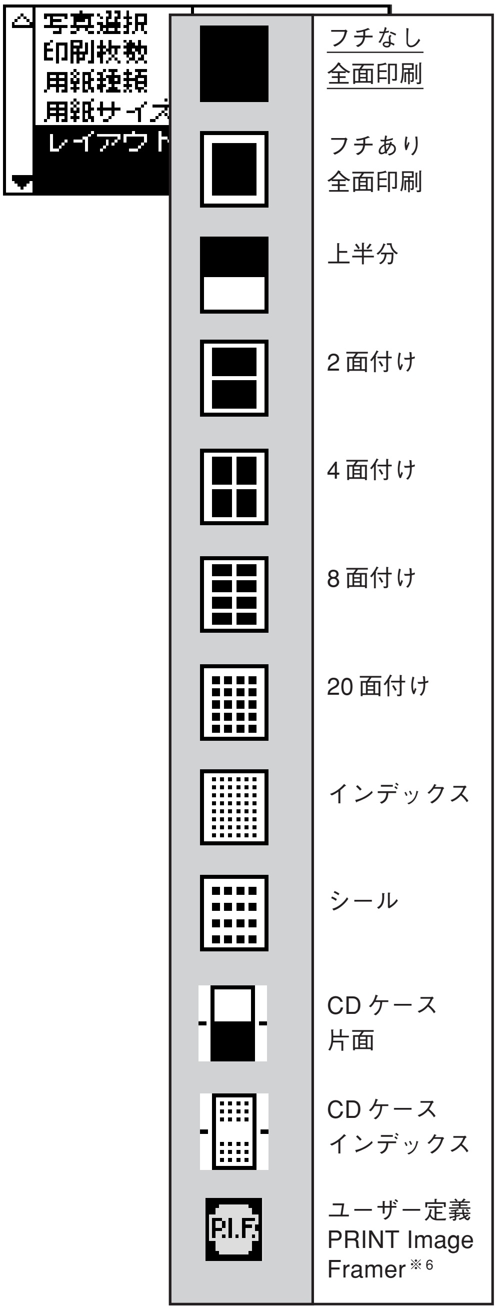


用紙サイズ※5



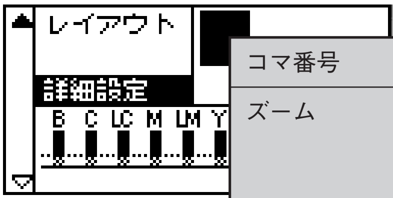
※5 表示される内容は［用紙種類］の設定によって異なります。

レイアウト



※6 の項目は、メモリカード内にP.I.F.フレームが登録されている場合にのみ表示されます。
本書42ページ「写真とフレームを合成して印刷する(P.I.F.)」

詳細設定



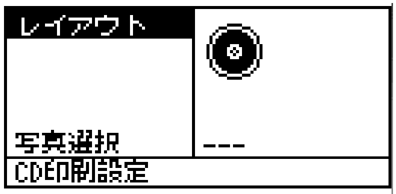
◆ 設定記憶 ボタンで記憶できる項目です。

コマ番号	26 ページ	1 番 / 2 番 /3 番・・・・・
ズーム	30 ページ	なし / 左上 1.2 倍 / 左上 1.5 倍 / 左中 1.2 倍 / 左中 1.5 倍 / 左下 1.2 倍 / 左下 1.5 倍 / 中上 1.2 倍 / 中上 1.5 倍 / 中央 1.2 倍 / 中央 1.5 倍 / 中下 1.2 倍 / 中下 1.5 倍 /右上 1.2 倍 / 右上 1.5 倍 / 右中 1.2 倍 / 右中 1.5 倍 / 右下 1.2 倍 / 右下 1.5 倍
◆フィルター	27 ページ	なし / モノクロ / セピア
◆自動調整	27 ページ	P.I.M./Exif/ オートフォトファイン / なし
◆携帯写真印刷	27 ページ	する / しない
◆コントラスト	27 ページ	より強く / 強く / なし
◆明るさ調整	28 ページ	より明るく / 明るく / なし /暗く / より暗く
◆鮮やか調整	28 ページ	より鮮やか / 鮮やか / なし / くすんだ / よりくすんだ
◆シャープネス	28 ページ	より硬く / 硬く / なし /柔らかく / より柔らかく
日付印刷	29 ページ	しない / yyyy.mm.dd/ mmm.dd.yyyy /dd.mmm.yyyy
時刻印刷	29 ページ	しない /12 時間 /24 時間
撮影情報印刷	29 ページ	しない / する
トリミング	30 ページ	する / しない
◆画質	28 ページ	高速 / 高画質 / 最高画質
双方向印刷	28 ページ	する / しない
シール位置 上下	75 ページ	0.0mm/ 上 0.5mm/ 上 1.0mm/ 上 1.5mm/ 上 2.0mm/ 上 2.5mm/ 下 0.5mm/ 下 1.0mm/ 下 1.5mm/ 下 2.0mm/ 下 2.5mm
シール位置 左右	75 ページ	0.0mm/ 左 0.5mm/ 左 1.0mm/ 左 1.5mm/ 左 2.0mm/ 左 2.5mm/ 右 0.5mm/ 右 1.0mm/ 右 1.5mm/ 右 2.0mm/ 右 2.5mm
インクカートリッジ交換	57 ページ	
クリーニング	60 ページ	
ノズルチェック	60 ページ	
給紙 / 排紙	74 ページ	
ギャップ調整	62 ページ	
カラー液晶コントラスト	76 ページ	
液晶コントラスト	76 ページ	
カード書き込み	電子マニュアル	許可 / 禁止
こすれ軽減	73 ページ	する / しない
工場出荷設定	8 〜 9 ページ	する / しない
BT 本体番号設定※7	38 ページ	任意の数字
BT 通信モード※7	38 ページ	パブリック / プライベート / ボンディング
BT 暗号化※7	38 ページ	する / しない
BT IrDA パスキー設定※7	38 ページ	任意の 4 桁の数字
BT デバイスアドレス表示※7	38 ページ	

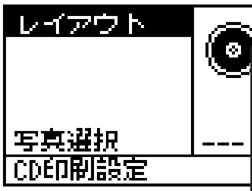
※ 7 の項目はオプションの Bluetooth ユニットを接続すると表示されます。[BT IrDA パスキー設定] の項目のみ、赤外線通信カードをセットした際にも表示されます。

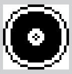
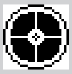
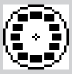
CD/DVD 印刷モードの設定項目

CDやDVDのレーベル面への印刷はCD/DVD印刷モードで実行します。
CD/DVDトレイを開くと自動的にCD/DVD印刷モードに切り替わります。
☞本書 32 ページ「CD/DVD に写真を印刷する」

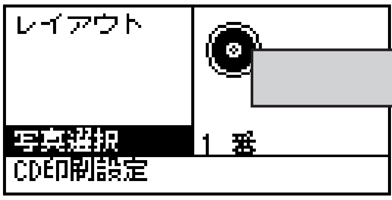


レイアウト



	34 ページ	1 面
	34 ページ	4 面
	34 ページ	12 面

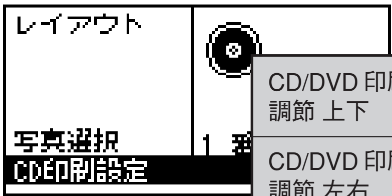
写真選択



	34 ページ	1 番 /2 番 /3 番※・・・・

※メモリカードに保存されている写真の枚数分の数字が表示されます。

C D印刷設定

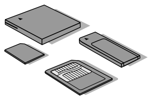


CD/DVD 印刷位置調節 上下	35 ページ	-5.0mm ～ 0.0mm ～ +5.0m
CD/DVD 印刷位置調節 左右	35 ページ	-5.0mm ～ 0.0mm ～ +5.0mm
濃度	35 ページ	標準 / 濃く / より濃く

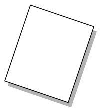
印刷の準備をする

この章では一番簡単なＬ判写真の印刷方法を説明します。まずは、下記の手順で印刷の準備をしてください。

1 印刷に必要なものを用意します。

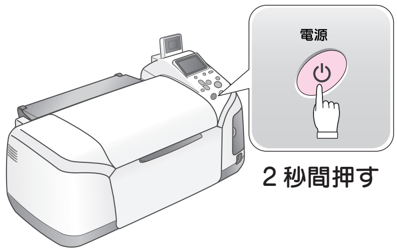


撮影済みのメモリカード



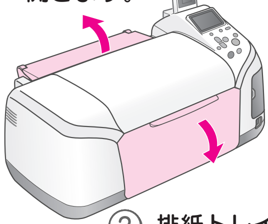
今回はＬ判サイズの写真用紙を使います。

2 本製品の電源をオンにします。



3 用紙サポートと排紙トレイを開き、引き出します。

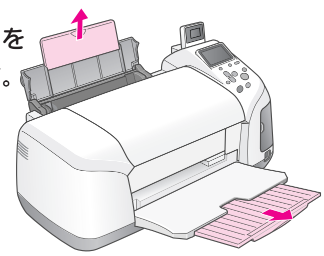
① 用紙サポートを開きます。



② 排紙トレイを開きます。

▷

③ 用紙サポートを引き出します。



④ 排紙トレイを引き出します。

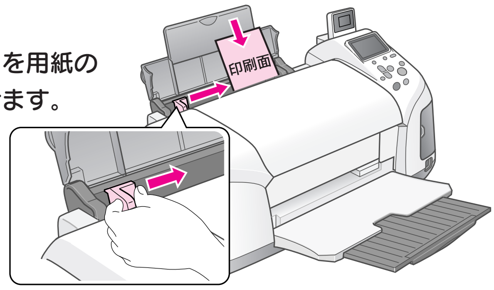
4 用紙をセットします。

使用可能な用紙やセット可能枚数などの注意事項は、以下をご覧ください。

☞本書 84 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

① 印刷面を手前側にして縦方向にセットします。

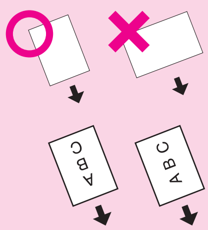
② エッジガイドを用紙の側面に合わせます。



注意

用紙のセット方法

用紙は縦方向にセットしてください。
用紙の上下を区別する必要があるときは、用紙の上端を下に向けてセットしてください。



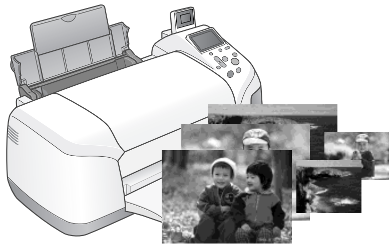
専用紙の表裏について

専用紙に添付の取扱説明書をご覧のうえ、用紙の表裏をご確認ください。

これで印刷の準備ができました。それではお好みの方法でL判写真の印刷をしてみてください。

「メモリカード内の写真をすべて印刷する」　次ページ
「写真を選んで印刷する」　16 ページ

メモリカード内の写真をすべて印刷する



メモリカード内に保存されているすべての写真を各1枚ずつ印刷する手順を説明します。

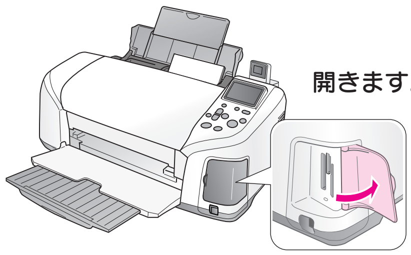
1

本製品の電源がオンになっていること、用紙がセットされていることを確認します。

電源がオンになっていない場合や、用紙のセットができていない場合には、前ページをご覧のうえ、印刷の準備をしてください。

2

メモリカードスロットのカバーを開きます。



3

メモリカードの種類を確認してセットします。正常にセットされるとメモリカードランプが点灯します。

メモリカードの種類によってセットするスロットが異なります。次ページの表をご覧のうえ、お使いのメモリカードとスロットの位置を確認してください。

注意

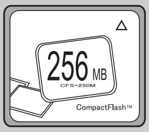
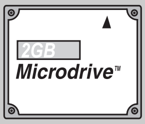
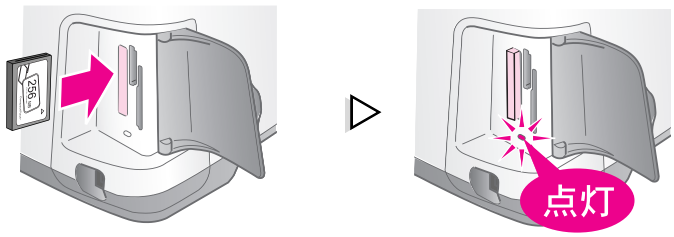
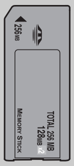
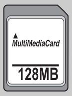
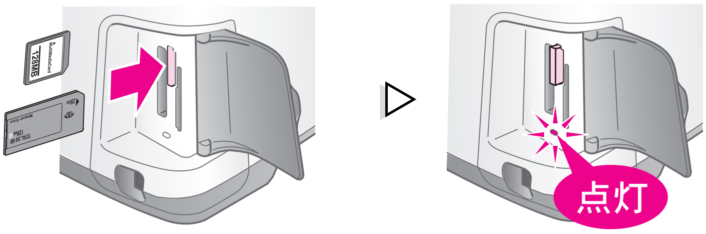
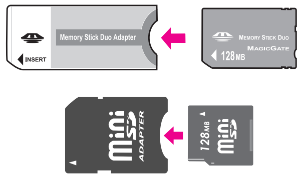
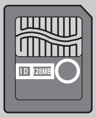
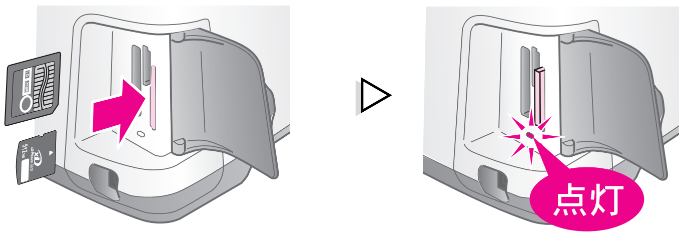
- メモリカードの向きをよく確認してセットしてください。向きを誤るとメモリカードや本製品の破損につながるおそれがあります。
- メモリカードはスロットからはみ出した状態になりますが、スロットの奥まで正しく差し込まれていれば問題ありませんので、無理に押し込まないでください。無理に押し込むと本製品やメモリカードの破損につながるおそれがあります。

補足情報

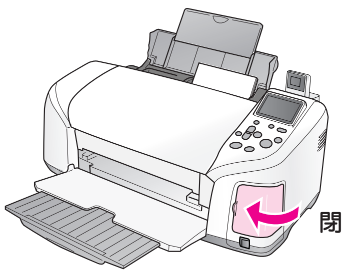
- 複数のメモリカードを一度にセットしないでください。複数のメモリカードを同時にセットすると、目的のメモリカード（印刷したいデータが保存されているメモリカード）が認識されない場合があります。
- 対応メモリカードについては、2004年7月現在の情報です。最新情報については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）にてご確認ください。
- 本製品で印刷できるデジタルカメラおよび画像ファイルの形式は以下の通りです。ただし、フォルダ名やファイル名にひらがなや漢字などが使用されていると認識されません。フォルダ名や各写真のファイル名には、半角英数字をご使用ください。

対応ファイル形式	DCF*1 Version 2.0 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF*1 Version 1.0 または 2.0 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG*2 形式、TIFF*2 形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横 80 ～ 4600 ピクセル、縦 80 ～ 4600 ピクセル
最大ファイル数	999 個

*1 DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design Rule for Camera File system」規格の略です。
*2 Exif Version 2.2.1 準拠。

使用できるメモリカード		セット位置
	・コンパクト フラッシュ	左側のスロット
	・マイクロ ドライブ	
	・メモリースティック ・メモリースティックPRO ・マジックゲート メモリースティック	中央のスロット
	・マルチメディア カード	
	・SDカード	
	・メモリースティック Duo※ ・メモリースティック PRO Duo※ ・マジックゲート メモリースティックDuo※	※カードに付属の専用アダプタに差し込んでから、本製品のスロットに差し込んでください。 
	・miniSDカード※	
	・スマート メディア	右側のスロット
	・xD-Picture Card	

4 メモリカードスロットのカバーを閉じます。

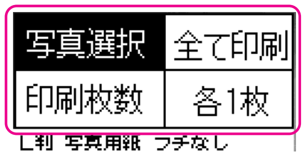


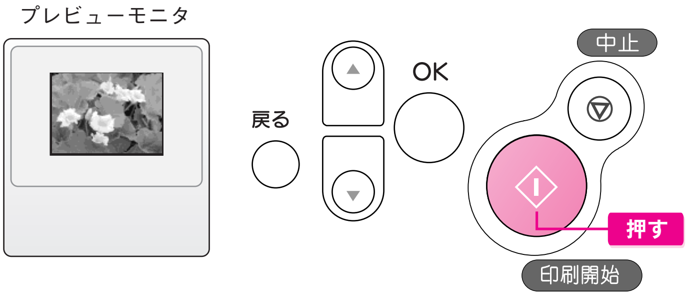
注意 メモリカードスロットのカバーは閉じてお使いください。カバーを閉じないと、メモリカードを通して伝わる静電気により、本製品が誤作動することがあります。

まずは印刷してみよう

5

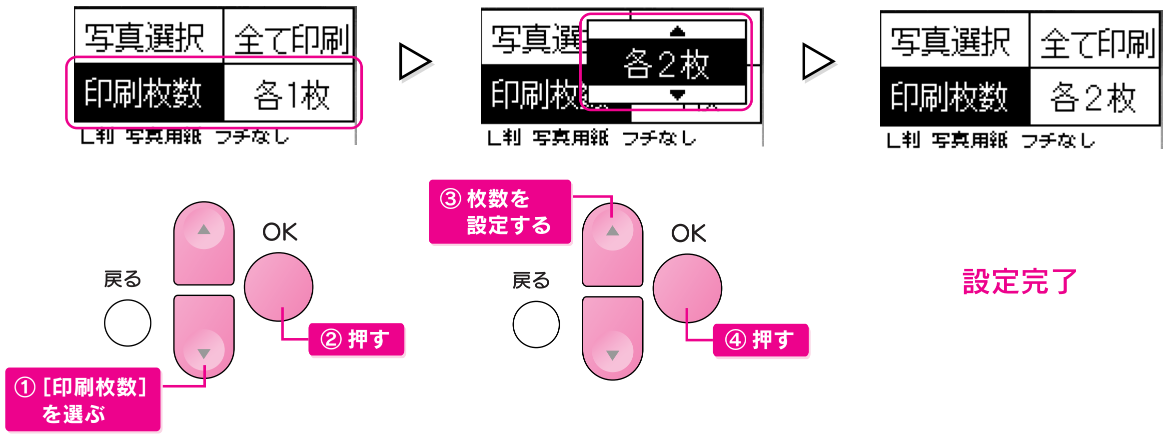
設定モニタの表示が右図のようになっていることを確認して 印刷開始 ボタンを押します。



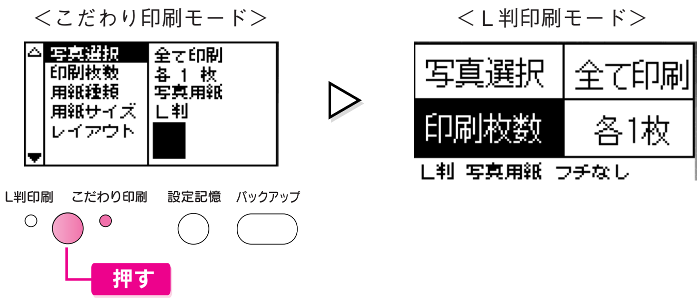


こんなときは

- **印刷枚数を変更するには**
  印刷枚数は以下の手順で変更できます。

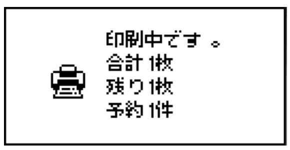


- **以下の画面が表示されたときは**
  こだわり印刷モードになっていますので、モード切り替え ボタンを押してL判印刷モードに切り替えてください。



補足情報

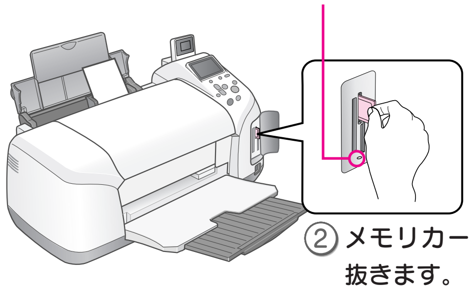
- 設定モニタ上に「次の印刷を予約する：OK」というメッセージが表示されている場合には、印刷中に次の印刷予約をすることができます（DPOF 印刷時を除く）。
  OK ボタンを押すと、設定モニタが通常表示に戻りますので、印刷の設定※をして 印刷開始 ボタンを押します。
  予約ができると、設定モニタに予約件数が表示され、現在の印刷終了後に予約されている印刷が始まります。



- 印刷予約は 5 件まで行えます。

※［用紙サイズ］/［用紙種類］は、現在セットされている用紙を使用する前提のため、変更できません。

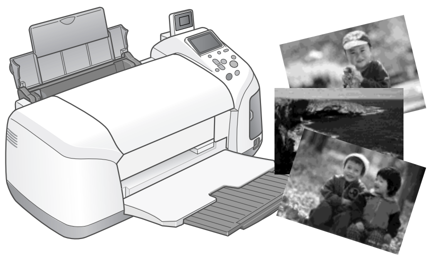
6 印刷が終わったらメモリカードを取り出します。



注意 スロット下のランプ（メモリカードランプ）が点滅しているときは、メモリカードを取り出さないでください。メモリカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。

以上で、メモリカード内の写真をすべて印刷する手順説明は終了です。

写真を選んで印刷する



印刷方法を設定して印刷します。ここでは［選んで印刷］の場合を例に、2 種類以上の写真を選んで印刷する手順を説明します。

1

本製品の電源がオンになっていること、用紙がセットされていることを確認します。

電源がオンになっていない場合や、用紙のセットができていない場合には、本書 11 ページをご覧のうえ、印刷の準備をしてください。

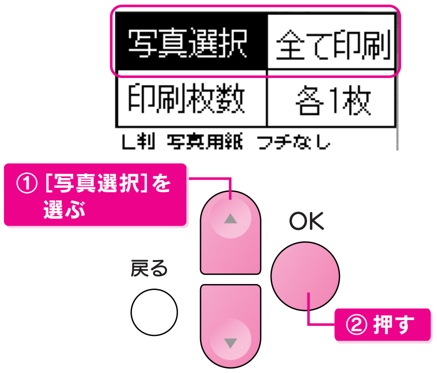
2

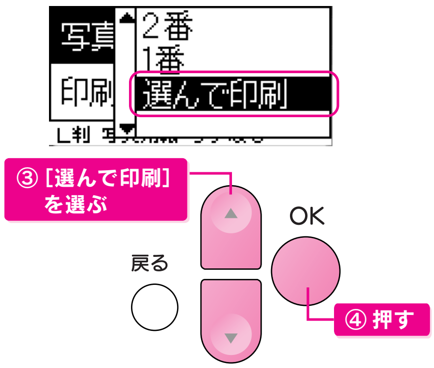
メモリカードをセットします。

本書 12 ページ 手順 2 ～ 4

3

［写真選択］で［選んで印刷］を選びます。

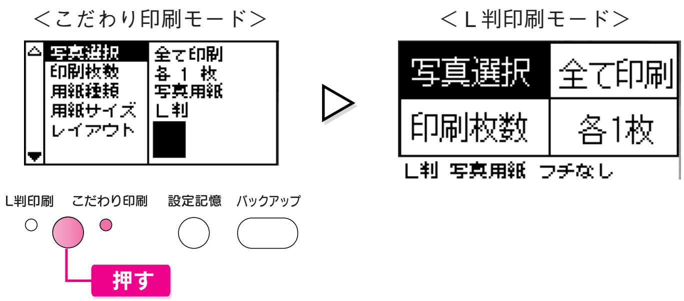




こんなときは

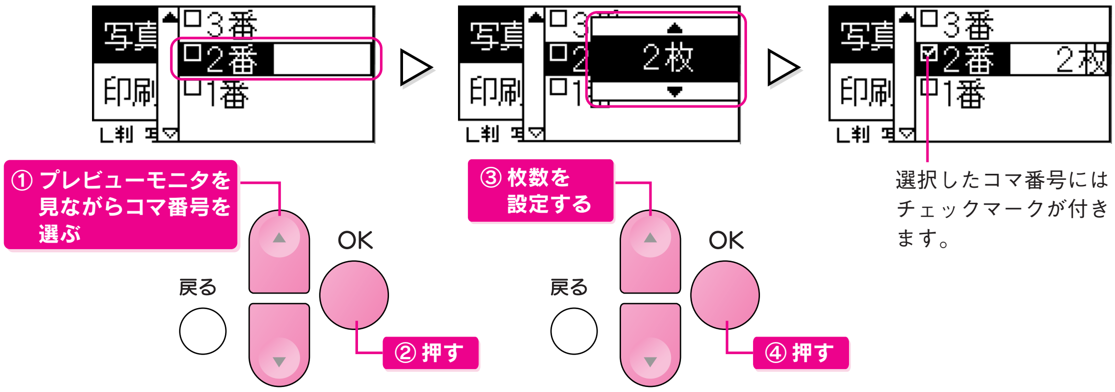
以下の画面が表示されたときは

こだわり印刷モードになっていますので、モード切り替え ボタンを押してL判印刷モードに切り替えてください。



4 プレビューモニタを見ながら、印刷する写真のコマ番号を選択し、印刷枚数を設定します。

ここでは例として 2 番の写真を 2 枚印刷するように設定します。



補足情報

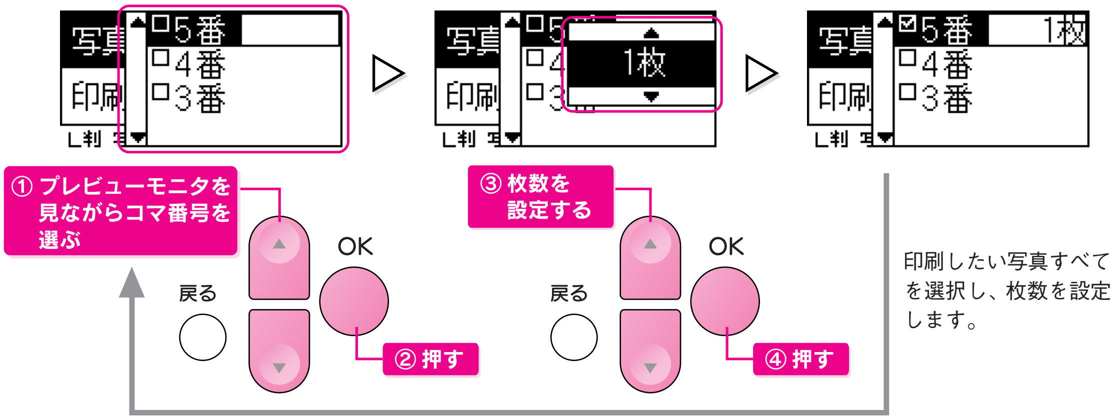
- 選択中の写真が、プレビューモニタに表示されます。



- 表示されない写真がある場合には、画像のファイル形式やファイル名に問題がないかをご確認ください。
  ☞ 本書 12 ページ「メモリカード内の写真をすべて印刷する」－「補足情報」
- コマ番号は撮影した順番ではありません。メモリカード内のファイル名順（数字：昇順→アルファベット：A～Z の順）です。

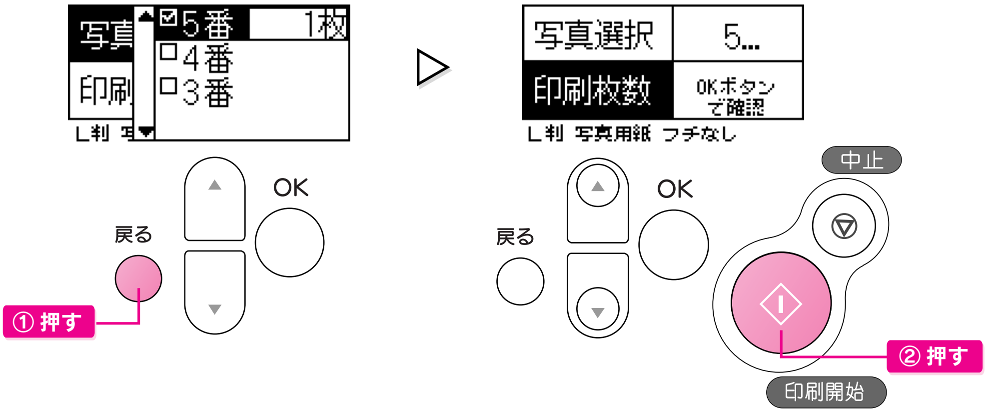
5 手順 4 と同様の手順を繰り返して、印刷するすべての写真を選択し、印刷枚数を設定します。

ここでは例として 5 番の写真を 1 枚印刷するように設定します。



6 戻る ボタンを押して［写真選択］を終了し、印刷開始 ボタンを押します。

印刷が始まります。

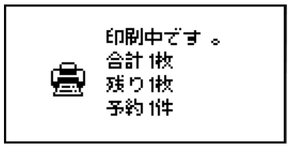


補足情報

- プレビューモニタ上には、選択された写真の中で、コマ番号の一番小さい写真が表示されます。



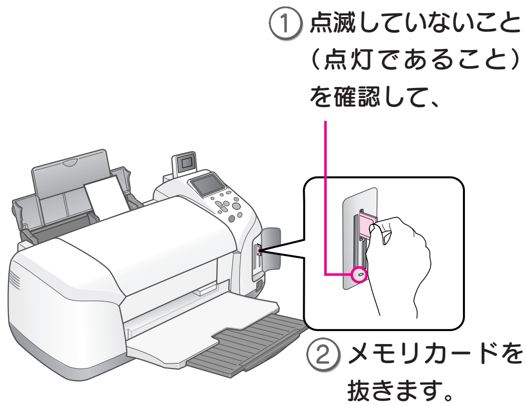
- 設定モニタ上に「次の印刷を予約する：OK」というメッセージが表示されている場合には、印刷中に次の印刷予約をすることができます（DPOF 印刷時を除く）。
  OK ボタンを押すと、設定モニタが通常表示に戻りますので、印刷の設定※をして 印刷開始 ボタンを押します。
  予約ができると、設定モニタに予約件数が表示され、現在の印刷終了後に予約されている印刷が始まります。



- 印刷予約は 5 件まで行えます。

※［用紙サイズ］/［用紙種類］は、現在セットされている用紙を使用する前提のため、変更できません。

7 印刷が終わったらメモリカードを取り出します。



注意　スロット下のランプ（メモリカードランプ）が点滅しているときは、メモリカードを取り出さないでください。メモリカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。

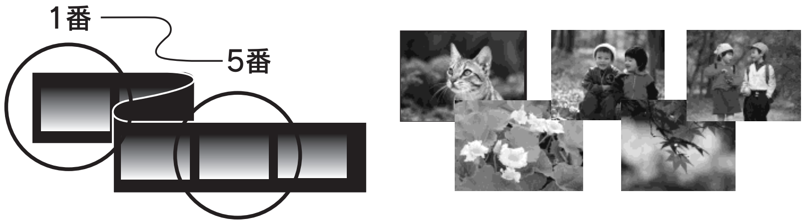
以上で、写真を選んで印刷する手順説明は終了です。

その他の選択方法

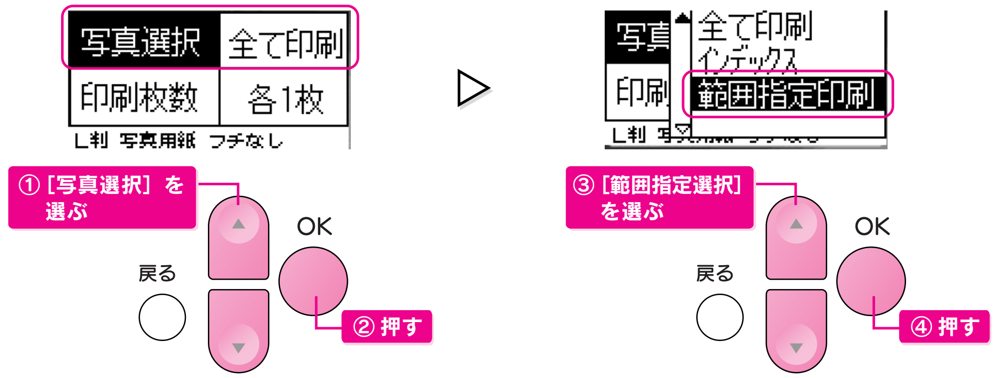
本製品には「全て印刷」、「選んで印刷」の他に、以下のような写真選択方法があります。
写真選択後は印刷枚数を設定して、印刷開始ボタンを押してください。

範囲指定印刷

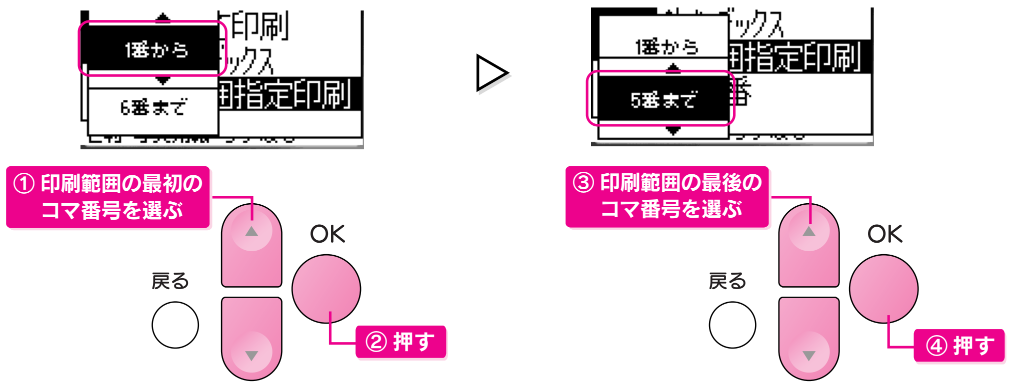
「1番から5番まで」というように、写真番号の範囲を指定して印刷できます。



1 [範囲指定印刷] を選択します。



2 印刷範囲を設定します。

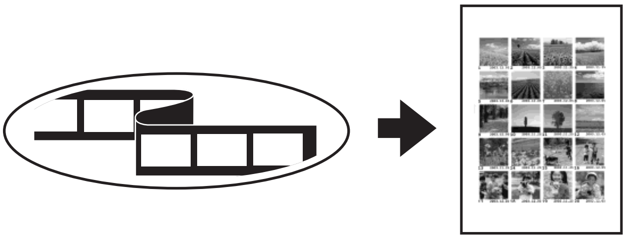


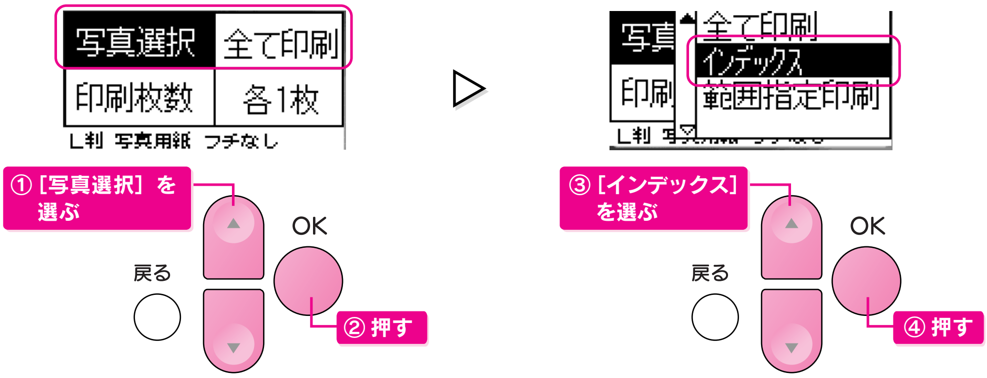
補足情報

- コマ番号を指定する際には、小さい数のコマ番号を指定してから大きな数のコマ番号を指定してください。「5番から1番まで」というような指定はできません。
- コマ番号は撮影した順番ではありません。メモリカード内のファイル名順（数字：昇順→アルファベット：A～Zの順）です。

インデックス印刷

メモリカード内の写真のインデックス（写真の一覧表）を印刷します。





補足情報

インデックス印刷時は「コマ番号」と「撮影日時」が必ず印刷されます。印刷しない設定にすることはできません。

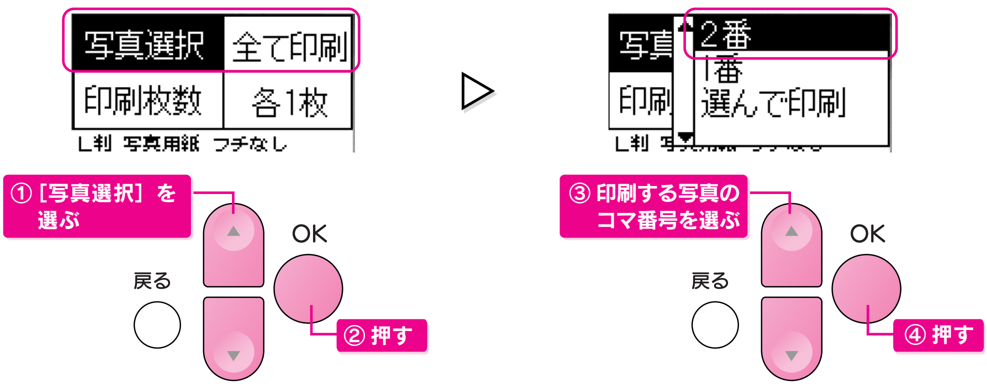
コマ番号を１つだけ選んで印刷する

「2 番の写真だけ印刷したい」というように、特定の写真だけを印刷したい場合に、その写真の番号を選択します。



補足情報

コマ番号は撮影した順番ではありません。メモリカード内のファイル名順（数字：昇順→アルファベット：A～Zの順）です。

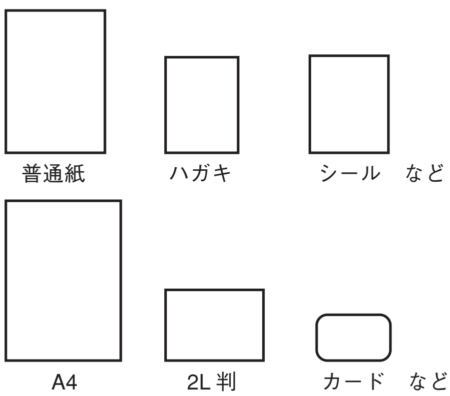


こだわり印刷モードでできること

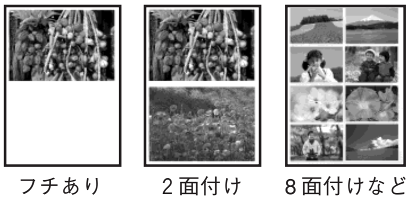
こだわり印刷モードでは用紙種類や用紙サイズ、レイアウトなどを設定して印刷することができます。また、写真を補正して印刷したり、日付や時刻を入れて印刷したりといった詳細な設定や、ヘッドクリーニングなどのメンテナンスも、こだわり印刷モードで行います。

基本的な項目の設定（☞本書 24 ページ）

- 用紙の種類やサイズを変更



- レイアウトの変更



色合いや画質の補正

（☞本書 26 ページ）



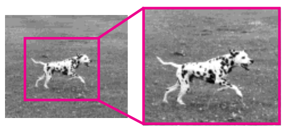
日付けや撮影時刻を入れる

（☞本書 29 ページ）



画像を拡大して印刷する

（☞本書 30 ページ）



こだわり印刷モードへの切り替え方法

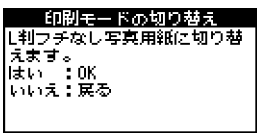
L判印刷モード時に、操作パネルの[モード切り替え]ボタンを押すとこだわり印刷モードに切り替わります。こだわり印刷モードからL判印刷モードへの切り替えも同様です。

＜L判印刷モード＞

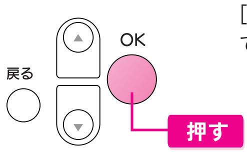


＜こだわり印刷モード＞





[用紙種類] が [写真用紙] でないとき、[用紙サイズ] が [L 判] でないとき、[レイアウト] が [フチなし全面印刷] でないときに表示されます。

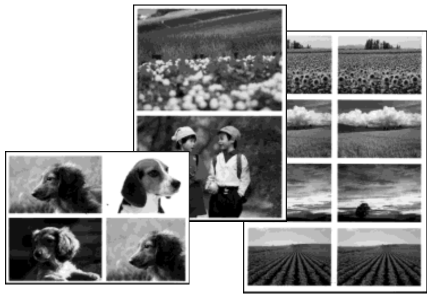


こだわり印刷モードでの印刷の流れについては以下をご覧ください。

「こだわり印刷モードで印刷する」　次ページ

こだわり印刷モードで印刷する

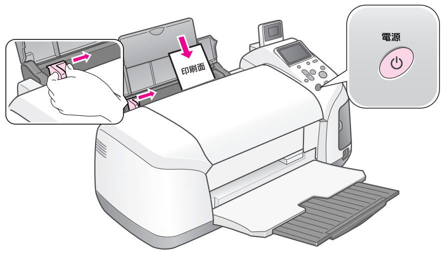
こだわり印刷モードでの印刷手順を説明します。



印刷方法

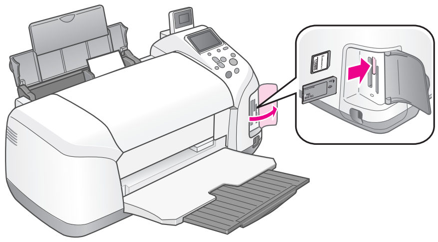
1
本製品の電源がオンになっていること、用紙がセットされていることを確認します。

電源がオンになっていない場合や、用紙のセットができていない場合には、本書11ページをご覧のうえ、印刷の準備をしてください。



2
メモリカードをセットします。

☞本書 12 ページ 手順 2 ～ 4

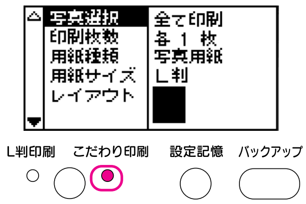


3
こだわり印刷モードに切り替えます。

<L判印刷モード>

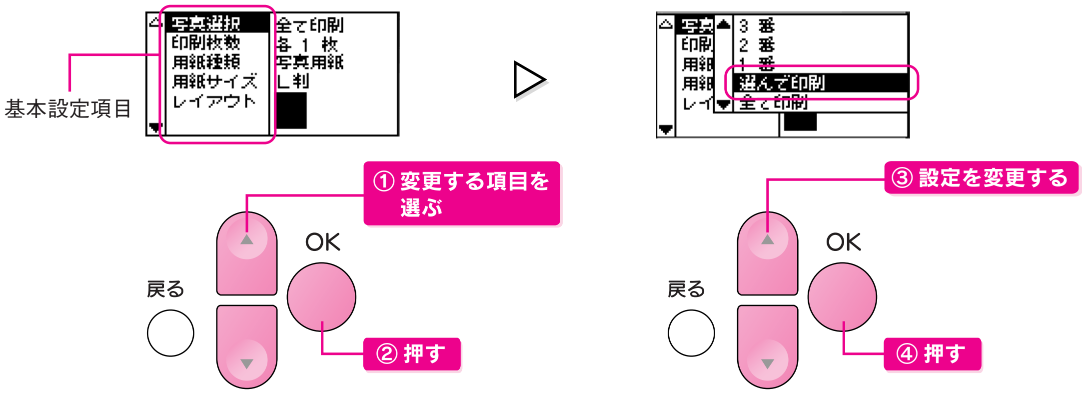


<こだわり印刷モード>



4 必要に応じて、基本的な設定項目を変更します（変更の必要がない場合には、このまま手順 5 に進みます）。

本書 24 ページ「基本的な設定項目を変更する」



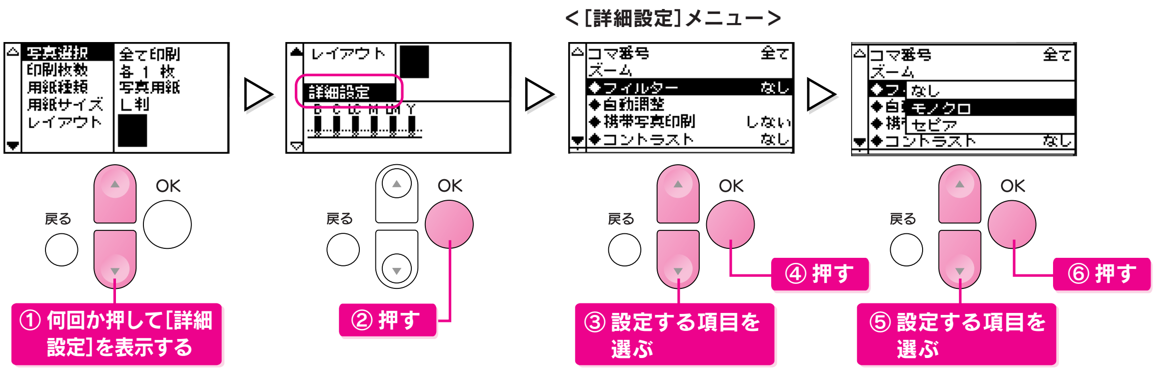
補足情報

巻末にレイアウトの一覧表があります。また、プレビューモニタでレイアウトイメージを確認できます。

5 必要に応じて［詳細設定］の各項目を設定します（変更の必要がない場合には、このまま手順 6 に進みます）。

［詳細設定］メニューを表示し、各項目の設定をします。

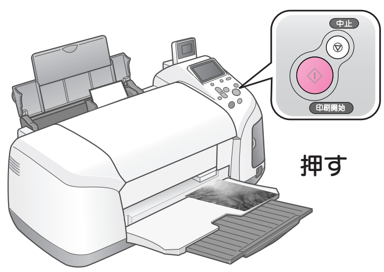
本書 26 ページ「写真の色合いや画質を補正して印刷する」
本書 29 ページ「日付けなどの画像情報を入れて印刷する」
本書 30 ページ「画像を拡大して印刷する」



補足情報

本書 8 ページに、こだわり印刷モード時の設定項目一覧があります。

6 印刷開始 ボタンを押して印刷を実行します。



以上で、こだわり印刷モードで印刷する手順説明は終了です。

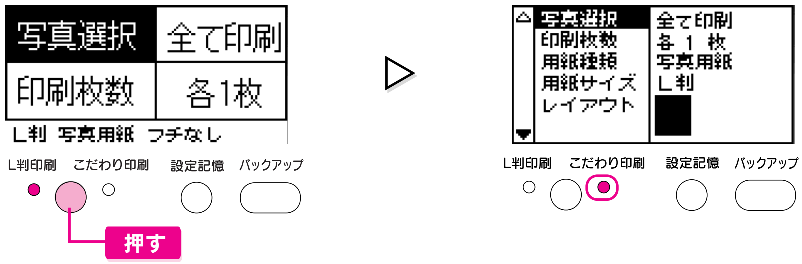
基本的な設定項目を変更する

こだわり印刷モードで写真の選択方法や印刷枚数、用紙の設定、レイアウトを変更します。

こんなときは

こだわり印刷モードへの切り替え方法がわからない場合は

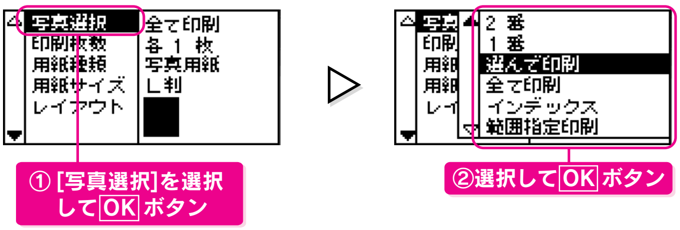
L 判印刷モードからこだわり印刷モードへの切り替え方法は以下の通りです。



写真の選択方法や印刷枚数などの設定ができたら、本書 23 ページの手順 5 以降の作業を行い、印刷を実行します。

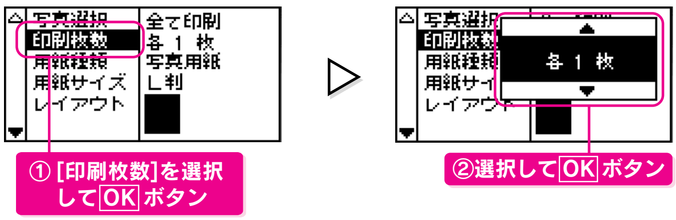
［写真選択］　印刷する写真の選択方法を変更する

以下の印刷方法から選択することができます。
- 全て印刷
- 選んで印刷
- 番号指定（1 枚だけ指定）
- インデックス（写真一覧）
- 範囲指定印刷
- DPOF（☞詳しくは 46 ページ）
- P.I.F. 一覧（☞詳しくは 42 ページ）



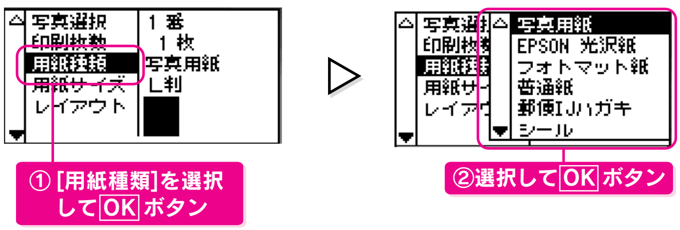
［印刷枚数］　印刷する枚数を設定する

印刷する枚数を設定できます。
［写真選択］の項目によって、表示が変わります。



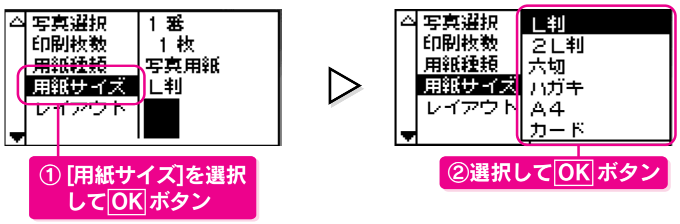
［用紙種類］　本製品にセットした用紙の種類を変更する

本製品にセットした用紙の種類と［用紙種類］の設定を合わせると、きれいに印刷できます。
お使いの用紙ごとの設定一覧表がありますので以下をご覧ください。
☞本書 84 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」



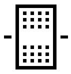
［用紙サイズ］　本製品にセットした用紙のサイズを変更する

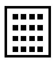
ここで設定したサイズ内に写真を印刷します。［用紙種類］の設定によって、表示されるサイズが異なります。

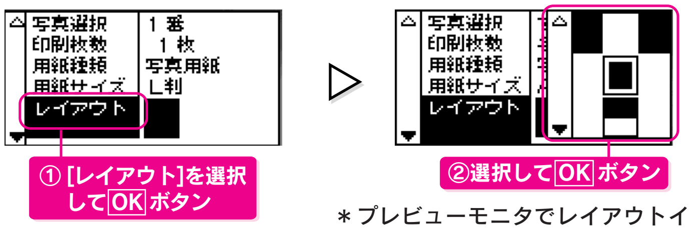


［レイアウト］　印刷レイアウトを変更する

フチあり/フチなしや面付け印刷など、印刷レイアウトを変更することができます。
ただし、一部のレイアウトでは、印刷できる用紙サイズが限られます。

CD レイアウト：A4 

シールプリント：ハガキ 



＊プレビューモニタでレイアウトイメージを確認できます。また巻末にはレイアウトの一覧があります。

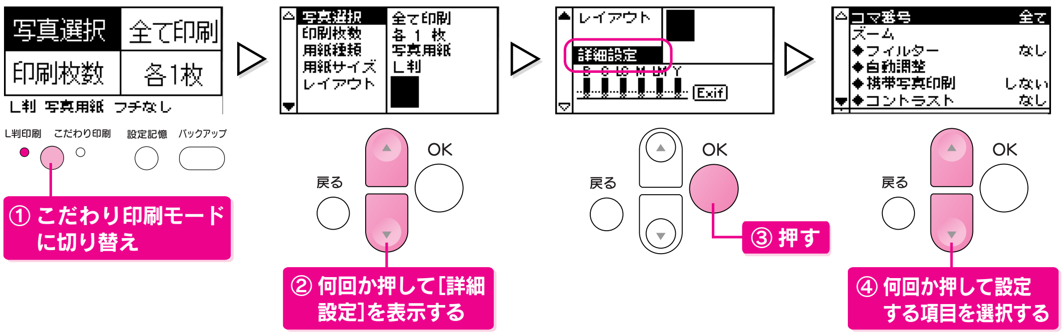
写真の色合いや画質を補正して印刷する

写真の色合いや画質を補正して印刷することができます。
各項目は、こだわり印刷モードの［詳細設定］メニューで設定します。

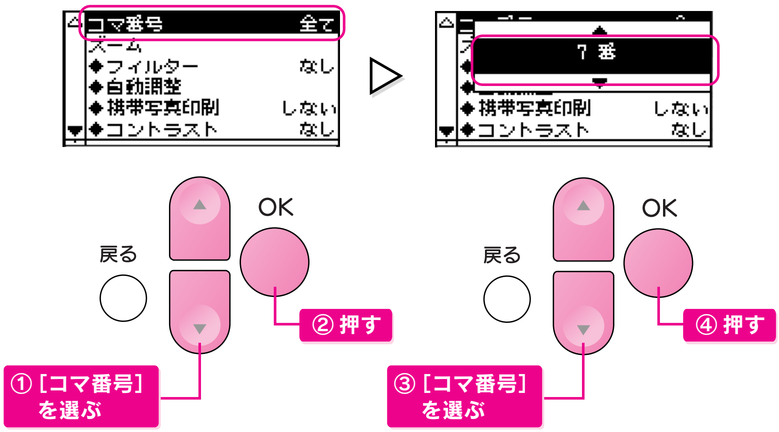
こんなときは

- **詳細設定メニューの表示方法がわからない場合は**
  L判印刷モードからこだわり印刷モードへの切り替え方法と［詳細設定］メニューの表示方法は以下の通りです。

<［詳細設定］メニュー>



- **特定の写真だけを補正したい場合は**
  初期設定ではすべての写真が補正されますが、特定の写真だけをコマ番号指定して補正することもできます。
  ＊［コマ番号］を指定できるのは、［写真選択］で［全て選択］、または［選んで選択］を選んだ場合のみです。



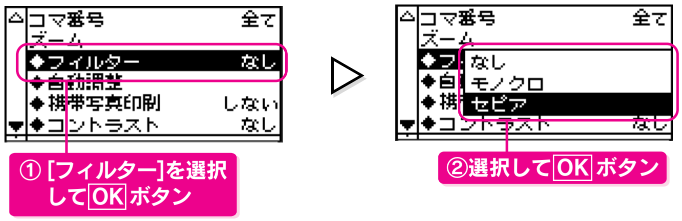
- **色合いや画質に関する設定を保存したい場合は**
  設定記憶 ボタンを 2 秒以上押すことで、色合いや画質に関する設定値を保存しておくことができます。
  ☞ 本書 41 ページ「よく使う印刷設定を保存しておく（設定記憶）」

色合いや画質補正に関する設定ができたら、本書 23 ページ手順 5 に戻ってその他の設定を行い印刷を実行してください。

［フィルター］　写真の色合いをモノクロ / セピア調にする

写真の色合いをモノクロまたはセピア調にして印刷することができます。

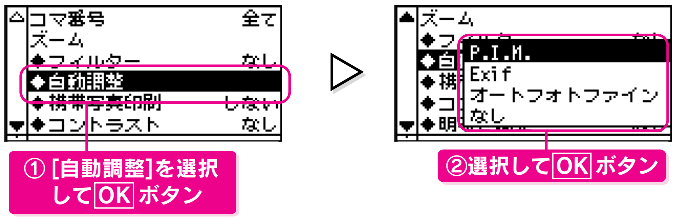
コマ指定：可能



［自動調整］　写真の色合いを最適な状態にする

写真の色合いを、データの特性に合わせて最適な状態にして印刷します。通常は初期設定でご使用ください。

コマ指定：可能



- **P.I.M.**
  PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）機能搭載のデジタルカメラで撮影した際に、写真データに付加されるプリント指定情報に基づいて、最適な補正をして印刷します。
- **Exif**
  Exif Print（イクジフプリント）機能搭載のデジタルカメラで撮影した際に、写真データに付加される撮影情報に基づいて、最適な補正をして印刷します。
- **オートフォトファイン**
  画像に合せて、最適な補正をして印刷します。
- **なし**
  画像を補正せずに印刷します。

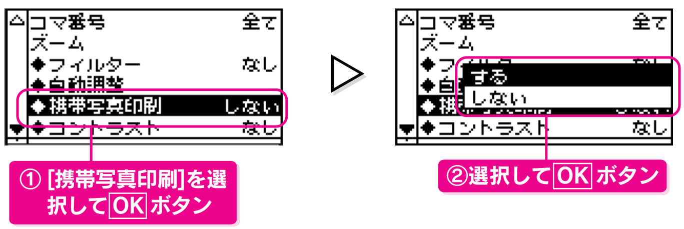
		写真データに含まれる画像補正情報*3			
		P.I.M.	Exif	P.I.M.+/Exif Print	なし
パネル設定	P.I.M.*1	P.I.M.	APF	P.I.M.	APF
	Exif	APF	ExifPrint	ExifPrint	APF
	APF*2	APF	APF	APF	APF
	なし	なし	なし	なし	なし

*1:　PRINT Image Matching
*2:　オートフォトファイン
*3:　写真データに含まれる画像補正情報は、撮影したデジタルカメラの機種によって変わります。詳しくは、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

［携帯写真印刷］　携帯電話で撮影した写真をきれいに印刷する

携帯電話などで撮影した粗い画像（低解像度の画像）上のノイズを除去し、印刷結果を向上させます。
ただし、印刷時間が長くなります。

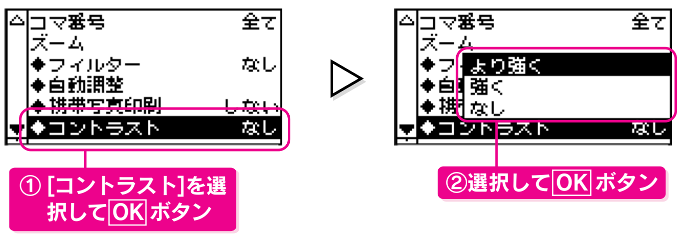
コマ指定：可能



［コントラスト］　明暗の差を強くする

明暗の差を強調して、メリハリのある写真を印刷できます。

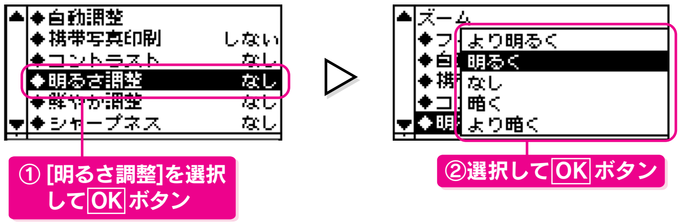
コマ指定：可能



［明るさ調整］　写真全体を明るくする / 暗くする

写真全体を明るくしたり、暗くしたりして印刷できます。

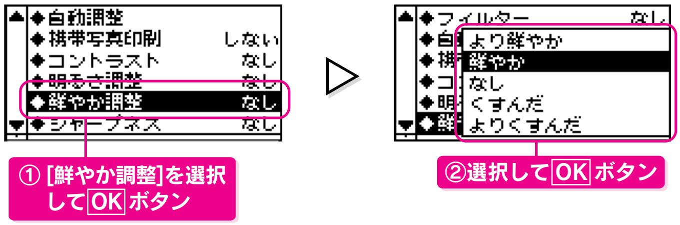
コマ指定：可能



［鮮やか調整］　写真全体を鮮やかにする / くすませる

写真全体を鮮やかにしたり、くすませたりして印刷できます。

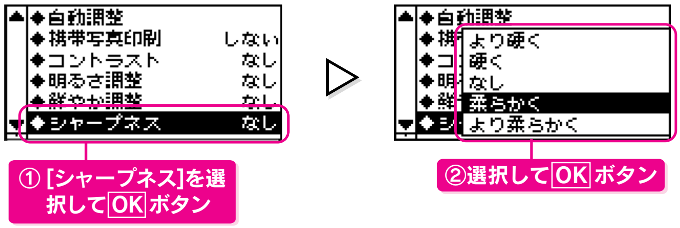
コマ指定：可能



［シャープネス］　輪郭をくっきりとする / ぼかす

画像の輪郭をくっきりとさせたり/ぼかしたりすることができます。

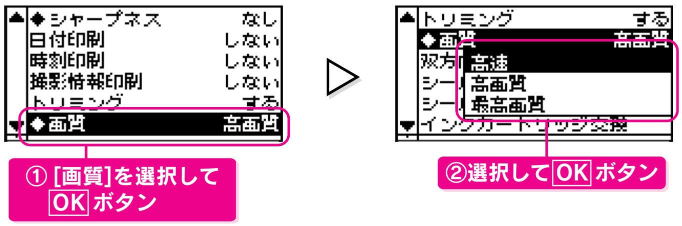
コマ指定：可能



［画質］　印刷品質を変更する

印刷品質を変更することができます。

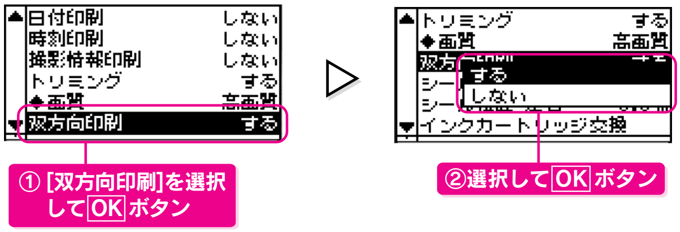
コマ指定：不可能



［双方向印刷］　双方向印刷をする / しないを変更する

双方向印刷とは、プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷をする印刷方法です。［双方向印刷］を［しない］に設定するとよりきれいに印刷できます。ただし、印刷時間が長くなります。

コマ指定：不可能



日付などの画像情報を入れて印刷する

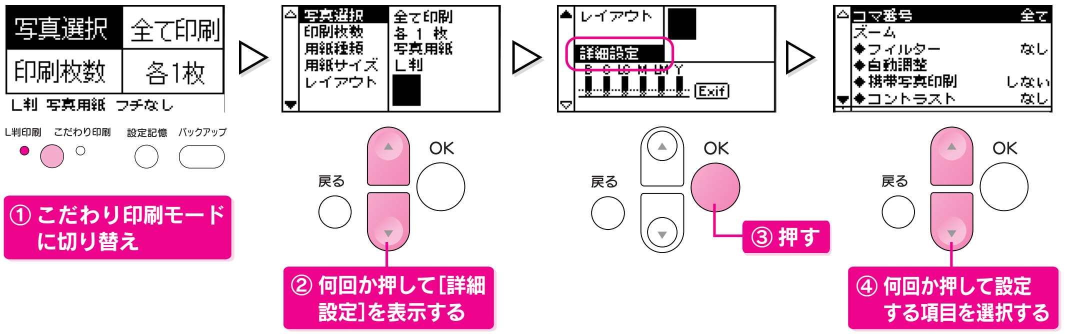
写真に撮影日時や撮影時の情報を入れて印刷することができます。
各項目はこだわり印刷モードの［詳細設定］メニューで設定します。
※［日付印刷］の設定はL判印刷モードに切り替えても保持されます。



こんなときは

詳細設定メニューの表示方法がわからない場合は

L判印刷モードからこだわり印刷モードへの切り替え方法と［詳細設定］メニューの表示方法は以下の通りです。

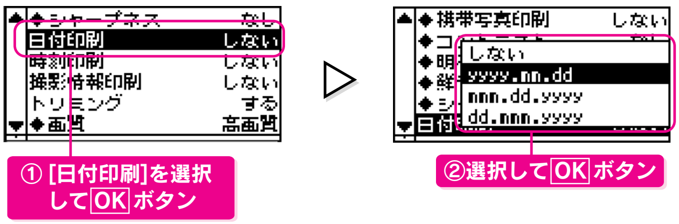


日付や画像情報の印刷に関する設定ができたら、本書23ページの手順 5 に戻ってその他の設定を行い、印刷を実行してください。

［日付印刷］　撮影した日付を入れて印刷する

写真撮影時の日付情報を写真右下に印刷します。

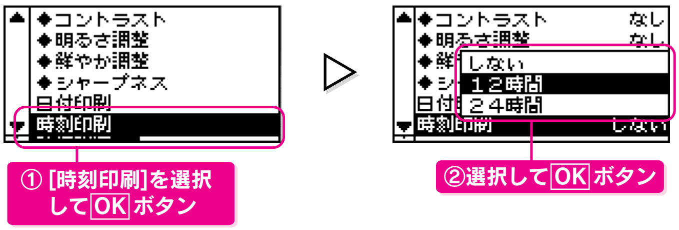
通常は、写真データのExif Print情報内の日付情報を使用します。Exif Print情報がない場合は、写真データのタイムスタンプを使用します。



［時刻印刷］　撮影した時刻を印刷する

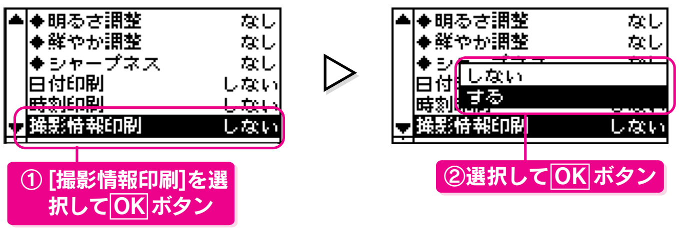
写真撮影時の時刻情報を写真右下に印刷します。

通常は、写真データのExif Print情報内の時刻情報を使用します。Exif Print情報がない場合は、写真データのタイムスタンプを使用します。



［撮影情報印刷］　撮影情報（露出、絞り値、感度）を印刷する

写真データのExif Print情報を基に、露出、絞り値、感度の情報を印刷します。
写真データにExif Print情報がない場合は、何も印刷しません。



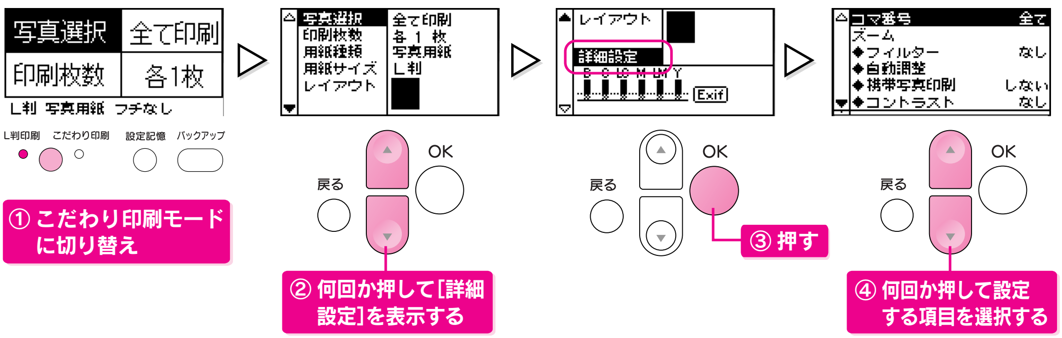
画像を拡大して印刷する

画像の一部を拡大して印刷したり、写真が用紙いっぱいに収まるように拡大して印刷することができます。
各項目は、こだわり印刷モードの［詳細設定］メニューで設定します。

こんなときは

詳細設定メニューの表示方法がわからない場合は

L判印刷モードからこだわり印刷モードへの切り替え方法と［詳細設定］メニューの表示方法は以下の通りです。

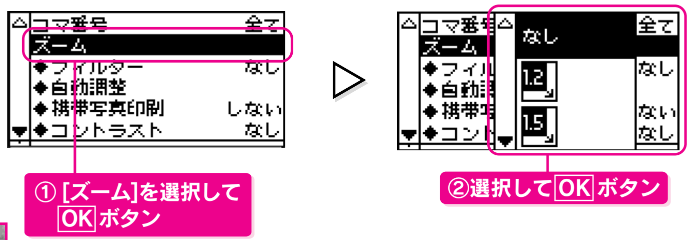


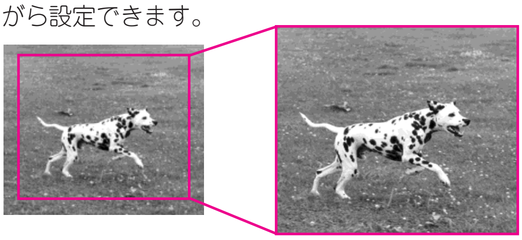
ズーム、またはトリミング設定ができたら、本書23ページの手順 5 に戻ってその他の設定を行い、印刷を実行してください。

［ズーム］　写真の一部を拡大して印刷する

写真の一部を拡大して印刷することができます。ただし、画像を拡大して印刷しますので、印刷結果の画質が粗くなる場合があります。

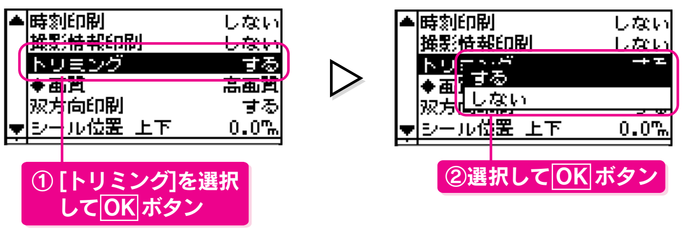
プレビューモニタで印刷イメージを確認しながら設定できます。





［トリミング］　用紙いっぱいに写真が印刷されるように画像を切り取る

用紙の印刷領域いっぱいに（余白部分を除く）画像が印刷されるよう、印刷領域に収まらない部分の画像を自動的に切り取って（トリミングして）印刷します。



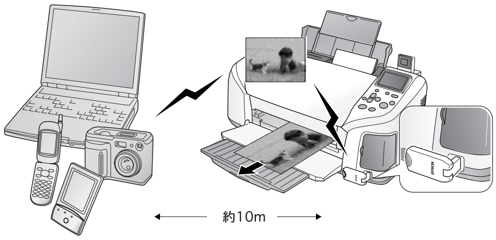


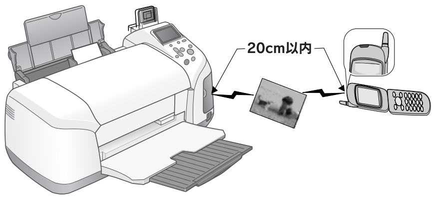
する　　しない

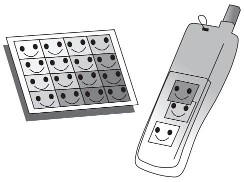
便利な印刷機能

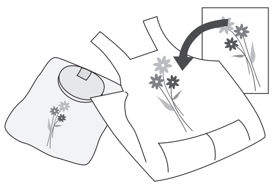
この章のもくじ



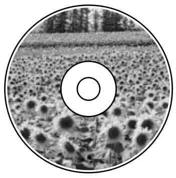








CD/DVD に写真を印刷する



1 面付け



4 面付け

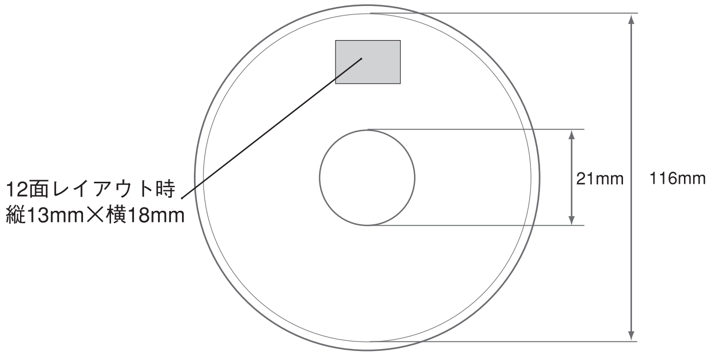


12 面付け

CD/DVD に関する補足情報とご注意

CD/DVD の印刷領域

本製品では、以下の領域に印刷されます。



本製品で印刷できる CD/DVD

本製品で印刷できる CD/DVD は、以下の通りです。

- レーベル面がインクジェット方式カラープリンタでの印刷に対応している 12cm/8cm※サイズのCD/DVDメディア(CD-R/RW、DVD-R/RW など)。
  ※ 8 センチサイズの CD/DVD はメモリカードからの直接印刷はできません。
- CD/DVD の取扱説明書などに、「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンタ対応」などと表記されているものをご使用ください。
- CD/DVD の取り扱い方法やデータ書き込み時の注意事項については、CD/DVD の取扱説明書をご覧ください。
  エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/cdr_media/）で、印刷できることを確認した CD/DVD をご案内しています。

印刷時のご注意

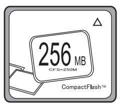
印刷前

- CD/DVD への印刷は、データ記録後に行うことをお勧めします。印刷してからデータ記録を行うと、指紋などの汚れや傷などによって、記録時に書き込みエラーになるおそれがあります。
- CD/DVD の種類や印刷データによっては、にじみが発生する場合があります。不要な CD/DVD を使用して試し印刷を行い、印刷品質を確認することをお勧めします。色合いについては 24 時間以上経過した後の状態を確認してください。
- CD/DVD を載せる前に、トレイ上にゴミなどの異物がないか確認してください。ゴミや異物があると、CD/DVD の記録面が傷付くおそれがあります。
- CD/DVD トレイは本製品に添付されているものをご使用ください。他の機種に添付されているトレイでは正常に印刷できません。
- CD/DVD に印刷するときの初期設定では、印刷品質を確保するために、エプソン製専用紙より低い濃度で印刷されます。

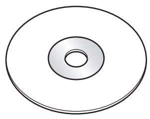
印刷後

- 印刷直後は、印刷面が傷付きやすくなっています。
- 印刷後は、24 時間以上乾燥させてください。また、乾燥するまではCD-ROM ドライブなどの機器にセットしないでください。
- 直射日光を避けて乾燥させてください。
- 印刷面がべたついて乾燥しない場合は、印刷濃度が濃いことが考えられます。印刷時の設定を変更して、低い濃度で印刷することをお勧めします。
  ☞ 本書 35 ページ「印刷濃度を調整する」
- 印刷面に水滴などが付くと、にじみが発生するおそれがあります。
- 印刷位置がずれてCD/DVD トレイ上に印刷された場合や、CD/DVD の内側の透明部分に印刷された場合は、すぐに拭き取ってください。
- 一度印刷した面に再印刷しても、きれいに仕上がりません。

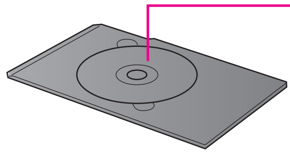
CD/DVD 印刷に必要なもの



撮影済みのメモリカード

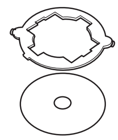


レーベル面印刷に対応したCDまたはDVD



CD/DVD トレイ

8cmCD/DVD 用アタッチメントや印刷位置確認シートがセットされているときは、取り外してください。

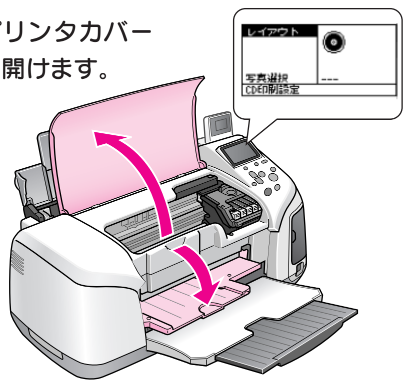


印刷方法

1 プリンタカバーを開けて、CD/DVD ガイドを開きます。

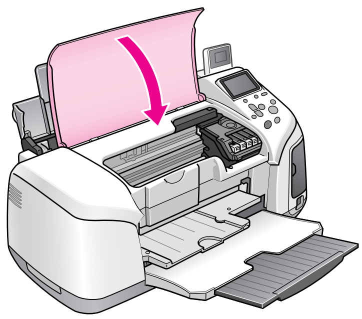
操作パネルの表示が CD/DVD 印刷モードに自動的に切り替わります。

① プリンタカバーを開けます。

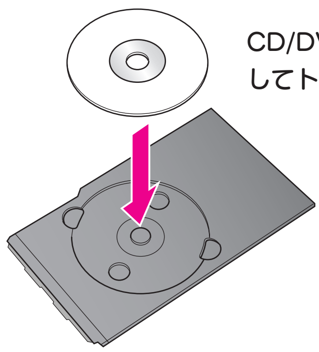


② CD/DVDガイドを開きます。

2 プリンタカバーを閉じます。



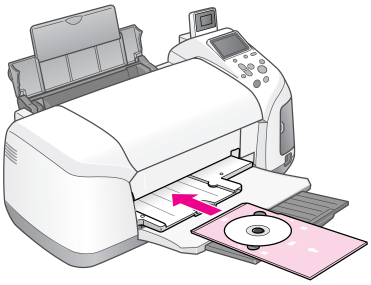
3 CD または DVD をトレイに載せます。

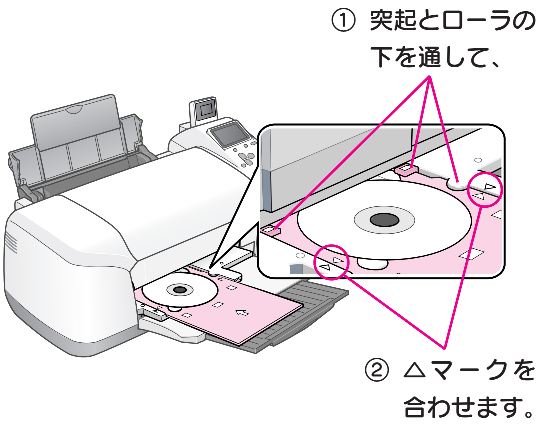


CD/DVDの印刷面を上にしてトレイに載せます。

便利な印刷機能

4 トレイをCD/DVDガイドにセットします。





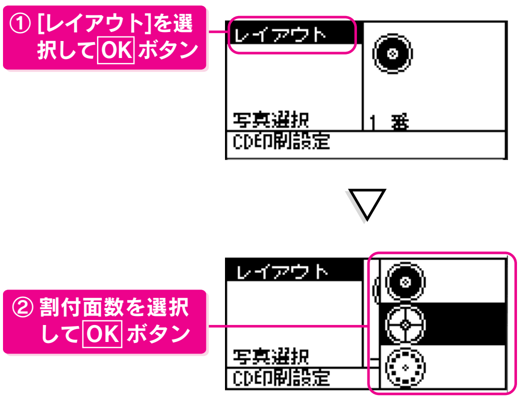
注意 印刷を実行すると、CD/DVD トレイは自動的に給紙されますので、無理に押し込まないでください。

5 メモリーカードをセットします。

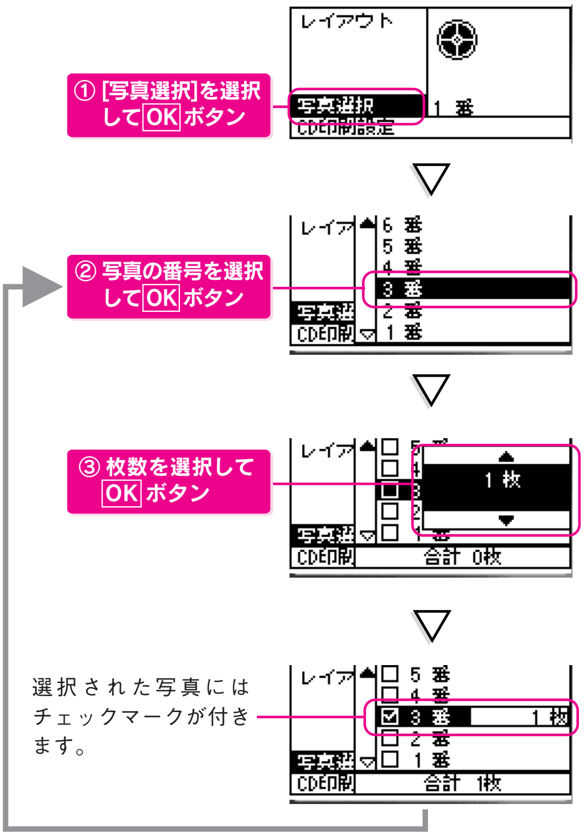
本書 12 ページ 手順 2 ～ 4

6 ［レイアウト］を選択します。

レイアウトについては本書巻末の「CD/DVD印刷レイアウト一覧」をご覧ください。



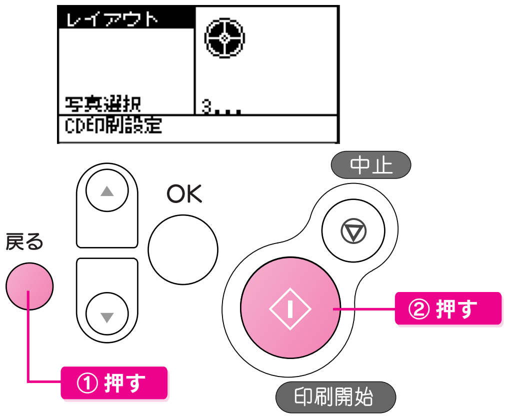
7 プレビューモニタを見ながら、印刷する写真を選択します。



印刷する写真すべてに枚数を設定します。

補足情報 1面の場合は、枚数設定はできません。

8 戻るボタンを押して［写真選択］画面を閉じ、印刷を実行します。



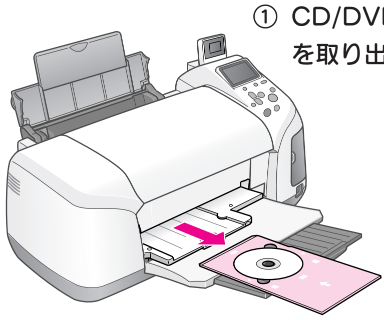
補足情報

レイアウトに4面、または12面を選択して、レイアウト面数以上の写真を選択した場合は、1枚目のディスクの印刷終了後、「CD/DVD トレイが正しくセットされていません。」という旨のメッセージが表示されて印刷が止まります。そのような場合には、以下の手順で印刷を再開してください。

1. CD/DVD トレイを取り出し、2 枚目のディスクを載せる。
2. CD/DVD トレイをCD/DVDガイドにセットする。
3. ◇ ボタンを押す。

9 印刷が終了したら、CD/DVD トレイを取り出して、本製品を通常の状態に戻します。

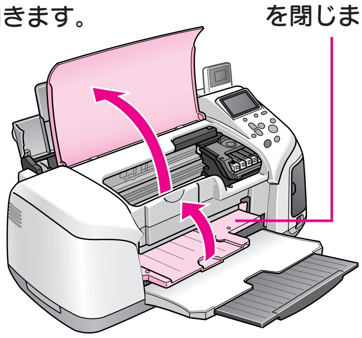
① CD/DVD トレイを取り出します。



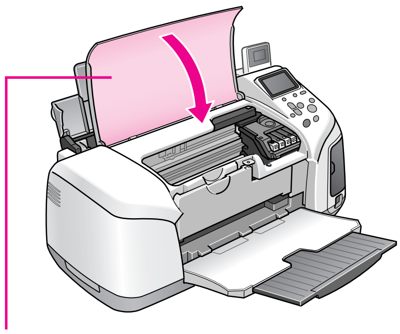
▽

② プリンタカバーを開きます。

③ CD/DVD ガイドを閉じます。



▽



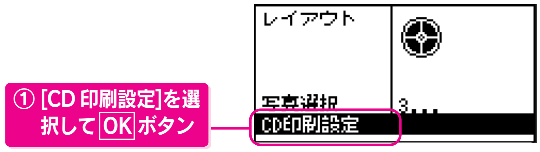
④ プリンタカバーを閉じます。

以上で、CD/DVD への印刷の手順説明は終了です。

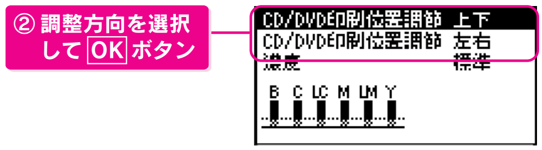
印刷位置を調整する

印刷位置がずれている場合は、以下の手順で印刷位置を調整してください。

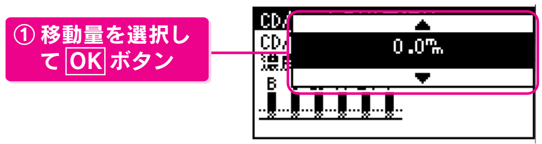
1 ［CD/DVD 印刷位置調節 上下］または［CD/DVD 印刷位置調節 左右］どちらを調整するか選択します。



▽



2 印刷位置を調整します。

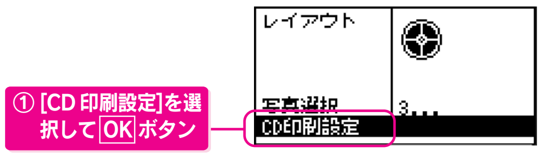


以上で、印刷位置を調整する手順説明は終了です。

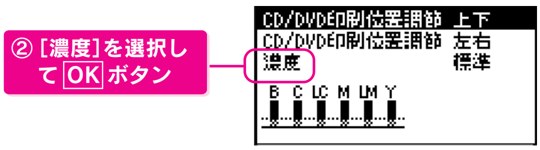
印刷濃度を調整する

印刷濃度が低い場合や、逆に印刷濃度が高すぎて印刷面が乾燥しない場合には、以下の手順で印刷濃度の調整をしてください。

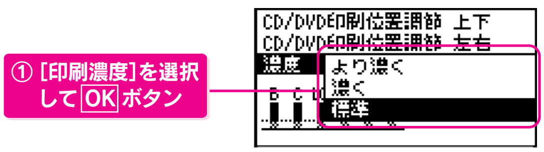
1 ［濃度］を選択します。



▽



2 濃度を調整します。

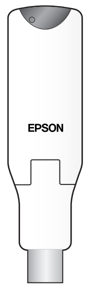


以上で、印刷濃度を調整する手順説明は終了です。

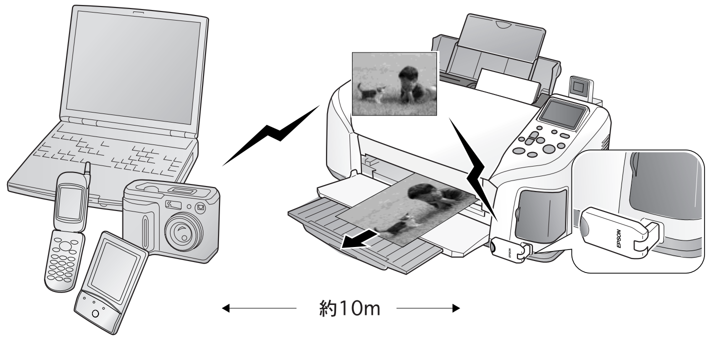
便利な印刷機能

デジタルカメラからのワイヤレス印刷

（Bluetooth ユニット - 別売 -）



Bluetooth 本体
（型番：PMDBU2）



補足情報

- 通信範囲は約 10m ですが、通信機器間の障害物や電波状況、磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などによって、変化する可能性があります。
- Bluetooth ユニットの接続方法や通信環境の設定方法は、Bluetooth ユニットの取扱説明書をご覧ください。

本製品と通信が可能な製品

Bluetooth 対応の製品で、以下のプロファイルに対応している必要があります。

Basic Imaging Profile （BIP）

- 送信できる画像は、一度に 1 枚（最大 2.5MB）です。10 枚まで予約することができます（最大 3MB）。
- 本製品の操作パネルでは、［写真選択］と［印刷枚数］以外の項目を設定します。

Hardcopy Cable Replacement Profile（HCRP）

- データを送信する機器の設定に従って印刷します。本製品の操作パネルの設定は有効になりません。

ご利用の製品の取扱説明書などで、上記のプロファイルに対応しているかをご確認ください。
Bluetooth 対応の製品でも、上記のプロファイルに対応していない場合は、Bluetooth ユニットと通信することはできません。

なお、通信可能なBluetooth製品については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でもご案内しています。

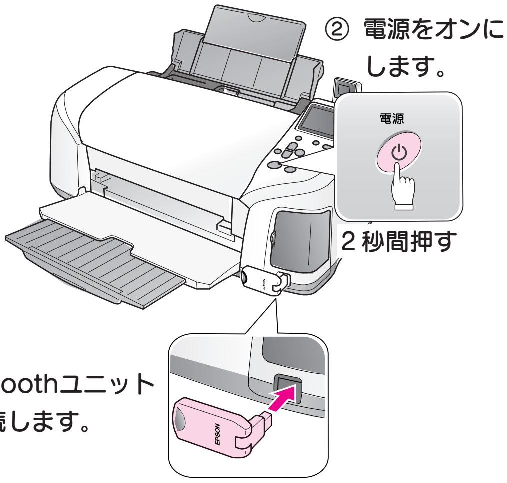
補足情報

プロファイルとは

Bluetooth通信を行うための規格です。製品ごとの特長や使用目的に応じて複数のプロファイルが制定されています。Bluetooth通信を行うためには、通信する機器がお互いに共通のプロファイルに対応している必要があります。

Bluetooth ユニットの接続方法

Bluetooth ユニットを接続して、本製品の電源をオンにします。



印刷方法

1 本製品に用紙をセットします。

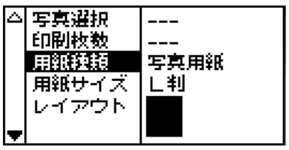
本書 11 ページ「印刷の準備をする」

2 こだわり印刷モードに切り替えます。



3 本製品の操作パネルで印刷の設定をします。

送信する機器が扱うプロファイルの種類に応じて、下表の○の項目を設定します。

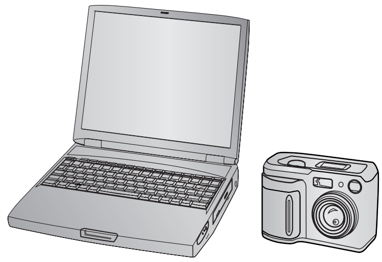


	BIP	HCRP
[写真選択]	×	×
[印刷枚数]	×	×
[用紙種類]	○	×
[用紙サイズ]	○	×
[レイアウト]	○	×

○：設定可　×：設定不可

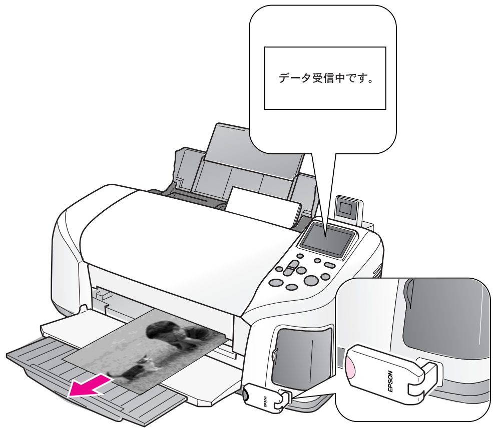
4 お使いの Bluetooth 対応機器での設定をして、印刷を実行します。

設定の方法は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。



5 本製品がデータを受信して、印刷が始まります。

データを受信すると、Bluetooth ユニットのランプが点滅し、操作パネルにBluetooth 通信中を示すメッセージが表示されます。



以上で、デジタルカメラからワイヤレス印刷する手順説明は終了です。

注意 印刷中に、Bluetooth ユニットを抜き差ししないでください。本製品が誤動作するおそれがあります。

こんなときは

通信や印刷ができない場合や、文字化けする場合は

- 通信機器間の距離（本製品とデジタルカメラなどの距離）を近付けてみてください。
- 同じ Bluetooth 対応製品でも、対応している規格（プロファイル）が異なると印刷できません。本書 36 ページをご覧いただき、お使いのBluetooth対応機器の規格が本製品と通信可能な規格かどうかをご確認ください。
- 本製品と送信側の機器の電源を一旦オフにしてから、入れ直してください。

便利な印刷機能

動作環境設定方法

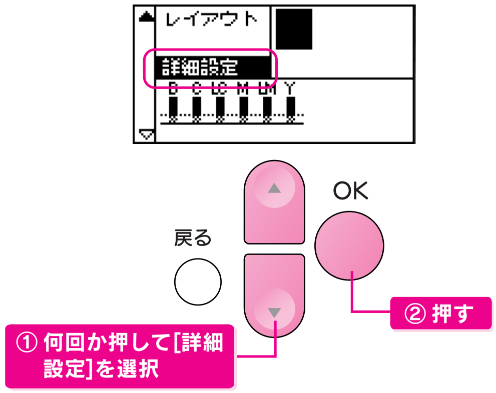
本製品の操作パネルから以下の設定を実行することができます。

設定項目	設定値 / 説明
BT 本体番号設定	PM-D770-0～9
	Bluetooth 通信が可能な距離に、複数台の本製品がある場合に、本体番号を設定することで、印刷する本製品を見分けることができます。 電源を一旦オフにすると設定が有効になります。
BT 通信モード	パブリック
	Bluetooth対応機器から検索と印刷ができます。
	プライベート
	Bluetooth 対応機器から検索できないようにします。印刷するためには、一度パブリックモードで、本製品を検索する必要があります。
	ボンディング
	Bluetooth対応機器から検索と印刷をする際には、パスキーが必要になります。
BT 暗号化	する / しない
	通信の内容を暗号化することができます。暗号化する場合は、パスキーの入力が必要になります。
BT/IrDA パスキー設定	任意の 4 桁の数字 （初期設定:0000）
	パスキーを設定すると、印刷を実行する際にデジタルカメラなどでパスキー（任意の 4 桁の数字）を入力する必要があります。他のBluetooth製品からの混信を防ぐ場合などに使います。 パスキーを使用する場合は、[通信モード] で［ボンディング］を選択してください。
BT デバイス アドレス表示	（例） 11-11-11-11-11-11
	本製品が固有に持っているBluetooth通信アドレスを表示します。本製品と通信を行う機器で、本製品のデバイスアドレスを入力する必要がある場合に、ここで表示されたデバイスアドレスを入力しても通信できないことがあります。その場合は、カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。

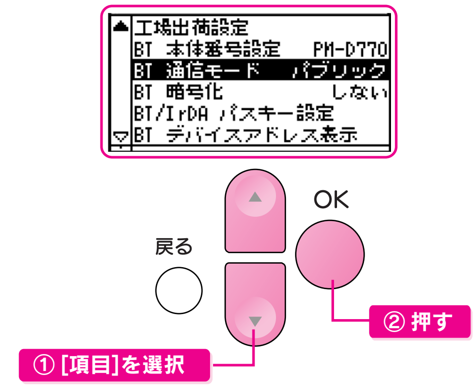
1 こだわり印刷モードに切り替えます。

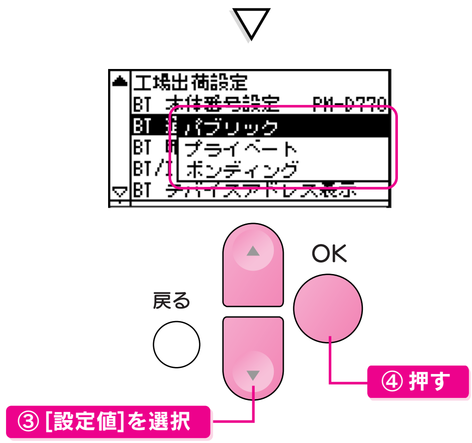


2 ［詳細設定］を選択します。



3 左の表から設定項目を選択し、設定値を変更します。

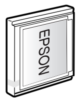




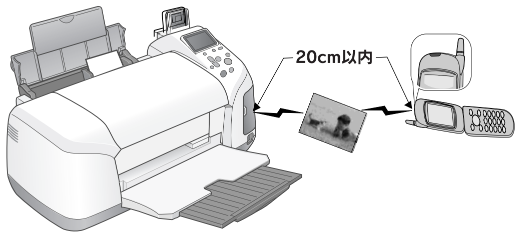
以上で、動作環境設定の手順説明は終了です。

携帯電話からワイヤレス印刷する

（赤外線通信カード - 別売 -）



赤外線通信カード
（型番：PMPTIR1）

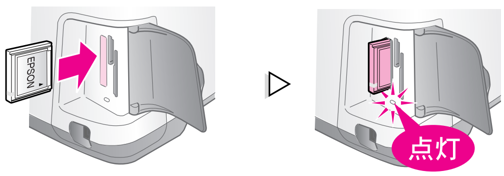


補足情報

- 印刷可能な携帯電話については、プリンタのカタログやエプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご覧ください。
- その他の注意事項については、赤外線通信カード本体の取扱説明書をご覧ください。

赤外線通信カードのセット方法

赤外線通信カードは、コンパクトフラッシュメモリカードと同様の手順でセットできます。
☞本書 12 ページ 手順 2 ～ 4



補足情報

赤外線通信機器から印刷する場合は混信を防ぐため、必ず［BT/ IrDA パスキー設定］で本製品のパスキーを設定し、携帯電話で本製品と同じパスキーを設定してください。本製品のパスキーの設定手順はBluetoothの設定と同じです。以下をご覧ください。
☞本書 38 ページ「動作環境設定方法」

印刷方法

1 用紙をセットします。

☞本書 11 ページ「印刷の準備をする」

補足情報

- A4 サイズの普通紙などを使って電話帳印刷（［全件送信］など）した場合は、以下のイメージで印刷されます。



- 両面マット紙<再生紙>名刺サイズ（KNC100MPD）を使ってvCard印刷（電話帳［（1件）送信］など）した場合は、以下のイメージで印刷されます。



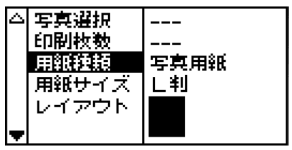
2 本製品の操作パネルで印刷の設定をします。

L 判印刷モードでは以下のように設定されています。

- ［用紙種類］：写真用紙
- ［用紙サイズ］：L 判

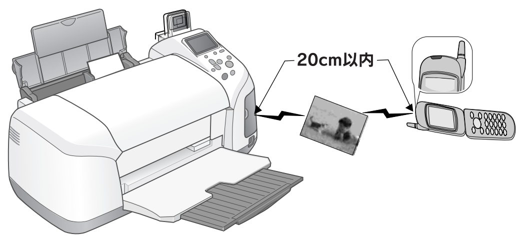
用紙種類などの設定を変更する場合は、こだわり印刷モードに切り替えてください。
☞本書21ページ「こだわり印刷モードへの切り替え方法」

① ［用紙種類］、［用紙サイズ］を設定します。



② お好みで［レイアウト］、［詳細設定］メニューの項目を設定します。

3 携帯電話から写真データまたは電話帳データを送信します。



補足情報

携帯電話より電話帳全件送信の際、機種によって暗証番号以外に「認証パスワード」が求められる場合があります。その場合は、本製品で設定した［BT/ IrDA パスキー設定］の値（4桁の数字）を入力してください。
本製品の［BT/ IrDA パスキー設定］をしていない場合、初期値の「0000」となります。

以上で、携帯電話からワイヤレス印刷する手順説明は終了です。

便利な印刷機能

デジタルカメラからの直接印刷

下記のどちらかの規格に対応したデジタルカメラから印刷できます。

USB DIRECT-PRINT対応のデジタルカメラ

PictBridge対応のデジタルカメラ

補足情報

- 本製品と接続可能なデジタルカメラについては、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご案内しています 。
- お使いのデジタルカメラによって設定項目や設定値、設定方法、操作方法などが異なります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 印刷の設定は、基本的にデジタルカメラ側での設定が優先されますが、［標準設定※1］などを選択した場合やデジタルカメラ側で設定できない機能については、本製品側の設定が反映されます。なお、設定内容が本製品の仕様上実現不可能な組み合わせの場合は、実現可能な組み合わせに自動調整して印刷されます（この調整結果が本製品側の設定値と一致するとは限りません）。印刷設定を確実に反映させたい場合は、必ずデジタルカメラ側で目的に合った設定値を選択してください。
- CD/DVDに印刷する場合は、本製品側で印刷の設定をしてから、デジタルカメラ側で写真を選択して印刷を実行してください。ただし、お使いのデジタルカメラによっては、DPOF※2設定でのCD/DVD印刷ができない場合があります。
- セピアやモノクロで印刷したい場合は、本製品側でセピアまたはモノクロ印刷の設定をしてください。デジタルカメラ側で「プリント効果：イメージオプティマイズ※3」の設定ができる場合は、［標準設定※1］に設定してください。

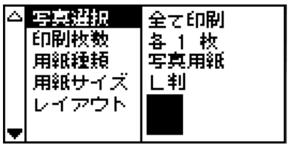
  ※1 本製品側の設定を反映させる設定値（設定値の名称はデジタルカメラによって異なります。例：「標準設定」「プリンタ指定」など）

  ※2 DPOF < Ver1.10 >に対応したデジタルカメラであらかじめ印刷設定した「プリント指定ファイル」により印刷する機能（ファイル指定の名称はデジタルカメラによって異なります。例：「DPOF」「プリント予約」など）

  ※3 色合いなどの調整をする設定項目（設定項目名はデジタルカメラによって異なります。例：「プリント効果：イメージオプティマイズ」「印刷補正」など）
- TIFF画像の印刷はできません。TIFF画像を印刷したい場合は、メモリカードから直接印刷してください。

1 本製品の電源をオンにして、印刷の設定をします。

① ［用紙種類］、［用紙サイズ］、［レイアウト］を設定します。

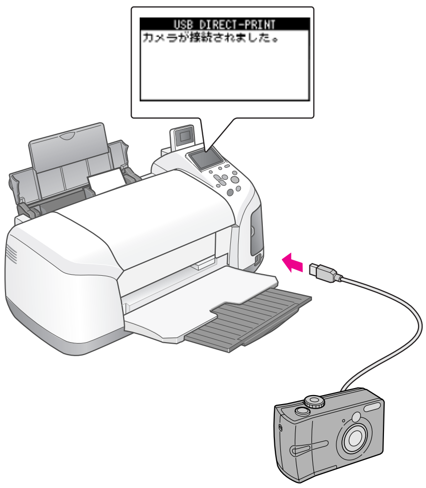


② お好みで［詳細設定］メニューの項目を設定します。

2 本製品に用紙をセットします。

本書 11 ページ「印刷の準備をする」

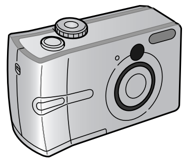
3 デジタルカメラの電源をオンにして、USBケーブルで接続します。



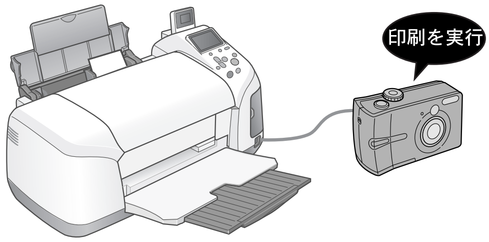
4 デジタルカメラで各種設定をします。

① 印刷する写真と枚数を設定

② お好みでその他の項目を設定



5 デジタルカメラから印刷を実行します。



以上で、デジタルカメラから直接印刷する手順説明は終了です。

よく使う印刷設定を保存しておく

（設定記憶）

以下の項目の設定値を記憶して、いつでも呼び出すことができます。

設定項目	設定記憶 ボタンの初期設定値
写真選択※1	1コマ印刷
用紙種類	普通紙
用紙サイズ	A4
レイアウト	1面フチあり
詳細設定：フィルター※2	なし
詳細設定：自動調整	P.I.M.
詳細設定：携帯写真印刷	しない
詳細設定：コントラスト※2	なし
詳細設定：明るさ調整※2	なし
詳細設定：鮮やか設定※2	なし
詳細設定：シャープネス※2	なし
詳細設定：画質	高画質

※1：DPOF、インデックス、P.I.F. 一覧を除きます。選んで印刷の場合は、最終のコマ番号を記憶します。
※2：［写真選択］で［全て印刷］が選択されている場合にのみ、設定記憶できます。

補足情報

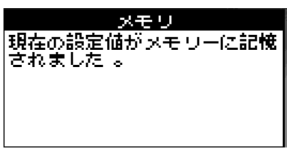
- 操作パネルの［詳細設定］メニュー内で◆マークの付いた項目が設定記憶可能な項目です。
- 設定記憶 ボタンでの設定値の記憶の他に、最後に印刷した際の設定値（上記の表と印刷モード）を次回の電源投入時まで記憶しています。

設定を記憶する



設定記憶 ボタンを2秒以上押したままにします。

▽

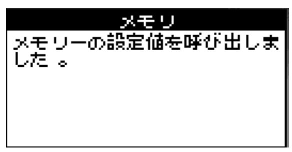


設定を呼び出す



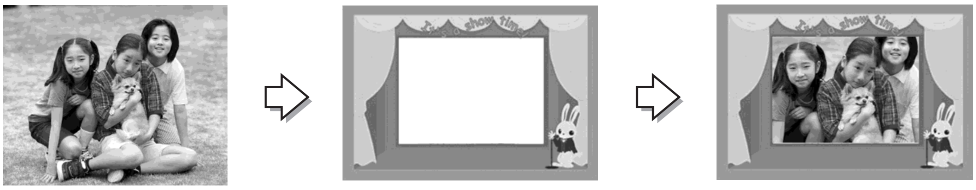
設定記憶 ボタンを1秒程度押します。

▽



写真とフレームを合成して印刷する(P.I.F.)

エプソンのPRINT Image Framer（プリントイメージフレーマー）は、写真データにフレーム※（飾り枠）や年賀状/カレンダーなどのレイアウト※（書式）を重ね合わせて、楽しい写真が印刷できます。
※写真データに重ね合わせるフレームやレイアウトのデータを「P.I.F. フレーム」といいます。
付属の『ソフトウェアCD-ROM』やエプソンのホームページには、たくさんのP.I.F. フレームが用意されています。また、付属のアプリケーションソフトを使えば、オリジナルのP.I.F. フレームを作成することもできます。
ぜひ、PRINT Image Framer を活用して、写真プリントをお楽しみください。
ここでは、P.I.F. フレームをパソコンからメモリカードに登録する手順の概要と、登録済みのメモリカードを本製品にセットしてP.I.F. 印刷する手順を説明します。



撮影した写真を使って　P.I.F.フレームを重ね合わせると、　楽しい写真の出来上がり！

① P.I.F. フレームを準備して、メモリカードに登録

補足情報
以下の作業をするには、本製品とパソコンを接続して、ソフトウェアをインストールしておく必要があります。インストール方法は『PM-D770 準備ガイド』（シート）をご覧ください。

すでに用意されているP.I.F. フレームを使う

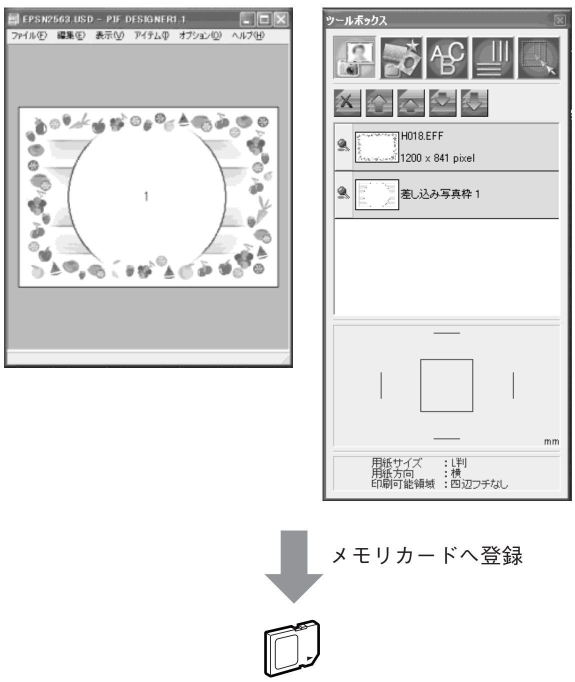
付属の『ソフトウェア CD-ROM』またはエプソンのホームページからP.I.F. フレームデータを入手します。
上記一連の作業は、「EPSON PRINT Image Framer Tool」※（エプソンプリントイメージフレーマーツール）というソフトウェアを使って行います。
詳しくは、『PM-D770 電子マニュアル』をご覧ください。

オリジナルのP.I.F. フレームを作る

「PIF DESIGNER」※（ピフデザイナー）というソフトウェアを使って、P.I.F. フレームを作成します。
詳しくは、『PM-D770 電子マニュアル』をご覧ください。

※「EPSON PRINT Image Framer Tool」と「PIF DESIGNER」は、付属の『ソフトウェア CD-ROM』に収録されています。





②P.I.F. 印刷の実行

1 本製品の電源をオンにして、こだわり印刷モードに切り替えます。



2 本製品に用紙とメモリカードをセットします。

メモリカード内には印刷する写真データと P.I.F. フレーム（印刷する用紙に合ったもの）が保存（登録）されている必要があります。

☞本書 11 ページ「印刷の準備をする」
☞本書 12 ページ 手順 2 ～ 4

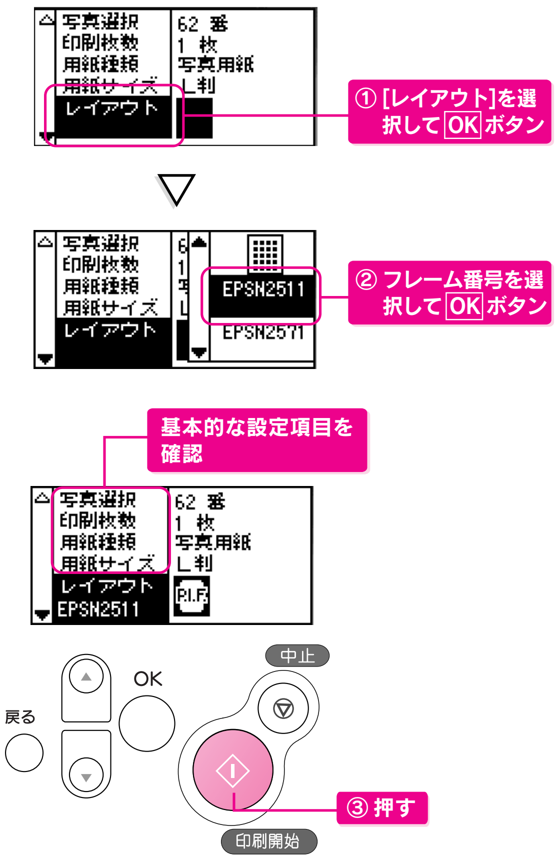
> **注意**
> パソコンからメモリカードにデータを書き込んだり、削除した後に印刷する場合は、一度メモリカードを抜いて、セットし直してください。

3 基本的な設定項目を確認します。

☞本書 24 ページ「基本的な設定項目を変更する」

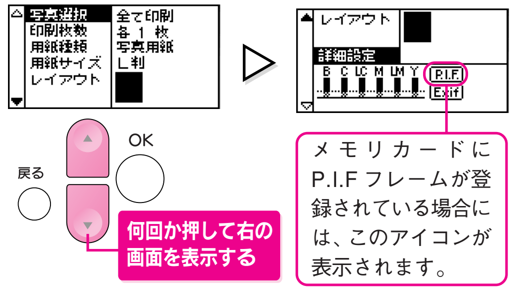
4 ［レイアウト］を選択し、プレビューモニタを見ながら合成する P.I.F. フレーム（フレーム番号）を選びます。

P.I.F. フレームを選択したら、印刷を実行します。

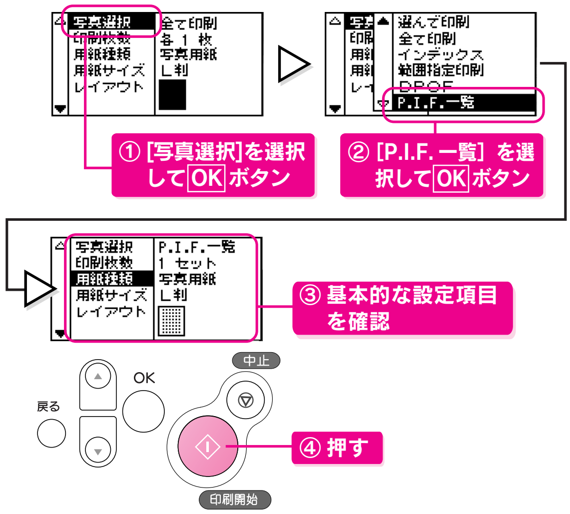


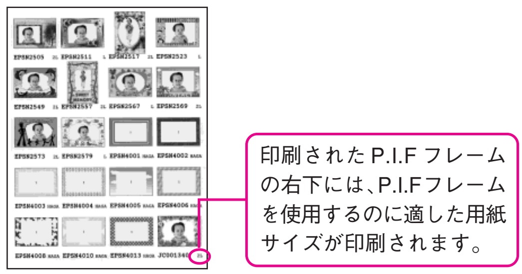
こんなときは

- メモリカードにP.I.Fフレームが登録されているかどうかを確認したい場合は



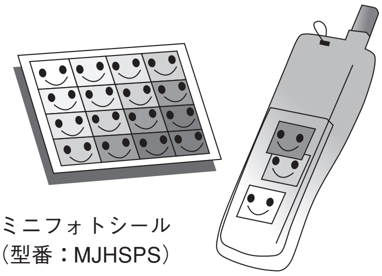
- 登録したP.I.Fフレームの一覧表を印刷したい場合は





以上で、写真に飾り枠を付けて印刷する手順説明は終了です。

ミニフォトシールに印刷する



ミニフォトシール
（型番：MJHSPS）

エプソン製専用紙「ミニフォトシール」（ハガキサイズ）に写真を16面付けレイアウトで印刷し、小さなシールを作ります。

印刷方法

1 EPSONミニフォトシールを本製品にセットします。

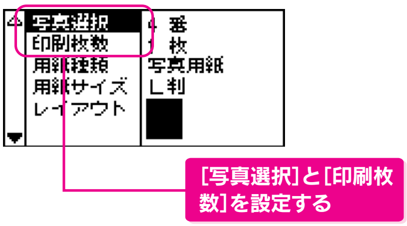
用紙のセット方法や取り扱い上の注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。

2 こだわり印刷モードに切り替えます。

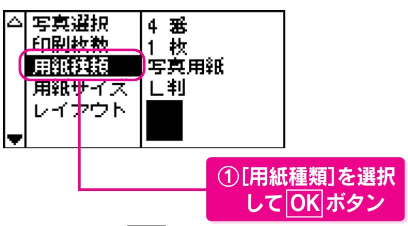


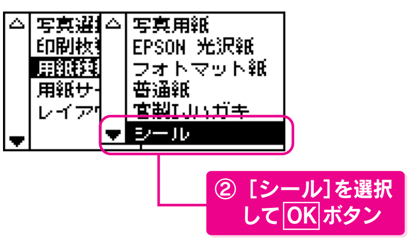
3 [写真選択]、[印刷枚数] を設定します。

☞本書 24 ページ「基本的な設定項目を変更する」
☞本ページ「補足情報」



4 [用紙種類] で [シール] を選択し、印刷開始 ボタン印刷を実行します。



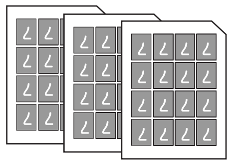


以上で、ミニフォトシールに印刷する手順説明は終了です。

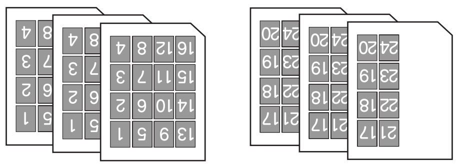
補足情報

印刷レイアウトについて

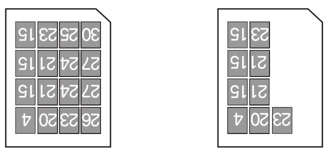
- コマ番号を1つだけ選んで印刷した場合は、同じ写真が 16 個印刷されます。
  [印刷枚数] を設定した場合は、同じものが指定された枚数だけ印刷されます。



- [全て印刷] を選択して印刷した場合や、[範囲指定印刷] で写真を選んで印刷した場合は、1 枚の用紙に 16 個の写真が印刷されます。写真データの数が 16 個未満の場合は余白になります。
  [印刷枚数] を設定した場合は、同じものが指定された枚数だけ印刷されます。



- [選んで印刷] または [DPOF 印刷] で写真を選んで印刷した場合は、1枚の用紙に16個の写真が印刷されます。選択された写真データの数が16個未満の場合は余白になります。



こんなときは

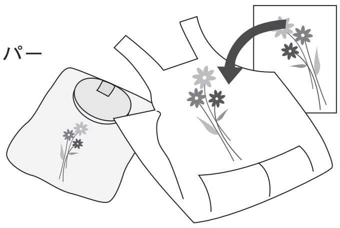
印刷位置がずれてシールからはみ出してしまう場合は

[詳細設定]メニューの[シール位置上下]、[シール位置左右] で印刷位置を微調整できます。

☞本書 75 ページ「ミニフォトシールに印刷したときに位置がずれる」

アイロンプリントペーパーに印刷する

アイロンプリントペーパー
（型番：MJTRSP1）



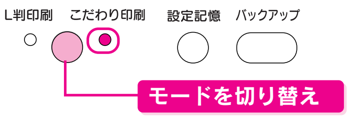
アイロンプリントペーパーに写真を印刷し、アイロンを使って布（綿100%または綿50%以上の混紡）に転写すると、オリジナルのTシャツやエプロンなどが作れます。

印刷方法

1 EPSONアイロンプリントペーパーを本製品にセットします。

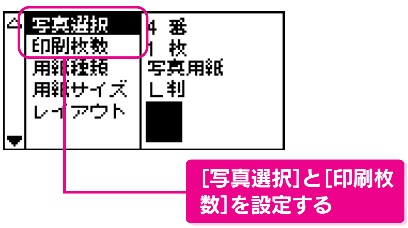
用紙のセット方法や取り扱い上の注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。

2 こだわり印刷モードに切り替えます。

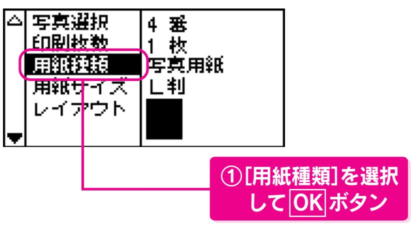


3 ［写真選択］と［印刷枚数］を設定をします。

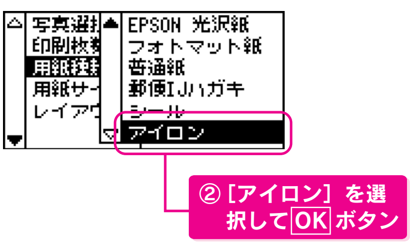
本書 24 ページ「基本的な設定項目を変更する」



4 ［用紙種類］で［アイロン］を選択します。

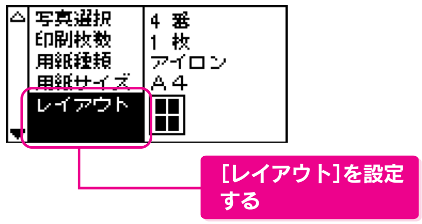


▽

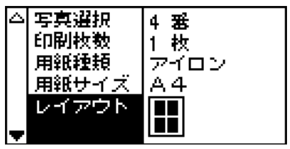


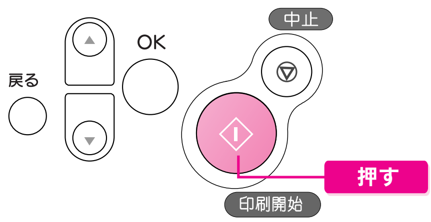
5 必要に応じて［レイアウト］を変更します。

本書 24 ページ「基本的な設定項目を変更する」



6 印刷を実行します。

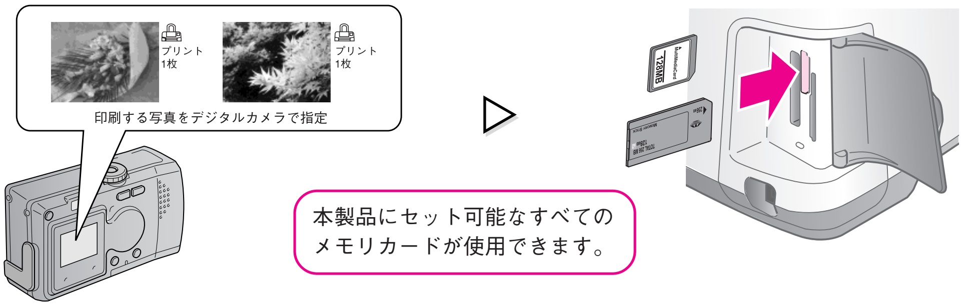




以上で、アイロンプリントペーパーに印刷する手順説明は終了です。

デジタルカメラで指定した写真を印刷する（DPOF印刷）

デジタルカメラ側で「印刷する写真」や「枚数」を指定することができます。指定した写真を印刷するときは、以下の手順に従ってください。



補足情報

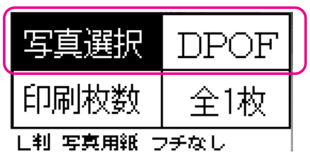
- 本製品が対応している DPOF（ディーポフ）のバージョンは、Ver 1.10 です。
- お使いのデジタルカメラによっては、印刷写真指定機能（DPOF）の呼び方が異なる場合があります。
- DPOF では、印刷タイプ（通常印刷 / インデックス印刷）と印刷する写真の指定ができます。通常印刷の場合には、印刷枚数も指定できます。これ以外の項目については、本製品の設定で印刷されます。
- 用紙設定で［フォトカード］を選択した場合、インデックス指定での印刷はできません。
- デジタルカメラでインデックス印刷を指定した場合は、コマ番号なしのインデックス印刷のレイアウトで印刷されます。
- デジタルカメラでインデックス印刷と通常の印刷両方を指定した場合は、指定されている順番に従って両方を順番に処理します。

印刷方法

1　本製品に用紙とメモリカードをセットします。

操作パネルの［写真選択］の設定が自動的に［DPOF］と表示されます。

☞本書 11 ページ「印刷の準備をする」
☞本書 12 ページ　手順 2 ～ 4



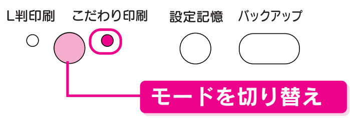
補足情報

自動的に「DPOF」と表示されない場合は
デジタルカメラ側で設定されていないか、デジタルカメラのファイル指定のための規格と本製品の規格が合っていない場合があります。デジタルカメラの取扱説明書で、DPOF のバージョンなどをご確認ください。

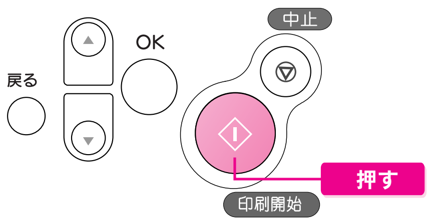
2　［用紙種類］、［用紙サイズ］、［レイアウト］の設定を変更したい場合には、こだわり印刷モードに切り替えて設定を変更します。

設定変更の必要がない場合は、L 判印刷モードのまま印刷を実行します。

☞本書 24 ページ「基本的な設定項目を変更する」



3　印刷を実行します。



以上で、デジタルカメラで指定した写真を印刷する手順説明は終了です。

外部記憶装置へのデータの保存（バックアップ）と印刷

外部記憶装置使用時の補足情報とご注意

バックアップを始める前のご注意

- USB 接続できるすべての記憶機器の動作を保証するものではありません。
  動作確認済みの記憶機器については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）またはカタログをご覧ください。
- バックアップを始める前に以下の記憶メディアを外部記憶装置にセットしておいてください（USB フラッシュメモリを除く）。
  DOS/Windows 形式でフォーマット済のメディア
  バックアップのための空き容量が十分あるメディア
  パーティションが 1 つのメディア
- MO メディアは 128、230、640MB、CD-R メディアは 650、700MB のいずれかをお使いください。CD-RW や DVD メディアには対応しておりませんのでご注意ください。
- パソコンから本製品に印刷中の場合は、バックアップをできません。
- パソコンから本製品にセットされているメモリカードにアクセスしている場合は、接続を中止してください。中止方法の詳細については、『電子マニュアル』をご覧ください。
- バックアップ中は、バックアップ先のメディアを抜いたり、外部記憶装置とのケーブルを抜いたりしないでください。
- 1 つのメディアにバックアップできる最大数は以下の通りです。
  ・MO ドライブ　：512 回
  ・CD-R ドライブ：47 回（650MB）、50 回（700MB）
- 本製品と外部記憶装置は、USB ケーブルで接続します（USB フラッシュメモリを除く）。本製品には同梱されておりませんので別途お買い求めください。外部記憶装置付属のUSBケーブル（付属していない場合にはEPSON純正のUSBケーブル＝型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。
- プリンタやマウスなど、外部記憶装置以外の USB 機器は接続しないでください。故障の原因になるおそれがあります。
- USB ケーブルは 2m 以下のものをお使いください。
- 外部記憶装置との接続には、USB ハブは使用できません。
- 本製品とパソコンを接続している際に、パソコン側から外部記憶装置を認識することはできません。
- USB のコネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。

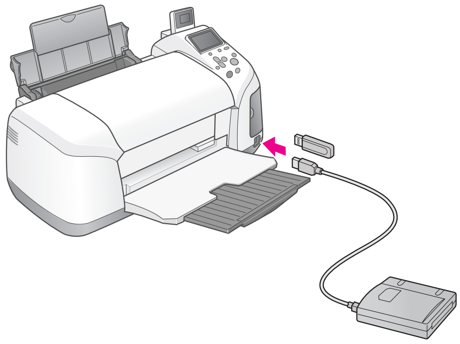
表示されるメッセージについて

- 「挿入されたメディアを認識できません。」と表示された場合は、使用する MO が、本製品で読み込み可能な DOS/Windows 形式にフォーマットされていませんので、パネルの案内に従ってフォーマットしてください。MO に他のデータがある場合には、事前にパソコンで内容を確認し、保存するなどの処理をしてください。
- 「バックアップ先のカードやディスクの容量が不足しています。バックアップ操作を中止します。」と表示された場合、空き容量が不足している MO や CD-R に対しては、バックアップもフォーマットもできません。新しい MO または CD-R をご用意ください。

印刷時の注意事項

- バックアップした写真を印刷する場合、メモリカードスロットにメモリカードがセットされていると、本製品は外部記憶装置を認識せずに、メモリカードの写真データを認識します。
- メモリカードからの印刷に切り替えたい場合は、外部記憶装置の電源をオフにするか、操作パネルを通常表示にした状態でメモリカードを本製品にセットしてください。
- バックアップ用フォルダ（001、002...）とその他のフォルダや画像が混在する場合、バックアップ用フォルダ以外のフォルダや画像は認識できません。
- 一度フォルダを選択した後、再度選択したいときは、［戻る］ボタンを押してください。フォルダ選択画面が再表示されます。

外部記憶装置へデータを保存する（バックアップ）



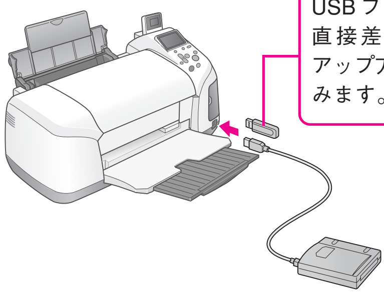
セット可能メディア
- CD-R 650/700MB
  （CD-RW や DVD メディアには対応しておりません。）
- MO ドライブ 128/230/640MB
  （DOS/Windows フォーマット済みのもの。）
- USB フラッシュメモリ

メモリカードの
写真データを一括保存

外部記憶装置の接続方法

① 双方の電源がオフになって
いるか確認します。

USB フラッシュメモリは直接差し込み、バックアップ方法の手順 2 へ進みます。



② USB ケーブルを接続して、
双方の電源をオンにします。

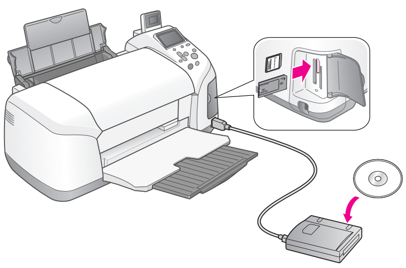
バックアップ方法

補足情報

本製品ではバックアップしたデータを削除することはできません。削除する場合は、お手持ちのデジタルカメラやパソコンなどで操作してください（CD-Rのデータはパソコンからも削除することはできません）。

1 メモリカードとCD-RまたはMOディスクをセットします。

① メモリカードを
セットします。



② CD-RまたはMOディスク
をセットします。

2 バックアップ ボタンを押します。

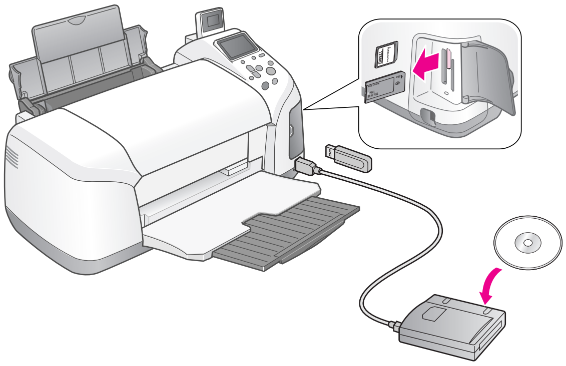
エラーが表示されたら、以下のページをご覧ください。

本書 66 ページ「操作パネルのエラー表示」



以上で、外部記憶装置へデータを保存する手順説明は終了です。

本製品でバックアップした写真を印刷する

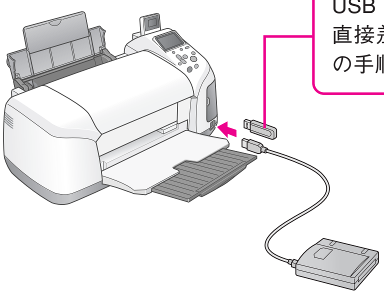


本製品でバックアップした写真のみ印刷できます。

外部記憶装置の接続方法

① 双方の電源がオフになっているか確認します。

USBフラッシュメモリは直接差し込み、印刷の手順 2 へ進みます。

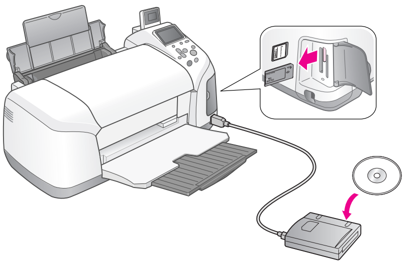


② USBケーブルを接続して、双方の電源をオンにします。

印刷方法

1 バックアップしたCD-RまたはMOディスクをセットします。

① メモリカードを取り出します。



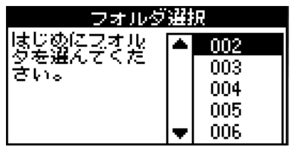
② CD-RまたはMOディスクをセットします。

2 この後は、メモリカードからの印刷と同様の手順で印刷できます。

☞ 本書11ページ「まずは印刷してみよう」
☞ 本書21ページ「いろいろな設定をして印刷してみよう」

こんなときは

下記の画面が表示された場合は
印刷する写真の含まれるフォルダを選択します。フォルダ選択後は、メモリカードからの印刷と同様の手順で印刷できます。



補足情報

ファイル容量が3MBを超える画像（※）を印刷すると、印刷開始までに数10分程度の時間がかかる場合があります。
3MBを超える画像を印刷する場合は、外部記憶装置から印刷せずに、メモリカードから直接印刷することをお勧めします。
☞本書11ページ 「まずは印刷してみよう」
※ 6Mピクセル（600万画素）以上のデジタルカメラで撮影した画像やTIFF画像などは、約3MB以上になります。

以上で、バックアップした写真を印刷する手順説明は終了です。

便利な印刷機能

MEMO

『電子マニュアル』の表示方法

パソコン接続時の使い方やトラブルの解決方法などの詳細は、ソフトウェアと同時にインストールされた『PM-D770 電子マニュアル』で説明しています。

補足情報

『電子マニュアル』はインターネットをご覧いただくソフトウェアInternet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧いただくことができます。

表示方法

デスクトップ上の『PM-D770 電子マニュアル』のアイコンをダブルクリックして表示します。

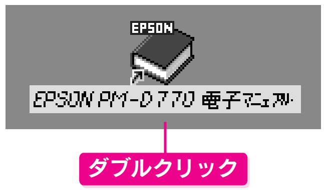
Windows の場合



Mac OS X の場合



Mac OS 9.x の場合



こんなときは

デスクトップ上に『PM-D770 電子マニュアル』のアイコンがない場合は、以下の手順で表示します。

Windows の場合

①［スタート］ー②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）ー③［EPSON］ー④［PM-D770 電子マニュアル］の順にクリックします。



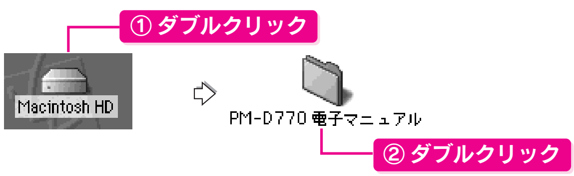
Mac OS X の場合

①ハードディスク内の②［アプリケーション］ー③［EPSON PM-D770 Manual］の順にダブルクリックし、［EPSON PM-D770 電子マニュアル］をダブルクリックします。



Mac OS 9.x の場合

①ハードディスク内の②［PM-D770 電子マニュアル］フォルダをダブルクリックして開き『PM-D770 電子マニュアル』アイコンをダブルクリックして表示します。



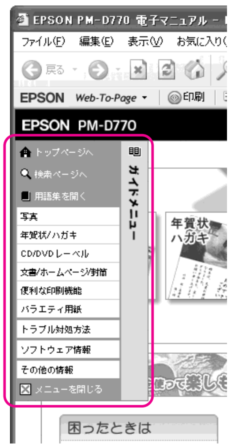
電子マニュアルの使い方

使い方

電子マニュアルの便利な機能と上手な見方

［戻る］ボタン
１つ前に表示されていた画面に戻ります。

［ガイドメニュー］
クリックすると、各章の入り口（リンク）が表示されます。





こんなときは
ウィンドウ（画面）を移動させたい場合
マウスカーソルをタイトルバーに合わせ、移動させたい位置にドラッグ※してウィンドウを動かすことができます。

［検索］機能（Windowsのみ）
検索したいキーワードまたは文章を入力して、実行ボタンをクリックしてください。

※ドラッグ：
マウスのボタン（2つある場合は左ボタン）を押しながら、マウスを動かす動作。

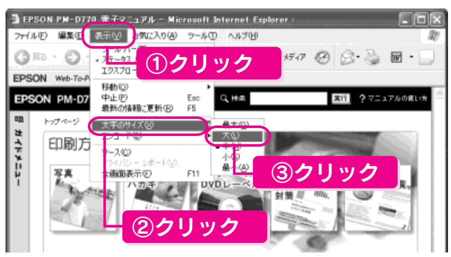
こんなときは
ウィンドウ（画面）のサイズを変更したい場合
ウィンドウの隅（Macintoshは右下の隅）にマウスカーソルを合わせ、ドラッグ※してウィンドウサイズを調整できます。

文字サイズを大きくできます

文字が小さくて読みづらい場合は、以下の方法で変更することができます。

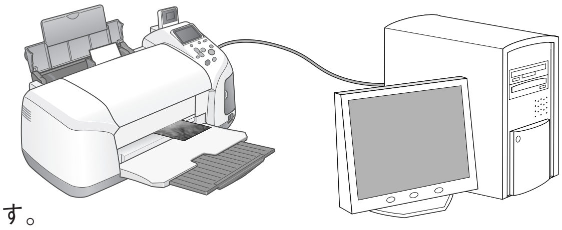
変更手順

［表示］メニューをクリックして、［文字のサイズ］をクリックし、ご希望の文字サイズをクリックします。



補足情報
ここでは、Microsoft Internet Explorer（Windows版）の場合を例に説明しています。
変更方法はお使いのOSやブラウザ、バージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

パソコンから印刷する



ここではアプリケーションソフトから印刷する基本手順を説明します。
詳しくは『PM-D770 電子マニュアル』をご覧ください。

Windows での基本手順

1 用紙をセットします。

本書 11 ページ 「印刷の準備をする」

2 お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを開きます。

『PM-D770電子マニュアル』－「プリンタドライバ「画面の表示方法」」

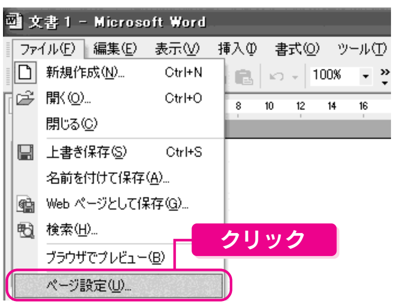


＜例：Microsoft Word ＞



補足情報

アプリケーションで作成したデータの用紙のサイズは、[ファイル] メニューの [用紙設定] や [ページ設定] などの項目で確認できます。



3 プリンタドライバで印刷の設定をします。





4 印刷を実行します。



以上で、Windows での印刷の手順説明は終了です。

パソコンとつないで印刷する

Mac OS X での基本手順

1 用紙をセットします。

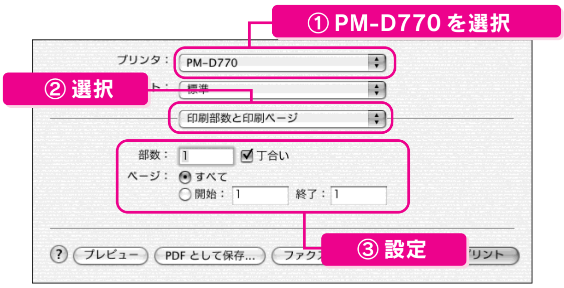
☞本書 11 ページ 「印刷の準備をする」

2 お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［ページ設定］を設定します。

☞『PM-D770電子マニュアル』－「プリンタドライバ「画面の表示方法」」



3 ［プリント］画面で印刷設定をして、印刷を実行します。





以上で、Mac OS X での印刷の手順説明は終了です。

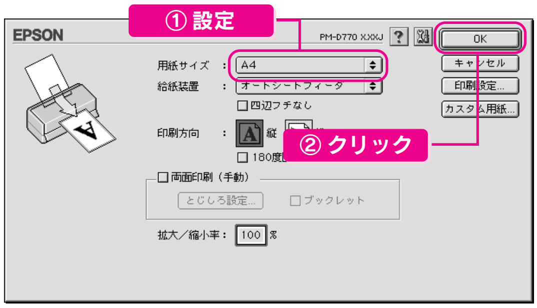
Mac OS 9.x での基本手順

1 用紙をセットします。

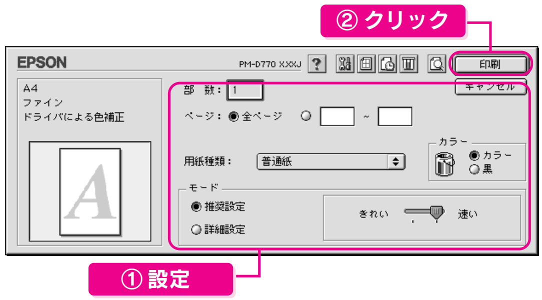
☞本書 11 ページ 「印刷の準備をする」

2 お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［用紙設定］（または［プリント］など）を設定します。

☞『PM-D770電子マニュアル』－「プリンタドライバ「画面の表示方法」」

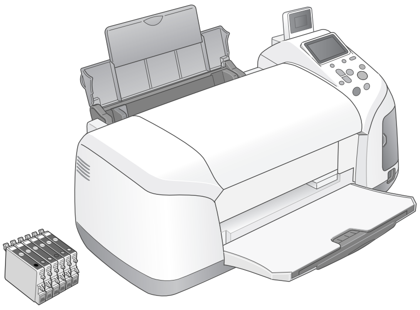


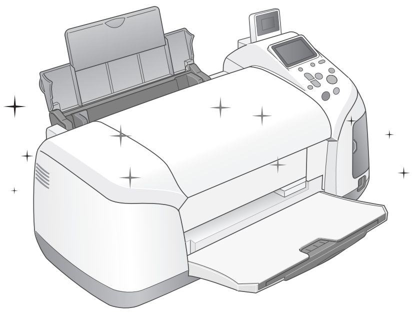
3 ［印刷］画面で印刷設定をして、印刷を実行します。



以上で、Mac OS 9.x での印刷の手順説明は終了です。

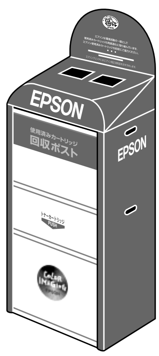
この章のもくじ



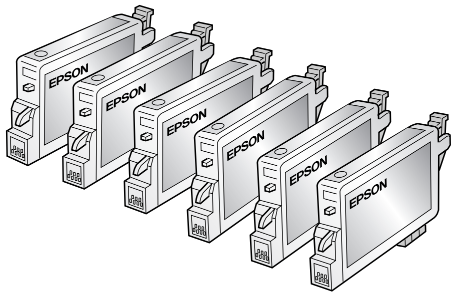


補足情報

弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗は、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご案内しています。



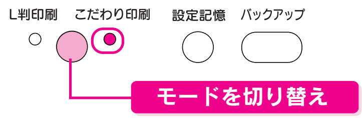
インク残量の確認とインクカートリッジの準備



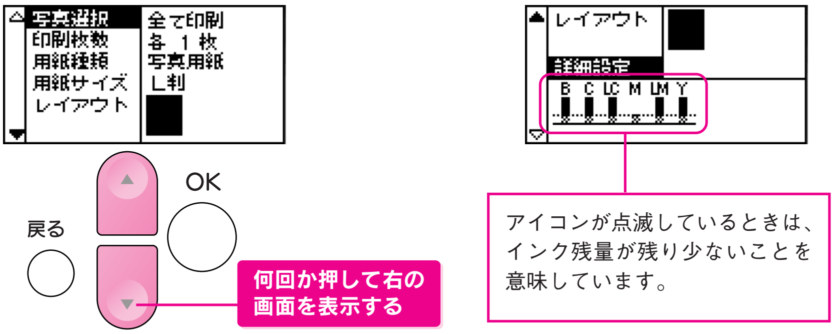
インク残量の確認と新しいインクカートリッジの準備

インク残量の確認方法

1 印刷モードをこだわり印刷モードに切り替えます。

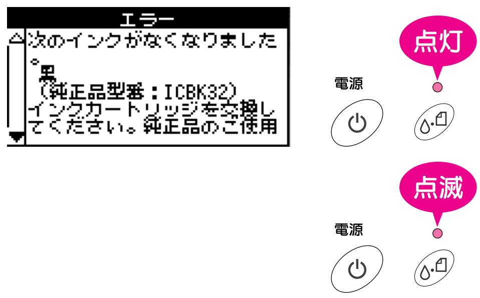


2 画面をスクロールさせ、インク残量を確認します。



補足情報

- インクがなくなった場合には、設定モニタに右のようなメッセージが表示され、メンテナンスランプが点灯します。
- 設定モニタに何もメッセージが表示されていないのにメンテナンスランプが点滅している場合には、いずれかのインクが残り少なくなっています。



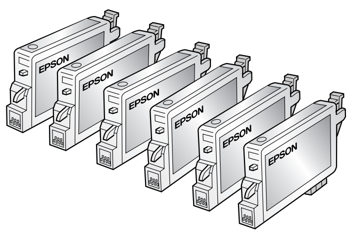
新しいインクカートリッジの準備

インクが残り少ない場合には、必要に応じて新しいインクカートリッジをご用意ください。
エプソン純正品のご使用をお勧めします。

EPSON 純正品型番

黒インクカートリッジ	：ICBK32
シアンインクカートリッジ	：ICC32
マゼンタインクカートリッジ	：ICM32
イエローインクカートリッジ	：ICY32
ライトシアンインクカートリッジ	：ICLC32
ライトマゼンタインクカートリッジ	：ICLM32

※お得な 6 色パック（IC6CL32）もあります。

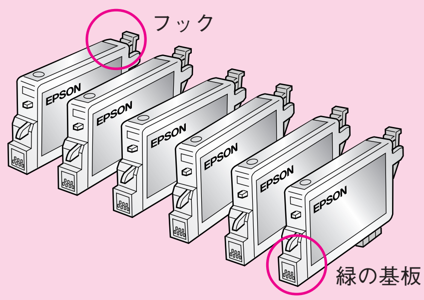


インクカートリッジ交換方法

1 メッセージを確認して、交換するインクカートリッジを用意します。

注意

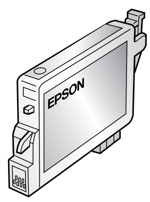
- インクカートリッジについている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。
- フックを折らないように注意して袋から取り出してください。
- インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは絶対にはがさないでください。インクが漏れたり、正常にセットできなくなるおそれがあります。





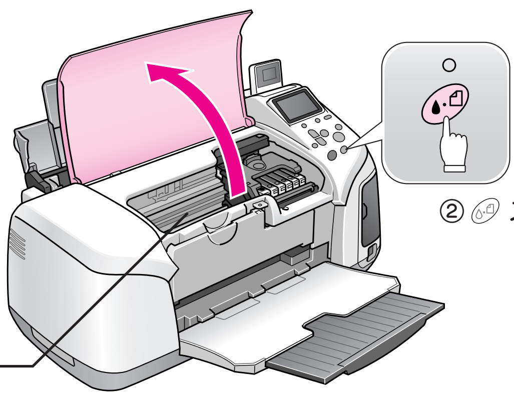
① 交換するインクカートリッジの型番を確認します。

② 袋から取り出します。



2 プリンタカバーを開けて、[インク] スイッチを押します。

① プリンタカバーを開けます。



② [インク] スイッチを押します。

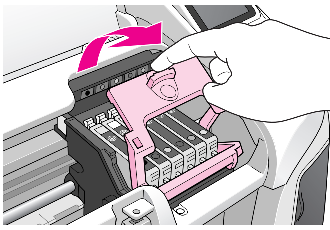
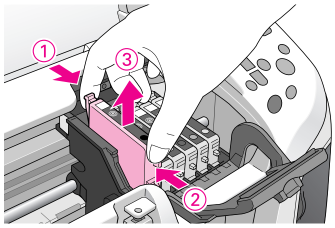
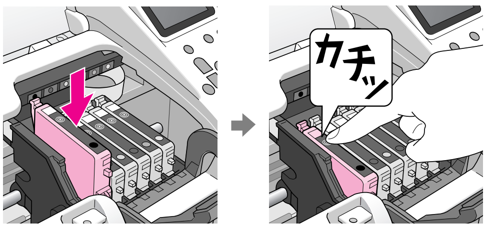
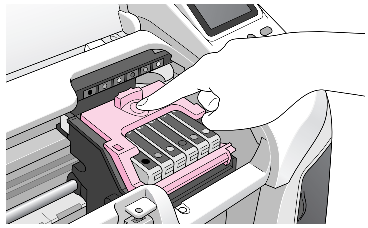
⚠ 注意

プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置で止まるまでは、プリンタ内部に手を入れないでください。

3 インクカートリッジを取り付けます。

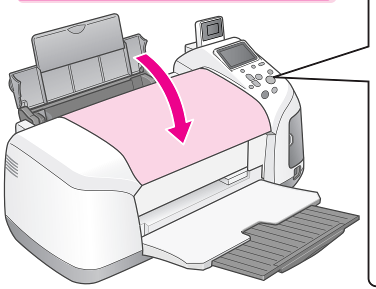
注意

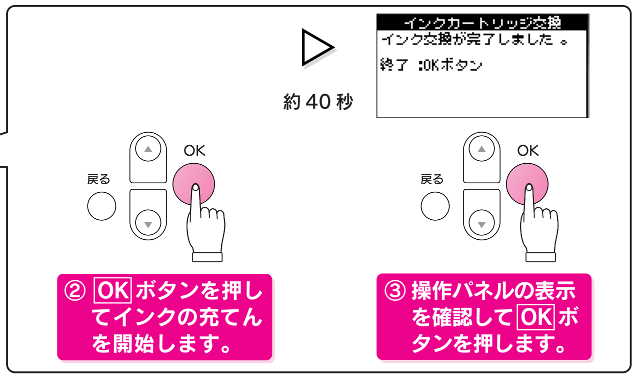
- インクカートリッジは、6色すべてセットしてください。セットされていないカートリッジがあると、本製品は使用できません。
- インクカートリッジはラベルの色を合わせないと正しくセットできません。インクカートリッジがうまく入らない場合は、ラベルの色をご確認ください。
- ボタンを押してもプリントヘッドが動かない場合インクカートリッジをセットし直してみてください。
- インクの充てんが終わるまで、絶対に電源をオフにしないでください。印刷できなくなる場合があります。

① 固定カバーを引き上げます。	② 交換するインクカートリッジを取り出します。
	
③ 新しいインクカートリッジの◎の部分を指で押してセットします。	④ 固定カバーを倒してインクカートリッジを固定します。
	

4 インクを充てんします。

① プリンタカバーを閉じます。

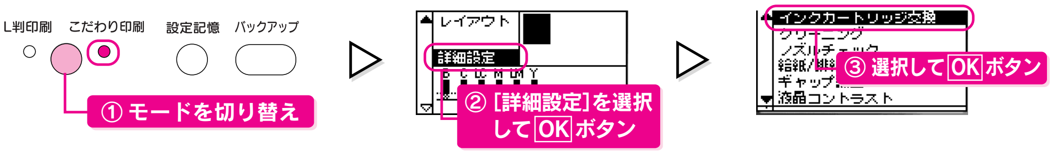




こんなときは

インクがなくなる前に、インクカートリッジを交換したい場合は

こだわり印刷モードの［詳細設定］メニューにある［インクカートリッジ交換］機能を実行します。下記①から③の操作を実行するとプリントヘッドがインクカートリッジ交換位置まで移動します。上記手順 3 をご覧のうえ、インクカートリッジを交換し、プリンタカバーを閉じてから OK ボタンを押してインクを充てんしてください。



以上で、インクカートリッジの交換の手順説明は終了です。

上手に長く お使いいただくコツ

本製品をお使いになる上で知っておいていただきたい、取り扱いやお手入れ方法などについて説明します。

プリントヘッド(ノズル)の目詰まりを防ぐ

プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）が目詰まりすると、印刷結果にスジが入ってシマシマになったり、おかしな色味で印刷されたりします。

本書巻末「プリントヘッド（ノズル）の目詰まり」

プリントヘッドの乾燥を防ぐ

■万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。

これを防ぐには
- 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。
- 電源のオン / オフは、必ず操作パネル上の［電源］ボタンで行ってください。

■万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。

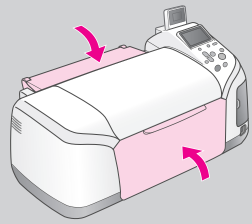
■インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドがキャップされない状態になり、乾燥してしまいます。

これを防ぐには
インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

ホコリが付かないようにする

■プリントヘッドのノズル（インクを出す穴）はとても小さいため、ホコリが付いただけでも目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
- 使用しない時は、内部にホコリが入らないように、用紙サポートや排紙トレイを閉じてください。
- 長期間使用しない時は、布やシートなど（静電気が起きにくいもの）をかけておくことをお勧めします。



■内部の汚れをティッシュペーパーなどでふくと、ティッシュペーパーの繊維くずがプリントヘッドに付いて目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
内部の汚れはふき取らずに、給紙/排紙操作によりクリーニングしてください。
以下をご覧ください。

本書 74 ページ「印刷面にローラの汚れが付く」

メンテナンス

ノズルチェックと ヘッドクリーニング

前ページのようにプリントヘッドの目詰まりを防いでも、印刷結果にスジが入ったりおかしな色味で印刷されたりする場合は、ノズルチェック機能を使ってノズルの状態を確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

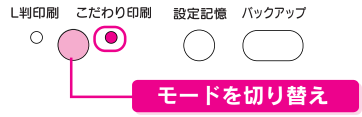
1

本製品に普通紙をセットします。

本書 11 ページ「印刷の準備をする」

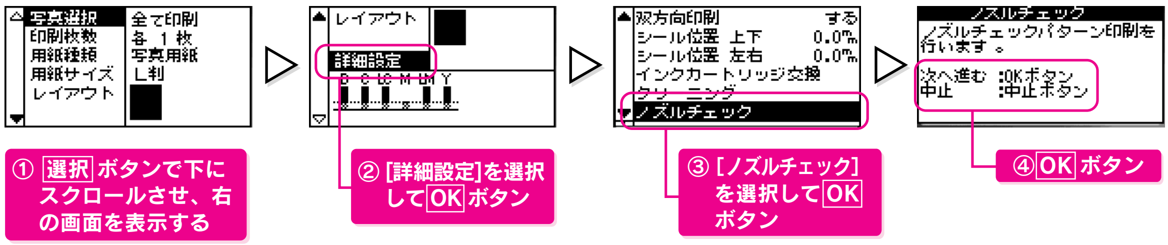
2

印刷モードをこだわり印刷モードに切り替えます。



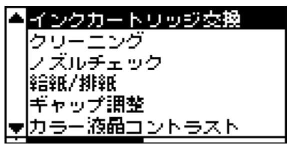
3

［ノズルチェック］メニューを実行します。



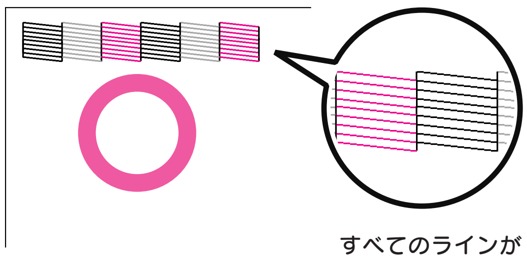
補足情報

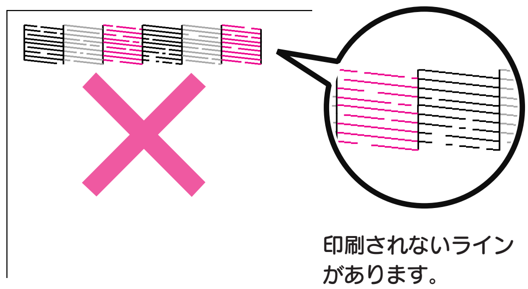
①の画面でボタンを押すと、以下のような画面を表示することができます。
［詳細設定］メニューから［ノズルチェック］などのメンテナンス関係の項目を探す際に便利です。



4 印刷結果を確認します。

＜正常な印刷例＞　　＜ノズルが目詰まりしているときの印刷例＞

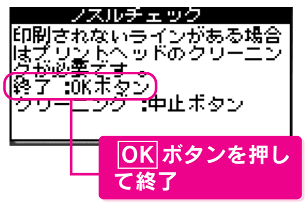




ノズルは目詰まりしていません。
きれいに印刷できない場合は以下のページをご覧ください。

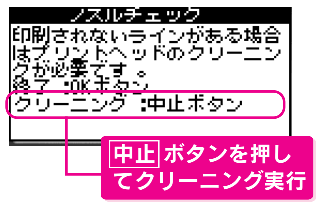
☞ 本書72ページ「きれいに印刷できないトラブル」

▽

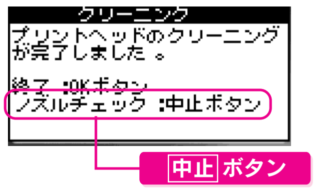


ノズルは目詰まりしています。
以下の手順に進みます。

▽



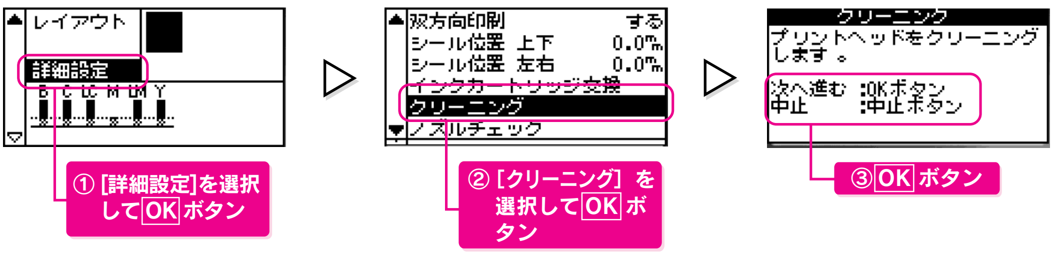
5 クリーニングを実行したら、再度印刷結果を確認してください。



補足情報

ヘッドクリーニングを単独で実行する場合は

印刷モードをこだわり印刷モードに切り替えて、以下の手順で実行してください。ただし、インク残量が少ないときやエラーの発生時などは実行できません。



こんなときは

ヘッドクリーニングを繰り返し行っても、目詰まりが解消されない場合は

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に5回以上繰り返しても目詰まりが解消されない場合は、本製品の電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。

以上で、ノズルチェックとヘッドクリーニングの手順説明は終了です。

プリントヘッドのギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。本製品の操作パネルから行うギャップ調整機能は、簡易的なものです。より詳細なギャップ調整を行いたい場合は、パソコン上からギャップ調整を行ってください。詳しくは『PM-D770 電子マニュアル』をご覧ください。

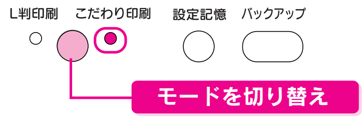
1

本製品に普通紙をセットします。

☞本書 11 ページ「印刷の準備をする」

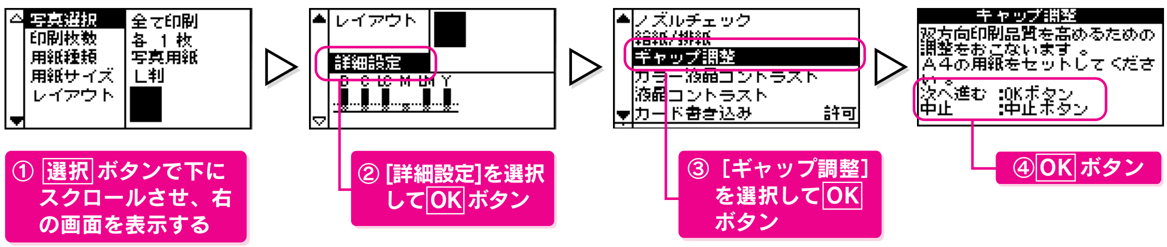
2

印刷モードをこだわり印刷モードに切り替えます。



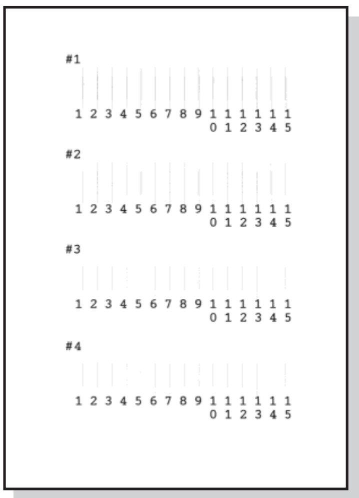
3

［ギャップ調整］メニューを実行します。



4

印刷されたシートを確認します。



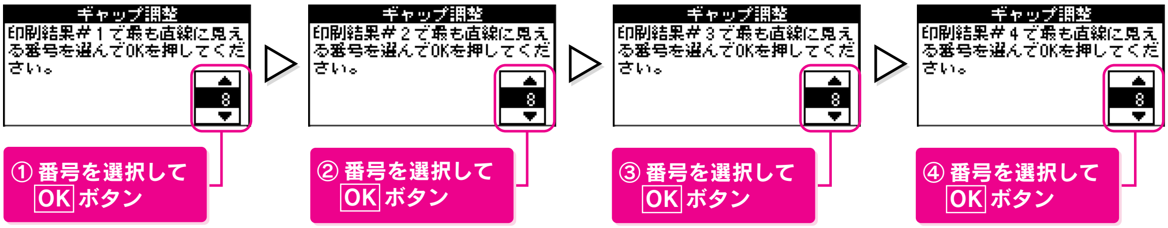
①#1 でズレのない直線に見える番号を探します。

②#2 でズレのない直線に見える番号を探します。

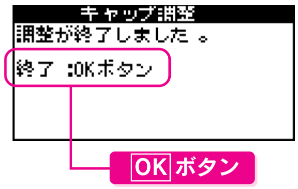
③#3 でズレのない直線に見える番号を探します。

④#4 でズレのない直線に見える番号を探します。

5 手順 4 で探した番号を設定します。



6 [ギャップ調整] メニューを終了します。



以上で、ギャップ調整の手順説明は終了です。

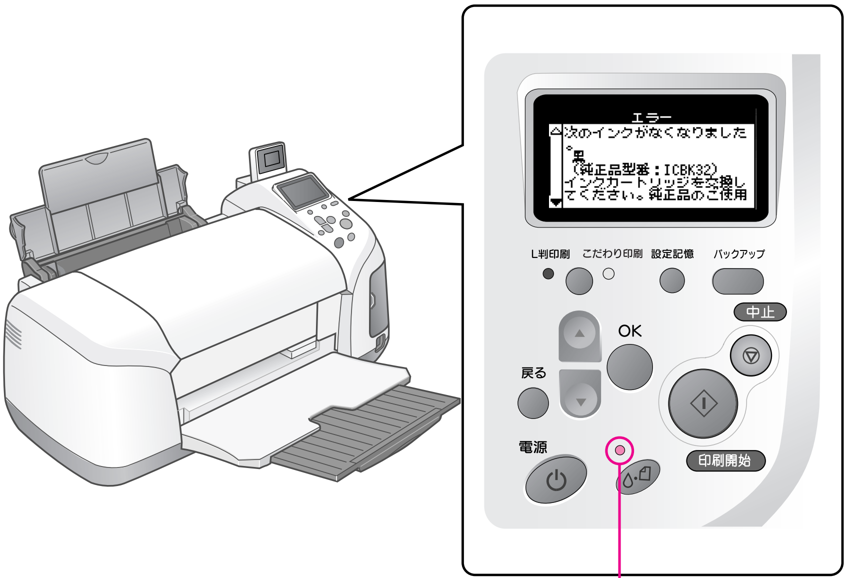
MEMO

トラブル対処方法

この章のもくじ

操作パネルのエラー表示

本製品に何らかのトラブルが発生した場合、操作パネルにエラーメッセージを表示します。エラーメッセージが表示されたときは、下表をご覧いただき対処してください。



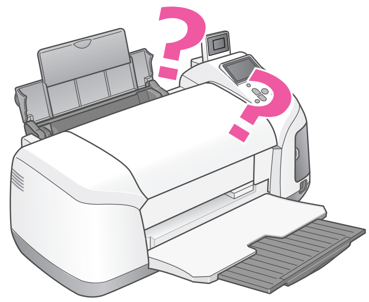
点灯時：エラーが発生しています。
以下の表をご覧のうえ、対処してください。

点滅時：エラーが発生しています。
以下の表をご覧のうえ、対処してください。
エラーメッセージが表示されないのに、ランプが点滅しているときは、インク残量が少ないことを示しています。
以下をご覧のうえ、インク残量を確認してください。
本書56ページ「インク残量の確認と新しいインクカートリッジの準備」

	エラーメッセージ	ランプの状態	対処方法
インク関係	次のインクがなくなりました。 •黒（純正品型番 ICBK32） •シアン（純正品型番 ICC32） •マゼンタ（純正品型番 ICM32） •イエロー（純正品型番 ICY32） •ライトシアン（純正品型番 ICLC32） •ライトマゼンタ（純正品型番ICLM32） インクカートリッジを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。	点灯	設定モニタに表示された色のインクがなくなりました。 新しいインクカートリッジに交換してください。 本書 57 ページ「インクカートリッジ交換方法」
インク関係	次のインクカートリッジを認識できません。 •黒（純正品型番 ICBK32） •シアン（純正品型番 ICC32） •マゼンタ（純正品型番 ICM32） •イエロー（純正品型番 ICY32） •ライトシアン（純正品型番 ICLC32） •ライトマゼンタ（純正品型番ICLM32） 正しいインクカートリッジをセットしてください。 純正品のご使用をお勧めします。	点滅	インクカートリッジに問題が発生しました。 新しいインクカートリッジに交換してください。 本書 57 ページ「インクカートリッジ交換方法」

	エラーメッセージ	ランプの状態	対処方法
用紙関係	用紙が正しくセットされていません。用紙を正しくセットし、メンテナンスボタンを押してください。	点灯	オートシートフィーダに用紙をセットし、ボタンを押してください。
	用紙が詰まりました。マニュアルを見て用紙を取り除いてください。	点灯	用紙が詰まっています。 以下のページをご覧のうえ、詰まっている用紙を取り除いてください。 ☞本書71ページ「用紙が詰まったときは」
	用紙が重なって給紙されました。印刷されていない用紙を再度セットし、メンテナンスボタンを押してください。	点灯	用紙が詰まっている場合は、取り除いてから新しい用紙をセットして、ボタンを押してください。
	詰まった用紙と同じサイズの用紙を1枚縦方向にセットし、メンテナンスボタンを押してください。それでもエラーが解除されない場合は、同じ操作を繰り返してください。	点灯	名刺サイズの用紙を横にして、印刷を実行すると発生します。 用紙を取り除き、縦方向にセットし直してから、ボタンを押してください。 ☞本書71ページ「用紙が詰まったときは」
その他	挿入されているカードは、このプリンタでは使えません。	点灯	操作を中止してメモリカードを一旦取り出します。本製品に対応したメモリかどうかを確認してください。 ☞本書12ページ「メモリカード内の写真をすべて印刷する」－補足情報
	コンピュータと通信中です。	**ランプの状態に関係なく表示されます。**	パソコンからの印刷がすべて終了してから、印刷を開始してください。
	拡張コネクタに接続されている機器は使えません。	点滅	拡張コネクタに接続されている機器は使えません。本製品に対応した装置を拡張コネクタに接続してください。 ☞本書48ページ「外部記憶装置へデータを保存する（バックアップ）」
	プリンタ内部の部品調整が必要です。お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。	点灯	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。 ※ 廃インク吸収パッドは、クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。お客様ご自身による交換はできません。
	システムエラーが発生しました。電源ボタンと中止ボタンを7秒以上押して電源を切ってください。	点灯	[電源]ボタンと[中止]ボタンを7秒以上押して電源をオフにしてください。電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
CD/DVD印刷	CD/DVDガイドが開いています。CD/DVDガイドを閉じてください。	点灯	印刷中にCD/DVDガイドが下がったり、CD/DVDガイドが下がっている状態でインク交換を実行しようとした場合などに表示されます。 CD/DVDガイドを閉じます。
	CD/DVDトレイが正しくセットされていません。CD/DVDトレイを正しくセットし、メンテナンスボタンを押してください。	点灯	CD/DVDへの印刷時に、CD/DVDトレイがない場合に表示されます。 CD/DVDトレイをセットし直してから、ボタンを押してください。 ☞本書32ページ「CD/DVDに写真を印刷する」
オプション	Bluetoothモジュールでエラーが発生しました。モジュールをいったん取り外し、装着し直してください。	点灯	Bluetoothユニットを装着し直してみてください。 ☞本書37ページ「Bluetoothユニットの接続方法」
	IrDAモジュールでエラーが発生しました。モジュール一旦取り外し、装着し直してください。	点灯	赤外線通信カードを装着し直してみてください。 ☞本書39ページ「赤外線通信カードのセット方法」

印刷が始まらないトラブル



本製品の電源がオンにならない

本製品の電源ボタンを押しても操作パネルに何も表示されない。
こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

■ 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。また、壁に固定されたコンセントに電源プラグを差し込んでいるか再度確認してください。

■ コンセントに電源はきていますか？

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。ほかの電気製品が正常に動作するときは、本製品の故障が考えられます。

> こんなときは
>
> 以上の2点を確認のうえで、電源ボタンを押しても電源がオンにならない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

印刷が始まらない 操作パネルの設定ができない

本製品の電源は入っているけど、印刷を実行しても印刷が始まらない、また操作パネルの設定ができない。
こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

■ 操作パネルに何らかのメッセージ（エラーの内容と対処方法）が表示されている場合は、メッセージに従ってトラブルを解決してください。

何もメッセージが表示されていない場合、またはメッセージが表示されていても原因や対処方法がよくわからない場合は、この項目以降に記載されている各項目を確認して、エラー解除などを行ってください。

■ 写真データの入ったメモリカードがしっかり挿入されていますか？

写真データの入ったメモリカードをしっかりとスロットに挿入してください。

■ メモリカードのセット方向は正しいですか？

以下のページをご覧のうえ、メモリカードのセット方向を確認してください。

☞ 本書 12 ページ　手順 3

> こんなときは
>
> 以上のチェック項目を確認のうえで、再度印刷を実行しても印刷が始まらない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

動作はするが何も印刷しない

印刷を実行すると、本製品は用紙を給紙して正常に動作しているようなのに何も印刷しない。
こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

■ プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

本製品が内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。

☞ 本書 60 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

■ 本製品を長期間使用しないでいませんでしたか？

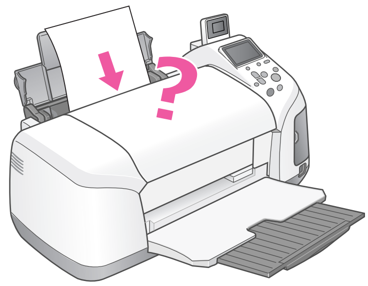
本製品を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。この場合は、ヘッドクリーニングとノズルチェックを繰り返し実行してください。
5回以上繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、本製品の電源をオフにして一晩以上経過した後、再度印刷を実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。なお、ヘッドの目詰まりを防ぐためには、定期的に印刷していただくことをお勧めします。

☞ 本書 60 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

こんなときは

それでも印刷できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

紙送りのトラブル



紙送りが正しくできない

用紙をオートシートフィーダにセットして印刷を実行すると、給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙される。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

■ 用紙はオートシートフィーダに正しくセットされていますか？

用紙が正しくセットされていないと給紙不良の原因になります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせていますか？
- エッジガイドを用紙の側面に合わせていますか？
- 用紙を本製品内部へ無理に押し込んでいませんか？
- 用紙は縦方向にセットされていますか？
- 本製品にセットしてある用紙の量が多すぎませんか？
- 用紙をよくさばきましたか？

以下のページをご覧のうえ、正しい用紙のセット方法や用紙ごとの取り扱い注意事項をご確認ください。

本書 11 ページ「印刷の準備をする」
本書 84 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

■ 本製品で使用できない用紙をお使いではありませんか？

お使いの用紙によっては、給紙できなかったり、正常に印刷できない場合もあります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙にシワや折り目はないですか？
- 厚すぎたり、薄すぎる用紙をお使いではありませんか？
- 用紙が湿気を含んでいませんか？
- 用紙が反っていませんか？
- ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの穴の空いている用紙ではありませんか？

使用できる用紙の種類については、以下をご覧ください。

本書 84 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

■ 本製品は水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所と本製品の間に何か物が挟まれていたり、本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかって本製品が歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。

また、一般の室温環境下（室温：15～25℃、湿度：40～60%）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

CD/DVD トレイが給紙できない

■ 本製品の背面に十分なスペース（10cm 以上）が確保されていますか？

CD/DVD 印刷時には、CD/DVD トレイが背面から約 10cm 排出されます。本製品背面には、十分なスペースを確保してください。

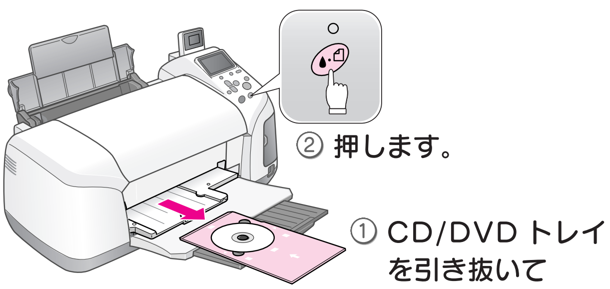
■ CD/DVDトレイは正しくセットされていますか？

以下のページをご覧のうえ、正しいセット方法をご確認ください。

本書 32 ページ「CD/DVD に写真を印刷する」

CD/DVD トレイが詰まった

CD/DVD トレイが詰まった場合には、CD/DVD トレイを引き抜き、ボタンを押します。



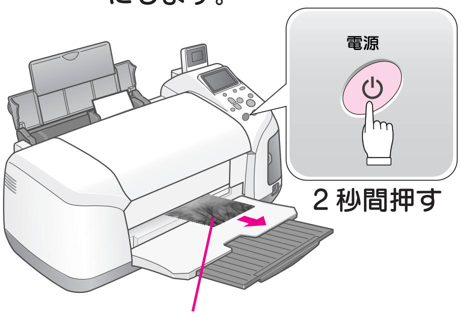
用紙が詰まったときは

詰まった用紙は以下の手順で取り除いてください。どうしても取り除けない場合は、本製品を分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

定形紙の場合

1 排紙トレイ側を確認します。

① 本製品の電源をオフにします。



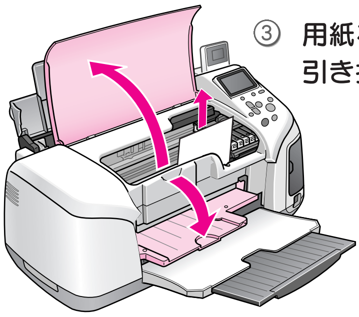
② 詰まっている用紙を静かに引き抜きます。

引き抜けない場合は、次の手順に進みます。

2 本製品の内部を確認します。

① プリンタカバーを開けます。

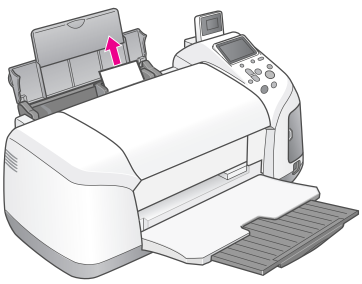
③ 用紙を静かに引き抜きます。



② CD/DVD ガイドを開きます。

3 給紙口側を確認します。

① 用紙を静かに引き抜きます。

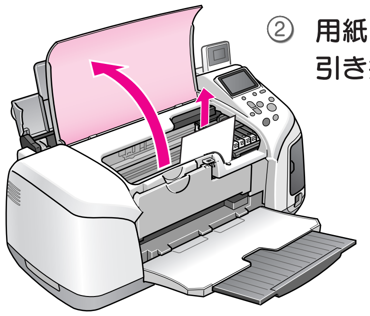


名刺 / フォトカードの場合

1 本製品内部を確認します。

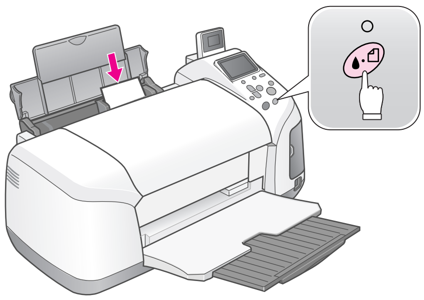
① プリンタカバーを開けます。

② 用紙を静かに引き抜きます。



用紙が見えない場合は、次の手順に進みます。

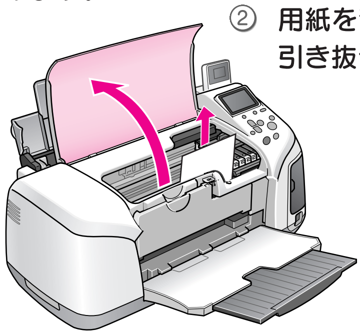
2 名刺またはフォトカードを縦方向に 1 枚セットし、ボタンを押します。



3 用紙を取り除きます。

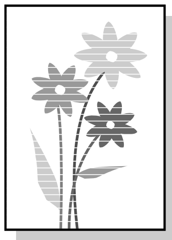
① プリンタカバーを開けます。

② 用紙を静かに引き抜きます。



以上で、詰まった用紙を取り除く手順説明は終了です。

きれいに印刷できないトラブル



印刷がかすれる、薄い、印刷結果がシマシマになる、色合いがおかしい

印刷結果がかすれる、色が薄い、線やスジが入る、色合いがおかしい。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

■ プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると印刷がかすれたり、おかしな色味で印刷されたりします（本書巻末のサンプルを参照）。このような場合は、本製品が内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。
ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。

本書 60 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

■ 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。

本書 57 ページ「インクカートリッジ交換方法」

■ インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のインクカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。なお、必ず本製品に合った型番のものを使用してください。

印刷面がこすれる、汚れる

印刷を実行すると印刷面がこすれて汚れる。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

■ 給紙 / 排紙ローラが汚れていませんか？

給紙/排紙ローラがインクで汚れていたりすると、用紙に汚れが付着し、印刷結果を汚すおそれがあります。
給紙 / 排紙ローラをクリーニングしてください。

本書 74 ページ「印刷面にローラの汚れが付く」

■ ［四辺フチなし］の設定をして印刷していませんか？

フチなし印刷（四辺フチなし印刷）を行う場合は、下記の用紙をお使いになることをお勧めします。

- 写真用紙＜光沢＞ / 写真用紙＜絹目調＞
- フォトマット紙
- ハガキサイズの専用紙、郵便ハガキ

上記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。

■ 反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙を使用していませんか？

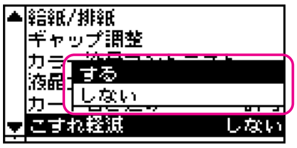
反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、用紙の端がプリントヘッドをこすってしまうことがあります。用紙の反りやバリを取ってから、本製品にセットしてください。

■ エプソン製の専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？

専用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れることがあります。
印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから1枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。

■ 厚い用紙を使用していませんか？

厚い用紙を使用して、印刷面がこすれる場合は、こだわり印刷モードに切り替えてから、[詳細設定] メニューの[こすれ軽減]を[する]に設定してください。



印刷がぼやける、にじむ、濃い

印刷を実行すると印刷結果がぼやけたり、インクがにじんできれいに印刷できない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

■ 双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。
このようなときは、[詳細設定] の [ギャップ調整] を選択して、ギャップのズレを調整してください。
☞本書 62 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

■ 普通紙に写真などを印刷していませんか？

カラー画像やグラフィックスなど、文字などに比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむことがあります。カラー画像などを印刷するときや、より良い品質の印刷をするためには、専用紙のご使用をお勧めします。

■ 操作パネルで設定した用紙種類と実際に使用している用紙の種類は同じですか？

実際に使用する用紙の種類と、操作パネルで設定する [用紙種類] の設定が合っていないと、印刷品質に影響を及ぼします。
実際に使用する用紙の種類と操作パネルの設定は、必ず合わせてください。

■ 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
☞本書 57 ページ「インクカートリッジ交換方法」

■ インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のインクカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお、必ず本製品に合った型番のものを使用してください。
本製品で使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下をご覧ください。
☞本書 56 ページ「インク残量の確認と新しいインクカートリッジの準備」

印刷にムラがある、色スジがある

印刷を実行すると色ムラや、色スジが発生してきれいに印刷できない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

■ プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると印刷がかすれたり、おかしな色味で印刷されたりします（本書巻末のサンプルを参照）。このような場合は、本製品が内部に持っているノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。
ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
☞本書 60 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

■ 双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。
このようなときは、[詳細設定] の [ギャップ調整] を選択して、ギャップのズレを調整してください。
☞本書 62 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

■ 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
☞本書 57 ページ「インクカートリッジ交換方法」

■ インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のインクカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。なお、必ず本製品に合った型番のものを使用してください。
本製品で使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下をご覧ください。
☞本書 56 ページ「インク残量の確認と新しいインクカートリッジの準備」

■ 本製品は水平で安定した場所に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所と本製品の間に何か物がはさまれていたり、本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかって歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。

■ 印刷後の写真用紙＜光沢＞/＜絹目調＞を重なった状態で放置していませんか？

印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。
印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。
※ 1 枚ずつ広げて一昼夜（24 時間）程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

印刷面にローラの汚れが付く

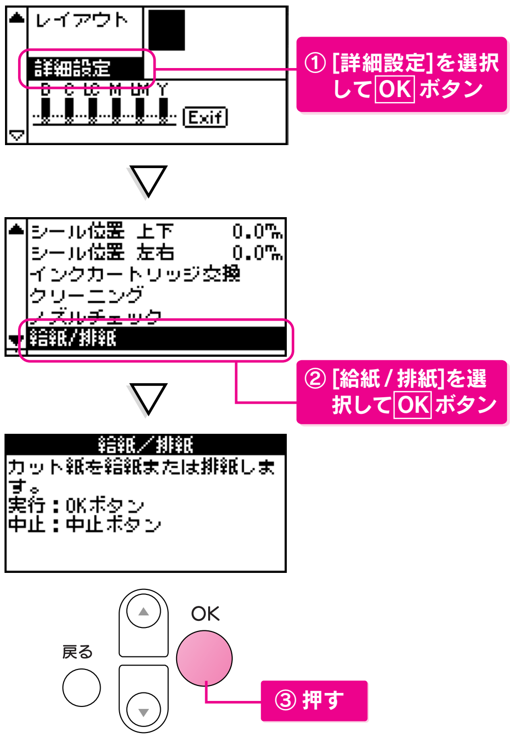
印刷後の用紙などの表面にローラの汚れが付いたときは、以下の手順に従って、普通紙を給排紙して、ローラの汚れを拭き取ってください。

1 本製品の電源をオンにして、A4 サイズの普通紙をセットします。

2 印刷モードをこだわり印刷モードに切り替えます。
☞本書21ページ「こだわり印刷モードへの切り替え方法」



3 ［詳細設定］メニューから［給紙 / 排紙］を実行します。

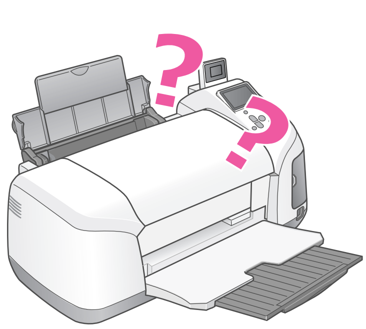


※用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、手順 1 ～ 3 を繰り返してください。

注意 インク吸収材には、四辺フチなし印刷時もはみ出したインクが付着しています。この部分に付いたインクは、拭き取らずにそのままお使いください。

以上で、ローラの汚れを拭き取る手順説明は終了です。

その他のトラブル

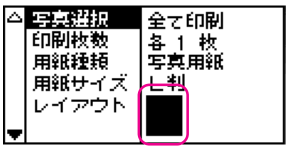


四辺フチなし印刷ができない

四辺フチなし印刷を実行したつもりなのに、四辺フチなしにならない場合は、以下のチェック項目を確認してください。

■ 印刷時の設定で、四辺フチなし印刷をするように設定しましたか？

操作パネルで、四辺フチなし印刷をするように設定したか確認して、再度印刷してください。



■ 規格サイズ(*)よりも長さが短い用紙を使っていませんか？

規格サイズよりも長さが約3mm以上短い用紙をお使いになると、本製品は用紙下端に3mm程度の余白を残して印刷を終了します。
規格サイズの用紙をお使いください。
＊ A4 ：210 × 297mm / ハガキ：100 × 148mm / L判：89 × 127mm / 2L判：127 × 178mm

■ 元の写真データに余白が入っていませんか？

元の写真データをご確認ください。
なお、画像の縦横比を調整するために、デジタルカメラなど（データを送信する機器）で自動的に余白が付加される場合もあります。

位置がずれる

印刷を実行すると、用紙の思ったところに印刷してくれない場合は、以下のチェック項目を確認してください。

■ 操作パネルで設定した用紙サイズと実際に使用している用紙のサイズは同じですか？

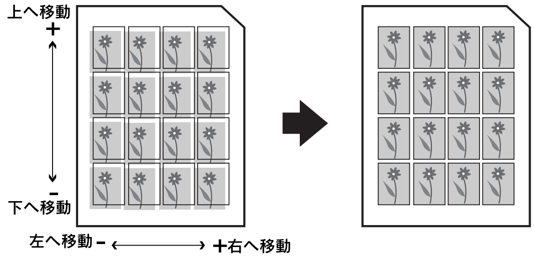
実際に使用する用紙のサイズと操作パネルの設定は、必ず合わせてください。

■ 用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？また、用紙が曲がってセットされていませんか？

一旦用紙を取り出して、用紙をよく整えてください。
オートシートフィーダの右側に沿って用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に正しく合わせてください。

ミニフォトシールに印刷したときに位置がずれる

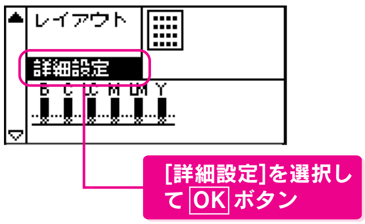
ミニフォトシールに印刷したときに、シール部分と印刷の位置がずれてしまう場合には、以下の手順で印刷位置の調整をしてください。



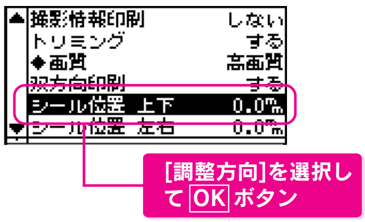
1 こだわり印刷モードに切り替えます。



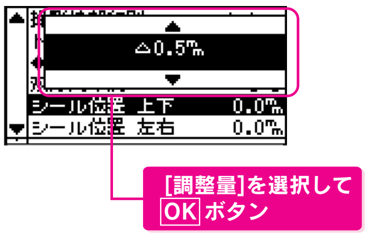
2 ［詳細設定］メニューを表示します。



3 ［シール位置上下］または［シール位置左右］どちらかを選択します。



4 印刷位置を調整します。



ヘッドクリーニング時のトラブル

ヘッドクリーニングが動作しない

プリントヘッドのクリーニングを実行しても本製品がまったく動作しない場合は、操作パネルのメッセージや［メンテナンス］ランプが点滅していないか確認してください。
インク残量が少なくなっているとき、およびインクがなくなっているときは、クリーニングは実行されません。新しいインクカートリッジに交換してからクリーニングを実行してください。
本書66ページ「操作パネルのエラー表示」
本書57ページ「インクカートリッジ交換方法」

インクカートリッジに関するトラブル

黒印刷しかしていないのに、いつの間にかカラーインクが減っている

黒印刷しかしない場合でも、以下の動作時にカラーインクが消費されます。
また、カラーインクしか使用しない場合でも、同様の理由で黒インクが消費されます。

ヘッドクリーニングをするとき

黒インクのみ使用していても、ヘッドクリーニング時は黒・カラーのインクを同時に使用するため、カラーインクも消費されます。

セルフクリーニング時

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能です。印刷を開始するときなどに定期的に行われます（すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます）。

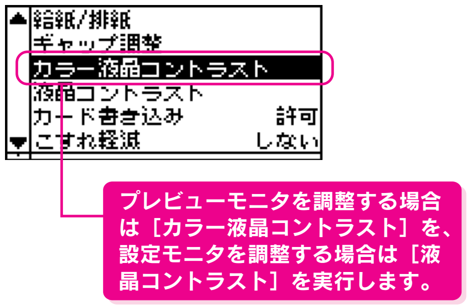
クリーニング時に黒とカラーインクを同時に使用する理由

プリントヘッドのノズルにインクが詰まると、インクが出なくなったりかすれたり、正常に印刷できなくなります。黒のみの印刷をしていても、ある日突然カラー印刷をしたくなった際に正常にインクが出ないということでは、本製品の性能を発揮できない結果になります。
そのため、目詰まり防止策として、どちらか一方のノズルだけをクリーニングするのではなく、黒・カラー両方のノズルをクリーニングして、双方のノズルを常に良好な状態にしておく仕組みになっています。

操作パネルに関するトラブル

液晶表示がはっきり見えない。見えにくい。

こだわり印刷モードに切り替えてから、［詳細設定］メニューの［カラー液晶コントラスト］または［液晶コントラスト］を実行してみてください。



［写真選択］の［範囲指定印刷］で思うように写真を指定できない

［範囲指定印刷］で写真を指定する場合は、小さい数のコマ番号を指定してから、大きな数のコマ番号を指定してください。
<例>○ 1番から5番まで
以下のような指定の仕方はできません。
<例>× 5番から1番まで

パソコンと接続時のトラブル

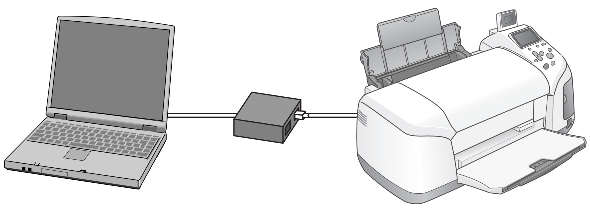
パソコンから印刷できない / 本製品が認識されない

■ USBケーブルは正しく接続されていますか？

USB ケーブルがしっかりと接続されているかをご確認ください。

■ USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？

USBハブは仕様上5段まで縦列接続できますが、本製品と接続する場合は、パソコンに直接接続された1段目のハブに接続してください。それでも印刷ができない場合は、USBハブを外して、本製品とパソコンを直結してください。



■ ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアがインストールできないため、使用できない場合があります。

電子マニュアルをご覧のうえ、必要なシステム条件を満たしているか確認してください。

『PM-D770 電子マニュアル』－「システム条件」

■ プリンタドライバは正常にインストールされていますか？

パソコンから印刷する場合は、プリンタドライバがインストールされている必要があります。インストール状態を確認してください。

本書 78 ページ「プリンタドライバのインストール状態を確認（Windows）」

トラブル対処方法

プリンタドライバのインストール状態を確認（Windows）

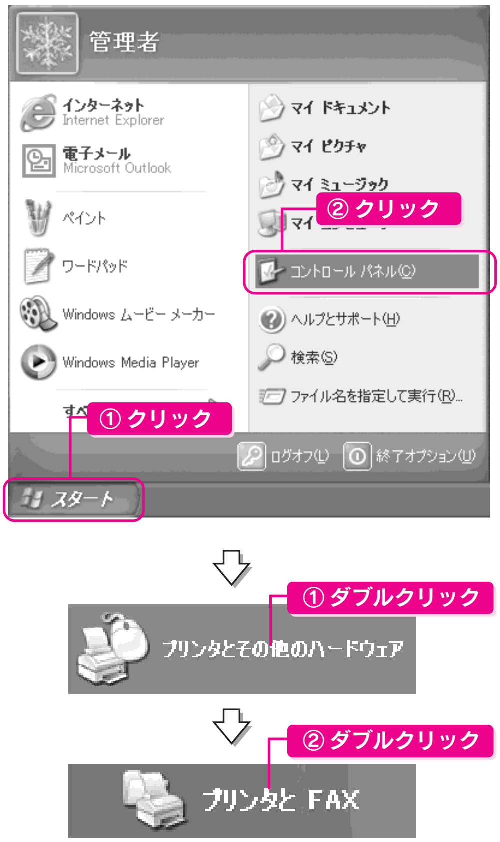
Windows 環境でお使いの場合には、プリンタドライバ（印刷を行うために必要なソフトウェア）が正しくインストールされていない、または印刷先のポートが正しく設定されていない可能性があります。
以下の手順でプリンタドライバのインストール状態と、ポートの設定状態を確認してください。

①プリンタドライバのアイコンを確認

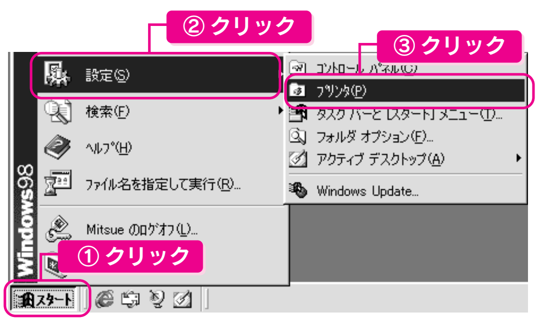
1 USB ケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。

2 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

Windows XP の場合：
［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックして、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタと FAX］をクリックします。



Windows 98/Me/2000 の場合：
［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。



3 ［PM-D770］のアイコンがあるかを確認します。



［PM-D770］のアイコンがある

プリンタドライバは正常にインストールされています。

次ページの「印刷先のポートの設定を確認」をご覧のうえ、印刷先ポートの設定を確認してください。
本書79ページ「②印刷先のポートの設定を確認」

［PM-D770］のアイコンがない

プリンタドライバが正常にインストールされていません。

「ドライバの再インストール」をご覧のうえ、プリンタドライバをインストールし直してください。
本書 80 ページ「ドライバの再インストール」

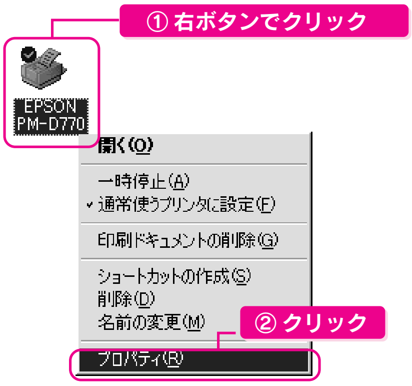
②印刷先のポートの設定を確認

1 PM-D770 のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

Windows 2000/XP の場合：

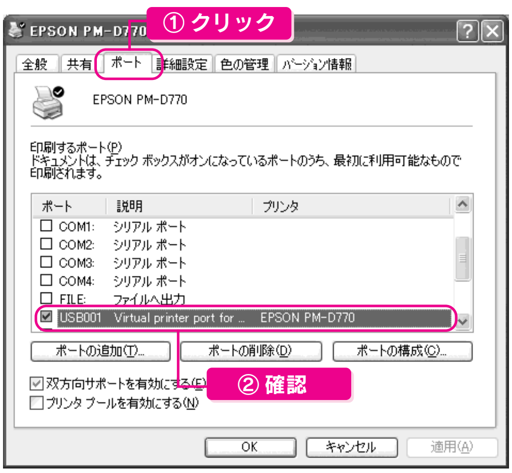


Windows 98/Me/2000 の場合：

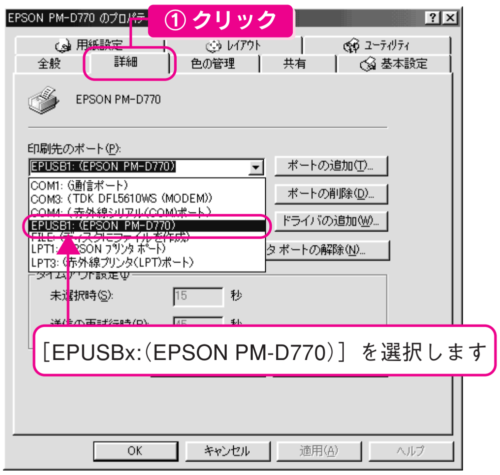


2 ポートの設定を確認します。

Windows 2000/XP の場合：
［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON PM-D770］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。



Windows 98/Me/2000 の場合：
［詳細］タブをクリックし、［EPUSBx:（EPSON PM-D770）］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。



3 USB 以外のポートが選択されている場合は、［USB］と［EPSON PM-D770］が表示されているポートを選択して設定し直します。

> **注意** ［ポートの追加］によるポートの設定は行わないでください。

4 印刷ができるかどうかを確認します。
印刷ができなかった場合は、次ページの「ドライバの再インストール」をご覧のうえ、プリンタドライバを削除してから、再度インストールし直してください。

以上で、プリンタドライバのインストール状況を確認する手順説明は終了です。

ドライバの再インストール

プリンタドライバの削除方法

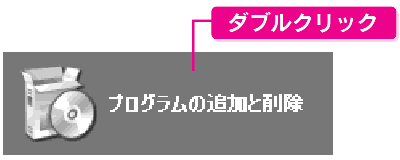
1. 本製品の電源をオフにして、USBケーブルを取り外します。

2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3. ［スタート］－［コントロールパネル］（Windows 98/Me/2000では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］）の順にクリックします。



4. ［プログラムの追加と削除］をクリック（Windows 98/Me/2000では［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリック）します。



5. ［プログラムの変更と削除］をクリックし、［EPSONプリンタドライバユーティリティ］を選択して［変更/削除］（Windows 98/Me/2000では［追加と削除］）をクリックします。
この後は画面の指示に従い、ドライバの削除を実行します。削除が完了したら、再度ドライバをインストールし直します。

プリンタドライバのインストール方法

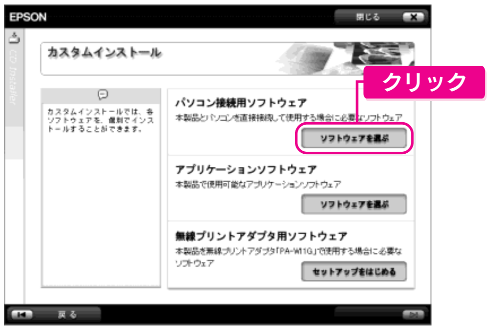
1. 本製品の電源をオフにしたまま、USBケーブルをパソコンに接続します。

2. 『プリンタソフトウェアCD-ROM』をパソコンにセットします。

3. 以下の画面が表示されますので、「カスタムインストール」を選択します。



4. ［パソコン接続用ソフトウェア］を選択します。



5. ［プリンタドライバ］をインストールします。
画面の指示に従ってインストールを進めてください。

以上で、ドライバの再インストールの手順説明は終了です。

トラブルが解決しないときは

本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

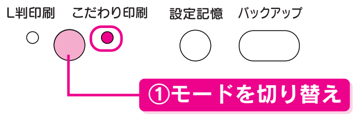
本体の動作確認方法

ノズルチェックパターンを印刷して動作確認をします。
本体の動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

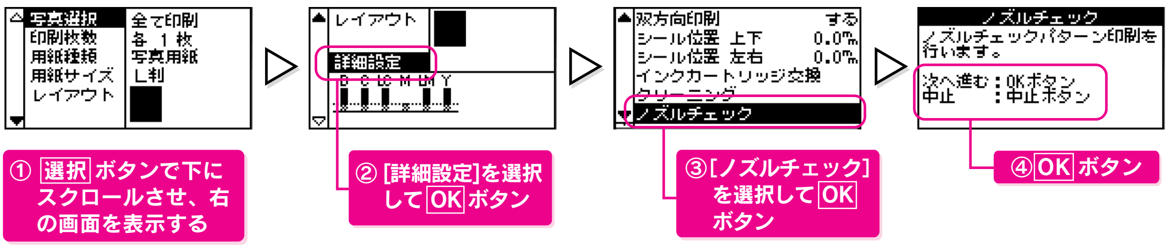
1 本製品の電源をオンにします。

2 普通紙をセットします。
本書 11 ページ「印刷の準備をする」

3 印刷モードをこだわり印刷モードに切り替えます。



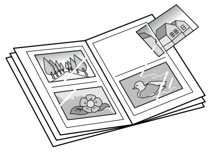
4 下の手順に従って、ノズルチェックパターンを印刷します。

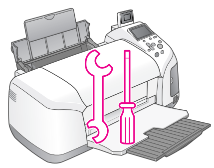


印刷ができない	印刷ができる
▽	▽
故障している可能性があります。 お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。 ＊エプソン修理センターのお問い合わせ先は本書 96 ページをご覧ください。	カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。 ＊カラリオインフォメーションセンターのお問い合わせ先は本書 96 ページをご覧ください。 お問い合わせの際は、ご使用の環境（パソコンの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称をご確認の上ご連絡ください。

MEMO

この章のもくじ





使用できる用紙の種類と印刷時の注意

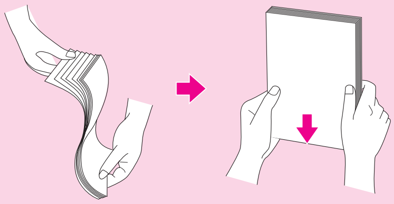
本製品で使用できる用紙の種類と印刷時の注意について説明します。

用紙の紹介と印刷時の注意

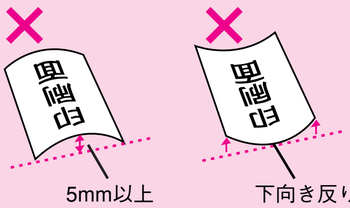
注意

- 用紙の取り扱い上の注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- 一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60％）で使用してください。
- 丸まっていたり、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。
- ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの穴の空いている用紙は使用しないでください。
- 再生紙は紙質によってはにじむことがありますので、試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。
- 封筒に印刷する場合の注意事項については、『電子マニュアル』をご覧ください。
- 用紙は、必ず縦方向にセットしてください（往復ハガキのみ横方向にセットします）。
- 写真用紙以外の用紙を複数枚セットする場合は、<図 1 >のようによくさばいて、整えてからセットしてください。
- 写真用紙<絹目調>はがき以外のハガキをセットする場合は、反りを修正して平らにしてください。<図 2 >のように 5mm 以上反っているハガキや下向きに反っている（両端が浮いている）ハガキは、セットしないでください。セットすると印刷面が汚れる、正常に給排紙されないなどの原因になるおそれがあります。

<図 1 >



<図 2 >



エプソン製専用紙

用紙名称		特長	サイズ／型番	入り数	セット可能枚数	メモリカードからの直接印刷	操作パネルの設定項目（メモリカードからこだわり印刷する場合）
写真用紙	写真用紙<光沢>	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できます。つややかに仕上がるのでデジタルカメラで撮った記念写真などをアルバムに入れたり、フォトフレームに入れて飾ったりと、まさに写真として使えます。	L 判： KL20PSK KL50PSK KL100PSK KL200PSK	 20 枚 50 枚 100 枚 200 枚	20 枚	○	用紙種類　：[写真用紙] 用紙サイズ：[L 判]
			2L 判： K2L20PSK K2L50PSK	 20 枚 50 枚			用紙種類　：[写真用紙] 用紙サイズ：[2L 判]
			A4： KA420PSK KA450PSK KA4100PSK KA4250PSKN	 20 枚 50 枚 100 枚 250 枚	20 枚		用紙種類　：[写真用紙] 用紙サイズ：[A4]
			六切： K6G50PSK	 50 枚	20 枚		用紙種類　：[写真用紙] 用紙サイズ：[六切]
			カード： KC50PSK	 50 枚	30 枚		用紙種類　：[写真用紙] 用紙サイズ：[カード]

	用紙名称	特長	サイズ／型番	入り数	セット可能枚数	メモリカードからの直接印刷	操作パネルの設定項目（メモリカードからこだわり印刷する場合）
写真用紙	写真用紙＜絹目調＞	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる光沢感を抑えた写真用紙です。アルバムやフォトフレームに入れて飾ったりと、幅広い使い方ができます。	L判： KL20MSH KL100MSH	20枚 100枚	20枚	○	用紙種類　：[写真用紙] 用紙サイズ：[L判]
			2L判： K2L20MSH K2L50MSH	20枚 50枚			用紙種類　：[写真用紙] 用紙サイズ：[2L判]
			A4： KA420MSH	20枚			用紙種類　：[写真用紙] 用紙サイズ：[A4]
光沢紙	光沢紙	デジタルカメラで撮った写真やCGなどの作品を印刷するのに適した厚口タイプの光沢紙です。	A4： KA420GP KA450GP KA4100GP	20枚 50枚 100枚	20枚	○	用紙種類：[EPSON光沢紙] 用紙サイズ：[A4]
マット紙	フォトマット紙	厚みのある非光沢の写真用紙です。落ち着いた質感が得られます。	A4： KA450PM	50枚	20枚	○	用紙種類：[フォトマット紙] 用紙サイズ：[A4]
	両面マット紙＜再生紙＞名刺サイズ	オリジナルの名刺が作成できる両面対応の専用紙です。	名刺： KNC100MPD	100枚	30枚	○	用紙種類：[フォトマット紙] 用紙サイズ：[名刺]
	スーパーファイン紙	デジタルカメラで撮影した写真やCG作品、写真/グラフ入りの文書の印刷に適した専用紙です。	A4： KA4100NSF KA4250NSF	100枚 250枚	エッジガイドの▼マークまで	×	
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞	インクジェット用の両面普通紙です。両面に印刷してもあまり裏写りしません。古紙100%配合再生紙です。	A4： KA4250NPD	250枚		○	用紙種類　：[普通紙] 用紙サイズ　：[A4]
ハガキ	写真用紙＜絹目調＞はがき	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる光沢感をおさえたハガキです。	ハガキ： KH20MSH	20枚	20枚	○	用紙種類：[写真用紙] 用紙サイズ：[ハガキ]
	フォト・クォリティ・カード2	デジタルカメラで撮った写真やイラストを使ったハガキの印刷に適した色あせにくい光沢ハガキです。	ハガキ： PMHSP1	20枚	20枚	○	用紙種類：[EPSON光沢紙] 用紙サイズ：[ハガキ]
	スーパーファイン専用ハガキ	デジタルカメラで撮影した写真入りのハガキ印刷に適した光沢のないハガキです。	ハガキ： MJSP5	50枚	50枚	×	

付録

分類	用紙名称	特長	サイズ／型番	入り数	セット可能枚数	メモリカードからの直接印刷	操作パネルの設定項目（メモリカードからこだわり印刷する場合）
特殊用紙（バラエティ用紙）	ミニフォトシール	小さなシールを作ることのできる用紙です。16面レイアウト（面付け）で印刷してください。	ハガキ：MJHSP5	5枚	1枚「給紙補助シートA/B」を一番下にセットしてください。	○	用紙種類：[シール] 用紙サイズ：[ハガキ（固定）]
	アイロンプリントペーパー	印刷した写真を、衣類（綿100%または50%以上の混紡）に転写することができる用紙です。オリジナルのTシャツなどが作れます。	A4：MJTRSP1	5枚	1枚	○	用紙種類：[アイロン] 用紙サイズ：[A4（固定）]
	フォト光沢名刺カード	四辺フチなし全面印刷で、名刺サイズのカードが作れる用紙です。	A4：KNC10PP	10枚	1枚	×	
	スーパーファイン専用ラベルシート	オリジナルのステッカーを作ることのできる裏面糊付きのラベル用紙です。	A4：MJASP5	10枚	1枚	×	

市販の用紙

用紙名称	サイズ	セット可能枚数	メモリカードからの直接印刷	操作パネルの設定項目（メモリカードからこだわり印刷する場合）	備考
事務用普通紙 コピー用紙	A6からA4まで	エッジガイドのマークまで	○ ※A4のみ	用紙種類：[普通紙] 用紙サイズ：[A4]	坪量64～90g/m²、厚さ0.08～0.11mmの範囲のものをお使いください。
郵便ハガキ（再生紙）※	ハガキ	50枚	○	用紙種類：[普通紙] 用紙サイズ：[ハガキ]	写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは使用しないでください。
郵便ハガキ（インクジェット紙）※	ハガキ	50枚	○	用紙種類：[郵便Jハガキ] 用紙サイズ：[ハガキ]	
往復郵便ハガキ※	往復ハガキ	50枚	×		• 中央に折り目のないものをお使いください。 • 写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは使用しないでください。
封筒	長形3号/4号 洋形1号/2号/3号/4号	15枚	×		フラップ（封の部分）を曲げずにお使いください。

※日本郵政公社製。

印刷物（印刷後）の取り扱い

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示・保存を行ってください。正しい展示・保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

補足情報

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のパッケージに添付されている取扱説明書をご覧ください。

乾燥方法

乾燥していない状態でアルバムなどに保存するとにじみが発生することがありますので､印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は、重ねて乾燥させることも可能ですが、その場合はまず、それぞれを 15 分程度乾燥させた後、必ず吸湿性のあるコピー用紙などを 1 枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。

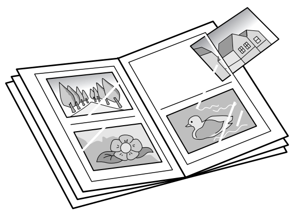
注意

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

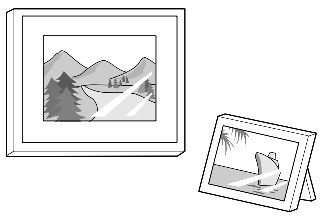
保存・展示方法

乾燥後は、以下の説明を参照して速やかに保存・展示を行ってください。

- **クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存**
  光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。



- **ガラス付き額縁に入れて展示**
  空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを抑えることができます。



注意

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。

補足情報

- クリアファイルは、用紙よりも大きいサイズのものをご使用ください。
- ミニフォトシールは、印刷面にシートが密着するタイプのアルバムなどに入れないでください。印刷結果がにじむ場合があります。間紙を挟んでクリアファイルに入れてください。

製品仕様

プリンタ部基本仕様

ノズル配列	黒インク：90 ノズル カラー　：90 ノズル×５色 （シアン、マゼンタ、イエロー、ライトシアン、ライトマゼンタ）
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	最大 5760※ dpi × 1440dpi（パソコン接続時のみ対応）
紙送り方式	ASF 方式フリクションフィード
入力データバッファ	64KByte

※最小　1/5760 インチのドット間隔で印刷します。

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	黒インクカートリッジ：ICBK32 カラーインクカートリッジ： ICC32（シアン）：ICM32（マゼンタ）：ICY32（イエロー） ICLC32（ライトシアン）、ICLM32（ライトマゼンタ）
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から6ヵ月以内
保存温度	保存時：－30℃～40℃（40℃の場合 1ヵ月以内） 本体装着時：－20℃～40℃（40℃の場合 1カ月以内）
カートリッジ外形寸法	幅 12.7mm ×奥行き 73.46mm ×高さ 55.25mm

補足情報

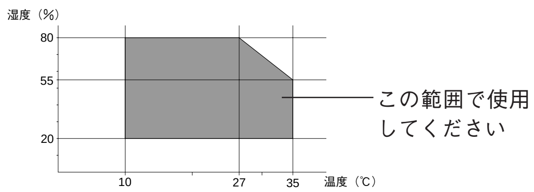
- インクは-16℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.5A
消費電力	連続印刷時：平均約13W（ISO/IEC 10561レターパターン原稿） 低電力モード 時：3W 電源オフ時：0.3W（電源プラグは接続）
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B に適合

総合仕様

プリントヘッド寿命	60 億ショット（1 ノズルあたり）
湿度	動作時　10℃～35℃ 保存時　－20℃～40℃（40℃の場合 1ヵ月以内）
湿度	動作時　20 ～ 80%（非結露） 保存時　20 ～ 85%（非結露）
製品重量	約6.0kg（インクカートリッジを除く）
製品外形寸法	幅 498mm ×奥行き 476mm ×高さ 289mm（使用時）



USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revisions 2.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version1.1（プリンタ部）
転送速度	480Mbps（High Speed Device）
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
推奨ケーブル長	2m 以下

入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明

ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	ー	ケーブル電源、最大電流 2mA
2	-DATA	双方向	データ
3	+DATA	双方向	データ、1.5k Ω の抵抗を経由して +3.3V にプルアップ

環境基本仕様

消費電力	連続印刷時：平均13W（ISO/IEC 10561レターパターン印字） 低電力モード時：3W 電源オフ時：0.3W（電源プラグは接続状態） ※ 消費電力を0Wにするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください（電源プラグは、電源ボタンで電源をオフにしてから抜いてください）。
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大／縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」を全国にある一部のパソコンショップに設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては本書巻末をご覧ください。
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後６年
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後６年
適合規格	国際エネルギースタープログラム 情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB

カードスロット仕様

カードスロット規格対応	メモリカード	対応電圧 *1
CF Type II スロット *2（CF+ and CompactFlash Specification Revision 1.4 準拠）	CompactFlash（メモリカードのみ） Microdrive	3.3V
SmartMedia スロット（SmartMedia Standard 2000準拠）	SmartMedia（最大容量 128MB）	3.3V *3
Memory Stick スロット（Memory Stick Standard version 1.3 準拠）	Memory Stick（最大容量 128MB、メモリーセレクト機能付き含む） Memory Stick Duo*4 MagicGate Memory Stick（最大容量 128MB、著作権保護機能は非サポート） MagicGate Memory Stick Duo*4（著作権保護機能は非サポート）	3.3V
Memory Stick PRO スロット（MemoryStick Standard Memory Stick PRO Format Specification Version1.0 準拠）	Memory Stick PRO（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート） Memory Stick PRO Duo*4（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート）	3.3V
SDスロット（SD Memory Card Specifications/ PART1. Physical Layer Specification Version1.0準拠）	SD（Secure Digital） miniSD カード *4	3.3V
MMC スロット（MultiMediaCard Standard 準拠）	MultiMediaCard	3.3V
xD-Picture Card スロット（xD-Picture Card™ Card Specification Version1.10）	xD-Picture Card	3.3V

*1：メモリカードへの供給電流は最大 500mA
*2：赤外線通信（PMPTIR1）カードもこのスロットに差し込む
*3：5V タイプのメモリカードは非サポート
*4：必ず専用アダプタを使用して、本製品にセットする

Bluetooth（オプション）仕様

Bluetooth ユニットの取扱説明書をご覧ください。

対応プロファイル	説明
Basic Imaging Profile（BIP）	Image Push Feature のみ対応 オブジェクトフォーマット：JPEG 画像１枚の受信可能最大サイズ　2.5MB ※データバッファ機能搭載）
Hardcopy Cable Replacement	パソコンからのワイヤレス印刷 対応 OS：Windows XP Profile(HCRP)

付録

印刷サイズ一覧

標準印刷時

印刷可能：○　印刷不可：×

用紙サイズ	レイアウト	写真1枚あたりの印刷サイズ	カメラ情報印刷
A4	フチなし 全面印刷	210×297	○
	フチあり 全面印刷	204×291	○
	フチなし 上半分	210×148.5	○
	2面付け	178×127 2L判	○
	4面付け	89×127 L判	○
	8面付け	89×55 カード	×
	20面付け	48×38	×
	インデックス 80面	20×20	×
	CDケース 上半分	114×114	×
	CDケース インデックス	26.3×37	×
ハガキ※1	フチなし 全面印刷	148×100	○
	フチあり 全面印刷	142×94	○
	フチなし 上半分印刷	100×74	○
	2面付け	89×55 カード	×
	4面付け	58.5×40	×
	8面付け	44×33	×
	20面付け	21×17	×
	シール	27×20	×
L判※1	フチなし 全面印刷	89×127 L判	○
	フチあり 全面印刷	83×121	×
	フチなし 上半分印刷	89×63.5	×
	2面付け	83×59 カード	×
	4面付け	58.5×40	×
	8面付け	40×28	×
	20面付け	18.5×18.5	×

用紙サイズ	レイアウト	写真1枚あたりの印刷サイズ	カメラ情報印刷
2L判※2	フチなし 全面印刷	127×178 2L判	○
	フチあり 全面印刷	121×172	○
	フチなし 上半分印刷	127×89	○
	2面付け	121×84	×
	4面付け	59×84.5	×
	8面付け	59×40	×
	20面付け	28.7×24.6	×
六切	フチなし 全面印刷	254×203 六切	○
	フチあり 全面印刷	197×248	○
	フチなし 上半分印刷	203×127	○
	2面付け	152×102	×
	4面付け	64×89	×
	8面付け	80×60	×
	20面付け	50×50	×
	インデックス 80面	20×20	×
カード	フチなし 全面印刷	54×86	×
	フチあり 全面印刷	48×80	×
名刺	フチなし 全面印刷	55×91	×
	フチあり 全面印刷	49×85	×
CD DVD	1面	115×115	×
	4面	55×55	×
	12面	18×13	×

※1：ハガキ/L判サイズにインデックス印刷した場合は、20面付けで印刷されます。
※2：2L判サイズにインデックス印刷した場合は、30面付けで印刷されます。

サービス･サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

本書 96 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

修理 / 部品調整に出すときは

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「トラブル対処方法」、『PM-D770 電子マニュアル』の「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

保守サービスに関しての受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

●お買い求めいただいた販売店

●エプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください）

受付時間：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）

受付時間：9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

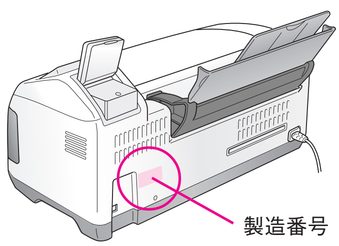
エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドア サービス	• 指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

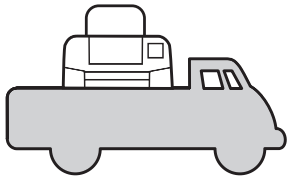
製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。右図のラベル内容をご確認ください。



付録

本製品を輸送する / 長期間保管する

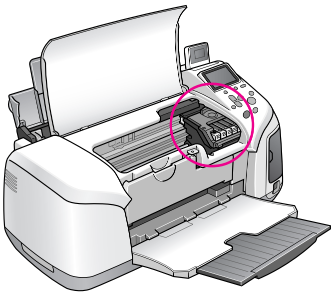


注意 下記作業時や、輸送時/保管時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

1 本製品からメモリカードを取り出し、用紙を取り除きます。

2 本製品の電源がオフになっていることを確認します。

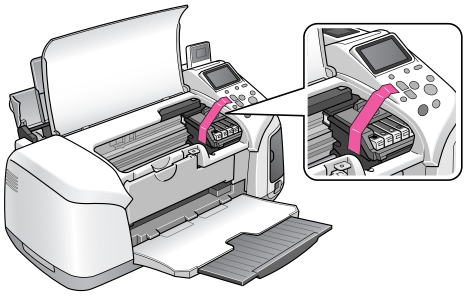
3 プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。



注意
- インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドがキャッピング位置にない場合は、電源をオン / オフしてください。

4 輸送する場合には、インクカートリッジセット部が動かないように、市販のテープなどで、本体カバーにしっかりと固定します。

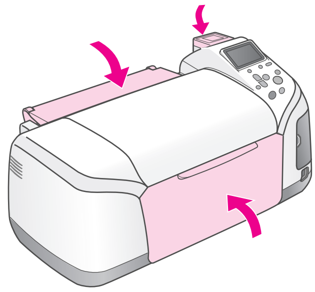
長時間貼り付けると糊がはがれ難くなるテープもありますので、輸送後は直ちにはがしてください。



5 プリンタカバーを閉じます。

6 用紙サポートと排紙トレイを閉じ、プレビューモニタを倒します。

輸送する場合には、パソコンと接続しているインターフェイスケーブルも取り外します。



7 輸送する場合には梱包材を取り付け、本製品を水平に梱包箱に入れます。

こんなときは
- 輸送後や長期保管後に印刷不良が発生した場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
  本書 60 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」
- 長期間保管する場合には、ホコリがつかないよう、布などをかけておくことをお勧めします。

以上で、本製品を梱包する手順説明は終了です。

索引

ここに記載する索引は、本製品をパソコンと接続しないで使用する場合に必要な項目です。パソコンと接続して使用する場合の使用方法の詳細は、『PM-D770 電子マニュアル』をご覧ください。以下のページに『PM-D770 電子マニュアル』の起動方法が記載されています。

本書 52 ページ「電子マニュアルの使い方」

数字

アルファベット

五十音

Apple の名称、Macintosh、iMac は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

MagicGate、マジックゲートメモリースティック、マジックゲートメモリースティックDuo、メモリースティック、メモリースティックDuo、メモリースティック PRO Duo、および MEMORY STICK PRO、Memory Stick ロゴはソニー株式会社の登録商標または商標です。
SD メモリカード、SD ロゴは、（株）東芝、松下電器産業（株）、米国 SanDisk 社の商標です。
xD-Picture Card、xD-Picture Card ロゴは富士写真フイルム（株）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

Bluetooth は、その権利者が保有している商標であり、セイコーエプソンは、ライセンスに基づき使用しています。
本製品は USB DIRECT-PRINT に対応しています。本製品は USB DIRECT-PRINT 対応プリンタに直接接続し、デジタルカメラのモニタ上で写真選択や印刷開始を指示することができます。
EPSON PRINT Image Matching、PRINT Image Framer、EPSON Multi-PrintQuicker は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。本文中で用いる P.I.F. は PRINT Image Framer の略称です。

Microsoft®Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000 と表記しています。Microsoft®Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® XP Professional operating system 日本語版の表記について本書中では、Windows XP と表記しています。
また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/ Me」のように Windows の表記を省略することがあります。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS 9.1 〜 9.2.x/Mac OS X v 10.2、v 10.3
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記していることがあります。
また、アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。
本書では、日本郵政公社製のはがきを郵便ハガキと記載しています。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などを本機（プリンタ）で印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）

刑法	第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法	第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

本製品に関するお問い合わせ先

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 0570－090－090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
0570－004116 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルはご利用いただけません。
＊ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、下記の最寄り窓口へお問い合わせください。
札幌（011）222－7931 仙台（022）214－7624 東京（042）585－8555 名古屋（052）202－9531 大阪（06）6399－1115
広島（082）240－0430 福岡（092）452－3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221－7911 東京（042）585－8500 名古屋（052）202－9532 大阪（06）6397－4359 福岡（092）452－3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京 TEL（03）5321-9738 大阪 TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。 http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.i-love-epson.co.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社（ホームページアドレス http://www.epson-supply.co.jp/ またはフリーダイヤル0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2004. 3（A）

本製品は、PRINT Image Matching IIIに対応しています。PRINT Image Matchingに関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matchingに関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

プリントヘッド（ノズル）の目詰まり

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、以下のサンプルのような症状が現れることがあります。このような場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングを実行してください。

☞本書 60 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

サンプル Ⓐ

正常時



目詰まり時

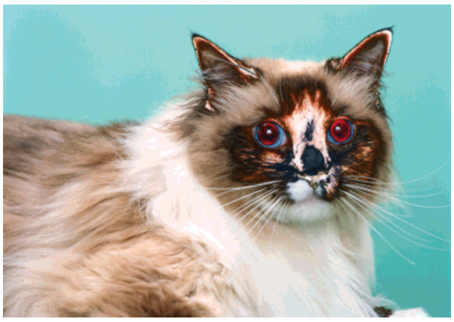


サンプル Ⓑ

正常時

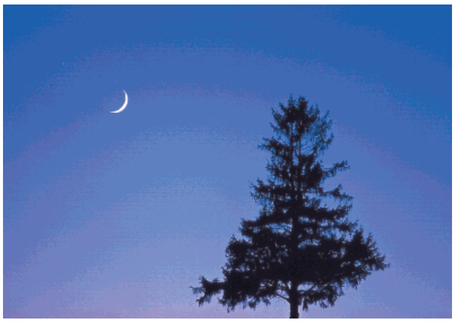


目詰まり時



サンプル Ⓒ

正常時



目詰まり時

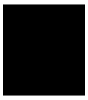


お問い合わせ先の電話番号・修理センターの住所・連絡先は巻末をご覧ください。

こだわり印刷モード レイアウト一覧

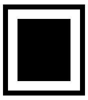
こだわり印刷モードで選択可能なレイアウトです。印刷の方法は以下をご覧ください。

☞本書 21 ページ「こだわり印刷モードでできること」
☞本書 31 ページ「便利な印刷機能」



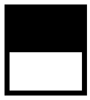

1 面フチなし

印刷可能用紙サイズ
L 判 /2L 判 / 六切 / ハガキ /A4/ カード / 名刺



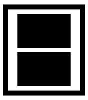

1 面フチあり

印刷可能用紙サイズ
L 判 /2L 判 / 六切 / ハガキ /A4/ カード / 名刺



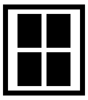

1 面上半分

印刷可能用紙サイズ
L 判 /2L 判 / 六切 / ハガキ /A4



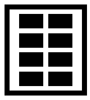

2 面

印刷可能用紙サイズ
L 判 /2L 判 / 六切 / ハガキ /A4



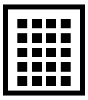

4 面

印刷可能用紙サイズ
L 判 /2L 判 / 六切 / ハガキ /A4



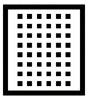
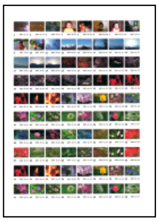

8 面

印刷可能用紙サイズ
L 判 /2L 判 / 六切 / ハガキ /A4



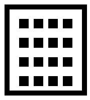
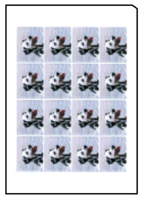

20 面
このレイアウトには、コマ番号と日付情報が必ず印刷されます。

印刷可能用紙サイズ
L 判 /2L 判 / 六切 / ハガキ /A4

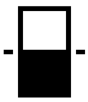
インデックス
このレイアウトには、コマ番号と日付情報が必ず印刷されます。

印刷可能用紙サイズ
六切 /A4

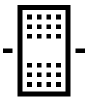
シールプリント
（16 面）

印刷可能用紙サイズ
ハガキ



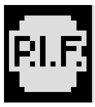

CD ケース
片面
切り取り線付き

印刷可能用紙サイズ
A4




CD ケース
インデックス
切り取り線付き

印刷可能用紙サイズ
A4





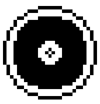
PIF

印刷可能用紙サイズ
P.I.F. 一覧を印刷して確認

CD/DVD 印刷　レイアウト一覧

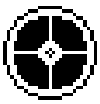
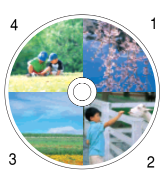
CD/DVD 印刷で選択可能なレイアウトです。印刷の方法は以下をご覧ください。

☞本書 32 ページ「CD/DVD に写真を印刷する」




CD
1 面

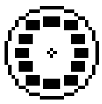
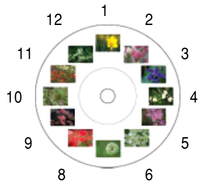
印刷可能メディア
CD/DVD

CD
4 面

コマ番号順に上記の順番で割り付けられます。

印刷可能メディア
CD/DVD

CD
12 面

コマ番号順に上記の順番で割り付けられます。

印刷可能メディア
CD/DVD

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4050593_00	全て	新規制定	